

上尾市学校施設更新計画基本計画見直しに係る  
アンケート調査報告書

令和4年11月

上尾市教育委員会



## 目次

### 1. 概要

1) 調査の目的 .....	3
2) 調査方法及び結果 .....	3

### 2. 市民アンケート

1) 設問 .....	8
2) 回答者属性 .....	9
3) 新しい学校づくり .....	10
4) 学校の再編 .....	12
5) 小中一貫教育 .....	16

### 3. 未就学児保護者アンケート

1) 設問 .....	20
2) 回答者属性 .....	22
3) 小中学校の教育環境 .....	23
4) 小中学校の学校の規模 .....	25
5) 通学距離 .....	26
6) 小中一貫教育 .....	27
7) 新しい学校づくり .....	29
8) 学校の再編 .....	32

### 4. 保護者アンケート

1) 設問 .....	37
2) 回答者属性 .....	39
3) 小中学校の教育環境 .....	40
4) 小中学校の学校の規模 .....	43
5) 通学距離 .....	50
6) 小中一貫教育 .....	54
7) 新しい学校づくり .....	56
8) 学校の再編 .....	60

### 5. 児童アンケート

1) 設問 .....	66
2) 回答者属性 .....	67
3) 小学校のことについて .....	68
4) 小学校のクラス数 .....	70
5) 小学生の通学距離と方法 .....	71
6) 新しい学校づくり .....	74

### 6. 生徒アンケート

1) 設問 .....	78
2) 回答者属性 .....	79
3) 中学校のことについて .....	80

4) 中学校のクラス数 .....	82
5) 中学生の通学距離と方法 .....	84
6) 新しい学校づくり .....	86

## **7. 教員アンケート**

1) 設問 .....	90
2) 回答者属性 .....	91
3) 小中学校の教育環境 .....	92
4) 小中学校の学校の規模 .....	94
5) 通学距離 .....	98
6) 小中一貫教育 .....	99
7) 新しい学校づくり .....	101
8) 学校の再編 .....	102

## **8. 調査のまとめ**

1) 小中学校の教育環境 .....	104
2) 小中学校の学校の規模 .....	108
3) 通学距離 .....	110
4) 新しい学校づくり .....	111
5) 小中一貫教育 .....	112
6) 学校の再編 .....	114

## 1. 概要

## 1. 概要

## 1) 調査の目的

上尾市学校施設更新計画基本計画の見直しにあたり、新しい時代の学びにふさわしい学校づくりに向けた参考とするため、18歳以上の市民(保護者を除く)及び未就学児保護者に対する市民アンケート、児童(第5・6学年)及び生徒、保護者、教員に対する学校アンケートを実施する。

## 2) 調査方法及び結果

## ①調査対象者

対象者	対象人数	抽出方法
18歳以上の市民	3,000	18歳以上の市民で、未就学児保護者及び保護者アンケートの対象者を除いた世帯の中から無作為に抽出
未就学児保護者	1,500	未就学児のみの世帯の中から無作為に抽出
児童(第5・6学年)	3,689	学齢簿登載者
生徒	5,662	学齢簿登載者
保護者	11,729	
教員	1,013	

## ②配布・回収方法

対象者	配布・回収方法	調査期間
18歳以上の市民	郵送	R4.7.1~7.20
未就学児保護者	郵送	R4.7.1~7.20
児童(第5・6学年)	WEB(※1)	R4.7.1~9.2(※3)
生徒	WEB(※1)	R4.7.1~9.2(※3)
保護者	WEB(※2)	R4.7.1~7.20
教員	WEB(※1)	R4.7.1~9.2(※3)

※1 児童生徒及び教員はICT端末を活用

※2 保護者は「さくら連絡網」のアンケート機能を活用

※3 新型コロナウイルス感染症により学級閉鎖などがあったため、期間を延長

## 1. 概要

### ③回収率

調査名	配布数	回収数	回答率
市民アンケート	3,000	1,044	34.8%
未就学児保護者アンケート	1,500	660	44.0%
児童アンケート	3,689	2,986	80.9%
生徒アンケート	5,662	4,152	73.3%
保護者アンケート	11,729	10,299	87.8%
教員アンケート	1,013	646	63.8%

### ④調査結果の信頼度

- ・調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で、**回答比率の合計が100%にならない場合がある。**
- ・図表中の「n」とは、その設問の回答者数を示している。

### ⑤標本誤差について

本調査は、上尾市の住民の中から一部を抽出して行う調査（標本調査）である。標本調査では、母集団全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その差のことを「標本誤差」という。

標本誤差は、下記の式で数学的に計算することが可能となっている。

標本比率の標準誤差の一般式は、 $k \times \sqrt{\{p(1-p)\} / \{n(N-1)/(N-n)\}}$ 、となる。

本調査の標本の信頼度を95%とすると  $k = \pm 1.96$  となり、以下の計算式で表せる。

$$\text{標本比率の標準誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\{p(1-p)\} / \{n(N-1)/(N-n)\}}$$

p = 回答比率

N = 母集団数(本調査では、令和4年6月1日の対象者。【市民アンケート】

18歳以上の人口 197,276人、【未就学児保護者アンケート】 10,134人)

n = 基数 (サンプル数)

これを基に実際の回答数に当てはめると以下の表となる。

各回答における標準誤差の早見表

回答比率 基数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,000人	± 0.58	± 1.19	± 1.80	± 2.40	± 3.01
500人	± 0.82	± 1.69	± 2.56	± 3.43	± 4.30
400人	± 0.92	± 1.90	± 2.87	± 3.84	± 4.82
300人	± 1.07	± 2.19	± 3.32	± 4.45	± 5.57
200人	± 1.31	± 2.69	± 4.07	± 5.45	± 6.84
100人	± 1.86	± 3.81	± 5.77	± 7.73	± 9.68

標本誤差の早見表は上表のとおりである。表の見方は、例えばある質問の回答者数が1,000人で、回答比率が50%であった場合、その回答比率の誤差は、最大で±3.01%以内となることを示している。

したがって、本報告書中の属性別の分析にあたっては、質問によって回答者数が異なることや、各選択肢への回答比率が各々異なるため、ある属性の回答結果と全体結果との差が5~10ポイント程度のあるものを有意差の一つの目安として分析している。



2. 市民アンケート

## 2. 市民アンケート

### 1) 設問

No.	設問文
問 1-1	この 1 年間、小学校や中学校にどのような目的で行きましたか
問 1-2	あなたにとって「学校」とは、どのような印象がありますか
問 1-3	放課後や学校が休みの日に、学校をどのように使えると便利であると思いますか
問 1-4	学校が他の公共施設と一緒になる場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか
問 2-1	学校再編により法律で定める標準程度に学校規模を適正化し、一定規模の集団のもとで、多様な人々と協働しながら、たくましく生きる子供を育成することについて、あなたはどのように思いますか
問 2-2	「問 2-1」の理由を教えてください
問 2-3	学校再編を検討する場合には、地域や関係者と行政が一体となって協議する検討組織が必要であると考えています。検討組織には、どのような構成メンバーが必要であると思いますか
問 2-4	学校再編を検討する場合には、どのような点に配慮すべきだと思いますか
問 2-5	学校再編を検討する場合には、地域住民の意見聴取をどのように行うと良いと思いますか
問 2-6	学校再編を検討する場合には、その検討状況について、地域住民への情報提供をどのように行うとよいと思いますか
問 3-1	小中一貫教育の取組を行うことについて、どのように思いますか。
問 3-2	「問 3-1」において、そのように回答した理由について、お考えに近いものを教えてください
問 3-3	本市において、小中一貫教育をどのように実施したら良いか、お考えに近いものを選択してください
問 4-1	「子供たちのための新しい学校づくり」について、ご自由に意見を願います
問 5-1	あなたのお住いの小学校区について、当てはまるもの 1 つに○をしてください
問 5-2	あなたの年齢について、当てはまるもの 1 つに○をしてください

## 2) 回答者属性

## ①お住まいの小学校区

全ての小学校区から回答をいただいた。

## ■ お住まいの小学校区【単数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全体	問5-1 お住まいの小学校区											
	上尾小学校 区域	中央小学校 区域	大谷小学校 区域	平方小学校 区域	大石小学校 区域	原市小学校 区域	上平小学校 区域	富士見小学 校区域	尾山台小学 校区域	東小学校区 域	大石南小学 校区域	平方東小学 校区域
1044	41	39	64	82	70	77	42	40	59	42	36	27
100.0	3.9	3.7	6.1	7.9	6.7	7.4	4.0	3.8	5.7	4.0	3.4	2.6

全体	問5-1 お住まいの小学校区												
	原市南小学 校区域	鶴川小学校 区域	芝川小学校 区域	瓦葺小学校 区域	今泉小学校 区域	西小学校区 域	東町小学校 区域	平方北小学 校区域	大石北小学 校区域	上平北小学 校区域	分からない	不明	
1044	32	43	47	43	55	33	34	23	49	24	23	19	
100.0	3.1	4.1	4.5	4.1	5.3	3.2	3.3	2.2	4.7	2.3	2.2	1.8	

## ②年齢

回答者の年齢は、「70歳代以上」が33.8%で最も多く、次いで「60歳代」19.9%、「50歳代」19.3%となっている。

## ■ 年齢【単数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全体	問5-2 年齢							
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
1044	4	72	78	92	202	208	353	35
100.0	0.4	6.9	7.5	8.8	19.3	19.9	33.8	3.4

## 2. 市民アンケート

### 3) 新しい学校づくり

#### ①来訪の目的

この1年間で小中学校に行った目的は、「行ったことがない」が53.5%で最も多く、次いで「選挙の投票」35.8%、「学校行事（運動会や音楽祭など）」7.5%となっている。

#### ■ この1年間で小・中学校に行った目的【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

		問1-1 この1年間で小・中学校に行った目的								
全 体		学校行事 (運動会や 音楽祭など)	ボランティア 活動(学校 清掃やリサ イクルなど)	学校開放活 動(体育館 や校庭の利 用など)	地域の行事 (会合や防 災訓練など)	子供の送迎 (学童保育 所など)	選挙の投票	その他	行ったことが ない	不 明
		1044	78	36	56	44	38	373	31	559
-	7.5	3.4	5.4	4.2	3.6	35.7	3.0	53.5	1.8	

#### ②学校の印象

学校の印象を見ると、「子供たちの学び場」が91.6%で最も多く、次いで「地域の防災拠点」57.0%、「子供たちの放課後の居場所・活動場所」52.9%となっている。

#### ■ 「学校」の印象【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

		問1-2 「学校」の印象								
全 体		子供たちの 学びの場	子供たちの 放課後の居 場所・活動 場所	地域の防災 拠点	地域の活 動・交流の 拠点	スポーツ活 動の拠点	生涯学習の 拠点	選挙の投票 所	その他	不 明
		1044	956	552	595	268	342	164	438	12
-	91.6	52.9	57.0	25.7	32.8	15.7	42.0	1.1	0.6	

## ③放課後や休日の学校の使い方

放課後や休日の学校の使い方を見ると、「スポーツができる場所」が70.1%で最も多く、次いで「地域の人が気軽に集える場所」52.9%、「公園のように友達や家族と遊べる場所」48.4%となっている。

## ■ 放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問1-3 放課後や休日の学校の使い方										
	地域の人が気軽に集える場所	スポーツができる場所	生涯学習活動ができる場所	読書ができる場所	インターネットが使用できる場所	演奏や演劇などを発表できる場所	絵画や作品などを展示できる場所	公園のように友達や家族と遊べる場所	勉強ができる場所(自習室など)	その他	不明
1044	552	732	400	276	148	304	207	505	429	26	15
-	52.9	70.1	38.3	26.4	14.2	29.1	19.8	48.4	41.1	2.5	1.4

## ④学校と他の公共施設との複合化

学校と他の公共施設との複合化の意向を見ると、「図書館」が57.8%で最も多く、次いで「児童館」48.1%、「スポーツ施設」45.3%となっている。

## ■ 学校と他の公共施設との複合化【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問1-4 学校と他の公共施設との複合化								
	支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	不明
1044	179	603	269	280	310	502	473	19	18
-	17.1	57.8	25.8	26.8	29.7	48.1	45.3	1.8	1.7

## 2. 市民アンケート

### 4) 学校の再編

#### ①学校再編の是非

学校再編に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要であると思う」が39.8%で最も多く、次いで「必要であると思う」33.5%、「分からない」13.0%となっており、学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が73.3%を占めている。

#### ■ 学校再編の是非【単数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-1 学校再編の是非					
	必要である と思う	どちらかとい えば、必要 であると思う	どちらかとい えば、必要 ではないと 思う	必要ではな いと思う	分からない	不 明
1044	350	416	75	56	136	11
100.0	33.5	39.8	7.2	5.4	13.0	1.1

小学校区別に学校再編に対する考え方を見ると、全ての小学校区で学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が6割を超えており、最も肯定的な意見が低い瓦葺小学校区で60.5%となっている。

■ 小学校区別・学校再編の是非【単数回答】(n=1044)  
(上段:実数、下段:%)

	全 体	問2-1 学校再編の是非						
		必要である と思う	どちらかとい えば、必要 であると思う	どちらかとい えば、必要 ではないと 思う	必要ではな いと思う	分からない	不 明	
全 体	1044 100.0	350 33.5	416 39.8	75 7.2	56 5.4	136 13.0	11 1.1	
問 5 - 1 お 住 ま い の 小 学 校 区	上尾小学校区域	41 100.0	20 48.8	11 26.8	6 14.6	1 2.4	2 4.9	1 2.4
	中央小学校区域	39 100.0	16 41.0	11 28.2	6 15.4	1 2.6	3 7.7	2 5.1
	大谷小学校区域	64 100.0	17 26.6	34 53.1	3 4.7	1 1.6	7 10.9	2 3.1
	平方小学校区域	82 100.0	25 30.5	26 31.7	7 8.5	7 8.5	16 19.5	1 1.2
	大石小学校区域	70 100.0	33 47.1	20 28.6	6 8.6	3 4.3	7 10.0	1 1.4
	原市小学校区域	77 100.0	20 26.0	38 49.4	6 7.8	1 1.3	12 15.6	-
	上平小学校区域	42 100.0	19 45.2	16 38.1	2 4.8	2 4.8	3 7.1	-
	富士見小学校区域	40 100.0	8 20.0	19 47.5	2 5.0	2 5.0	8 20.0	1 2.5
	尾山台小学校区域	59 100.0	19 32.2	20 33.9	6 10.2	6 10.2	8 13.6	-
	東小学校区域	42 100.0	14 33.3	20 47.6	2 4.8	1 2.4	5 11.9	-
	大石南小学校区域	36 100.0	15 41.7	13 36.1	2 5.6	4 11.1	2 5.6	-
	平方東小学校区域	27 100.0	9 33.3	13 48.1	-	1 3.7	3 11.1	1 3.7
	原市南小学校区域	32 100.0	9 28.1	12 37.5	2 6.3	3 9.4	5 15.6	1 3.1
	鴨川小学校区域	43 100.0	15 34.9	17 39.5	4 9.3	5 11.6	2 4.7	-
	芝川小学校区域	47 100.0	17 36.2	25 53.2	1 2.1	-	4 8.5	-
	瓦葺小学校区域	43 100.0	12 27.9	14 32.6	3 7.0	7 16.3	7 16.3	-
	今泉小学校区域	55 100.0	16 29.1	26 47.3	2 3.6	1 1.8	9 16.4	1 1.8
	西小学校区域	33 100.0	13 39.4	14 42.4	2 6.1	-	4 12.1	-
	東町小学校区域	34 100.0	10 29.4	17 50.0	3 8.8	2 5.9	2 5.9	-
	平方北小学校区域	23 100.0	7 30.4	10 43.5	2 8.7	-	4 17.4	-
	大石北小学校区域	49 100.0	16 32.7	18 36.7	2 4.1	5 10.2	8 16.3	-
	上平北小学校区域	24 100.0	9 37.5	6 25.0	4 16.7	-	5 20.8	-
	分からない	23 100.0	7 30.4	7 30.4	1 4.3	1 4.3	7 30.4	-

## 2. 市民アンケート

### ②学校再編検討組織に必要な構成メンバー

学校再編の検討組織に必要な構成メンバーを見ると、「保護者（PTA 会長やPTA 役員など）」が 81.1%で最も多く、次いで「学校関係者（校長や教頭など）」73.2%、「地域住民（自治会長や自治会役員など）」63.1%となっている。

#### ■ 学校再編検討組織に必要な構成メンバー【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-3 学校再編検討組織の構成メンバー							
	保護者(PTA 会長やPTA 役員など)	地域住民 (自治会長 や自治会役員など)	学校関係者 (校長や教頭など)	市民公募	市議会議員	有識者(大学教授などの専門家)	その他	不 明
1044	847	659	764	368	209	483	46	14
-	81.1	63.1	73.2	35.2	20.0	46.3	4.4	1.3

### ③学校再編の配慮点

学校再編の配慮点を見ると、「子供たちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」が 93.2%で最も多く、次いで「保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明」47.3%、「子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減」39.0%となっている。

#### ■ 学校再編の配慮点【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-4 学校再編の配慮点									
	子供たちの通学(時間・距離・方法)と安全確保	子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減	魅力的な学校教育の実施や教育環境の整備	再編する学校の子供たち同士の事前交流	学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策の提示	避難所機能の存続・充実	学校を拠点とし、地域住民が必要なサービス機能の整備(複合化)	保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明	その他	不 明
1044	973	407	290	151	252	241	77	494	13	9
-	93.2	39.0	27.8	14.5	24.1	23.1	7.4	47.3	1.2	0.9

### ④学校再編検討における適切な意見聴取方法

学校再編における適切な意見聴取方法を見ると、「アンケート用紙の配布」が 73.3%で最も多く、次いで「地域説明会」67.6%、「WEB アンケート」45.5%となっている。

#### ■ 学校再編における適切な意見聴取方法【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-5 学校再編検討における適切な意見聴取方法					
	アンケート用紙の配布	WEBアンケート	地域説明会	TwitterやFacebookなどのSNS	その他	不 明
1044	765	475	706	185	28	24
-	73.3	45.5	67.6	17.7	2.7	2.3

## ⑤学校再編検討状況の情報提供

学校再編検討状況の情報提供方法を見ると、「広報あげお」が82.2%で最も多く、次いで「自治会の回覧」64.9%、「市ホームページ」57.7%となっている。

## ■ 学校再編状況の情報提供【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-6 学校再編検討状況の情報提供						
	自治会の回覧	市ホームページ	広報あげお	地域説明会	TwitterやFacebookなどのSNS	その他	不 明
1044	678	602	858	574	215	24	12
-	64.9	57.7	82.2	55.0	20.6	2.3	1.1

2. 市民アンケート

5) 小中一貫教育

①小中一貫教育の是非

小中一貫教育に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要な教育であると思う」が35.1%で最も多く、次いで「必要な教育であると思う」24.2%、「どちらかといえば、必要な教育ではないと思う」16.9%となっており、小中一貫教育に肯定的（「必要な教育であると思う」「どちらかといえば、必要な教育であると思う」の計）な意見が59.3%を占めている。

■ 小中一貫教育の是非【単数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問3-1 小中一貫教育の是非					
	必要な教育であると思う	どちらかといえば、必要な教育であると思う	どちらかといえば、必要な教育ではないと思う	必要ではない教育であると思う	分からない	不明
1044	253	366	176	86	151	12
100.0	24.2	35.1	16.9	8.2	14.5	1.1

小中一貫教育の是非別にそう思った理由を見ると、「必要な教育であると思う」の場合は、「継続的な生徒指導充実のため」が最も多く62.8%、次いで「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」59.7%、「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」53.4%となっている。

「どちらかといえば、必要な教育であると思う」の場合は、「継続的な生徒指導充実のため」が最も多く58.2%、次いで、「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」51.6%、「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」が42.9%となっている。

「どちらかといえば、必要ではないと思う」の場合は、「固定的な人間関係が9年間続いてしまうため」が72.2%で最も多く、次いで「中学校の目新しさがなくなってしまうため」43.8%、「小学生が中学生からの影響を受けすぎてしまうため」41.5%となっている。

■ 小中一貫教育の是非の理由【複数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問3-2 小中一貫教育の是非の理由										
		いわゆる「中1ギャップ」の解消のため	異学年交流の充実のため	継続的な生徒指導充実のため	学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため	中学校の目新しさがなくなってしまうため	小学生が中学生からの影響を受けすぎてしまうため	固定的な人間関係が9年間続いてしまうため	小学校卒業の達成感が失われてしまうため	その他	不明	
全 体	1044	313	186	392	359	144	144	259	134	60	112	
	-	30.0	17.8	37.5	34.4	13.8	13.8	24.8	12.8	5.7	10.7	
問3-1の是非	必要な教育であると思う	253	135	83	159	151	8	8	12	8	10	2
		-	53.4	32.8	62.8	59.7	3.2	3.2	4.7	3.2	4.0	0.8
	どちらかといえば、必要な教育であると思う	366	157	89	213	189	5	14	27	9	2	22
		-	42.9	24.3	58.2	51.6	1.4	3.8	7.4	2.5	0.5	6.0
	どちらかといえば、必要ない教育であると思う	176	6	3	5	5	77	73	127	60	14	7
	-	3.4	1.7	2.8	2.8	43.8	41.5	72.2	34.1	8.0	4.0	
必要ではない教育であると思う	86	4	3	3	1	40	33	61	36	10	5	
	-	4.7	3.5	3.5	1.2	46.5	38.4	70.9	41.9	11.6	5.8	
分からない	151	10	6	10	12	13	15	29	20	24	69	
	-	6.6	4.0	6.6	7.9	8.6	9.9	19.2	13.2	15.9	45.7	

## ②小中一貫教育の実施方法

小中一貫教育の実施方法を見ると、「モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。」が 55.9%で最も多く、次いで「「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない」18.3%、「全小中学校が一斉に実施する」17.0%となっている。

## ■ 小中一貫教育の実施方法【単数回答】(n=1044)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問3-3 小中一貫教育選択				
	全小中学校 が一斉に実 施する	モデル事業 として一部 の小中学校 で実施し、 段階的に 実施校を 拡大する	「小中連携」 で十分であ るため、実 施する必要 はない	その他	不 明
1044	177	584	191	34	58
100.0	17.0	55.9	18.3	3.3	5.6



3. 未就学児保護者アンケート

### 3. 未就学児保護者アンケート

#### 1) 設問

No.	設問文
問 1-1	お子さんが学校で身に付けてほしいことについて、特に大事であると思うことはどれですか
問 1-2	あなたが学校教育に求めるものはどれですか
問 1-3	学校施設について、特に大事であると思うことはどれですか
問 1-4	お子さんが学校に入学する時、どのような学校を望みますか
問 2-1	小学校では、1学年あたりのクラス数はどの程度が適切であると思いますか
問 2-2	中学校では、1学年あたりのクラス数はどの程度が適切であると思いますか
問 3-1	小学生の片道の通学距離で、徒歩で通える上限はどの程度が適切であると思いますか
問 3-2	中学生の片道の通学距離で、徒歩で通える上限はどの程度が適切であると思いますか
問 4-1	小中一貫教育の取組を行うことについて、どのように思いますか
問 4-2	「問 4-1」において、そのように回答した理由について、お考えに近いものを教えてください
問 4-3	本市において、小中一貫教育をどのように実施したら良いか、お考えに近いものを選択してください
問 5-1	この1年間、小学校や中学校にどのような目的で行きましたか
問 5-2	あなたにとって「学校」とは、どのような印象がありますか
問 5-3	放課後や学校が休みの日に、学校をどのように使えると便利であると思いますか
問 5-4	本市では、市内小中学校に「コミュニティ・スクール」を設置し、地域の人々が学校と協働・連携して子供の成長を支え、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。 今後、この取組の更なる充実を図るために、学校が他の公共施設と一緒になる場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか
問 6-1	市内小学校には1学年1クラスの小規模な学校がある一方で、1学年5クラスの大規模な学校があり、学校規模に偏りが生じています。市内中学校でもこのような傾向があります。 この偏りを解消するため、学校再編により法律で定める標準程度に学校規模を適正化し、一定規模の集団のもとで、多様な人々と協働しながら、たくましく生きる子供を育成することについて、あなたはどのように思いますか。

## 3. 未就学児保護者アンケート

問 6-2	「問 6-1」の理由を教えてください
問 6-3	学校再編を検討する場合には、地域や関係者と行政が一体となって協議する検討組織が必要であると考えています。検討組織には、どのような構成メンバーが必要であると思いますか
問 6-4	学校再編を検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか
問 6-5	学校再編を検討する場合には、地域住民の意見聴取をどのように行うと良いと思いますか
問 6-6	学校再編を検討する場合には、その検討状況について、地域住民への情報提供をどのように行うとよいと思いますか
問 7	「子供たちのための新しい学校づくり」について、ご自由に意見をお願いします
問 8	あなたのお住いの小学校区について、当てはまるもの1つに○をしてください

3. 未就学児保護者アンケート

2) 回答者属性

①お住まいの小学校区

全ての小学校区から回答をいただいた。

■ お住まいの小学校区【単数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体		問8-1 お住まいの小学校区											
		上尾小学校 校区域	中央小学校 校区域	大谷小学校 校区域	平方小学校 校区域	大石小学校 校区域	原市小学校 校区域	上平小学校 校区域	富士見小学 校区域	尾山台小学 校区域	東小学校区 域	大石南小学 校区域	平方東小学 校区域
660		32	46	26	32	48	34	33	17	14	34	16	19
100.0		4.8	7.0	3.9	4.8	7.3	5.2	5.0	2.6	2.1	5.2	2.4	2.9

全 体		問8-1 お住まいの小学校区											
		原市南小学 校区域	鴨川小学校 校区域	芝川小学校 校区域	瓦葺小学校 校区域	今泉小学校 校区域	西小学校区 域	東町小学校 校区域	平方北小学 校区域	大石北小学 校区域	上平北小学 校区域	分からない	不 明
660		25	29	31	37	31	34	40	4	43	14	5	16
100.0		3.8	4.4	4.7	5.6	4.7	5.2	6.1	0.6	6.5	2.1	0.8	2.4

### 3) 小中学校の教育環境

#### ① 子供に学校で身に付けてほしいこと

子供に学校で身に付けてほしいことは、「基礎的な知識・技能」が 58.5%で最も多く、次いで「思いやり・共感力」54.1%、「協働性・協調性」48.2%となっている。

#### ■ 子供に学校で身に付けてほしいこと【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全体	問1-1 子供に学校で身に付けてほしいこと									
	基礎的な知識・技能	協働性・協調性	思考力・判断力	社会性	思いやり・共感力	表現力・説明力	主体性	責任感	体力	その他
660	386	318	280	243	357	139	108	59	54	13
-	58.5	48.2	42.4	36.8	54.1	21.1	16.4	8.9	8.2	2.0

#### ② 学校教育に求めるもの

学校教育に求めるものは、「確かな学力の定着と学力の向上」が 66.8%で最も多く、次いで「いじめ対策・不登校対策の充実」46.4%、「道徳教育の推進」42.7%となっている。

#### ■ 学校教育に求めるもの【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全体	問1-2 学校教育に求めるもの														
	確かな学力の定着と学力の向上	小中学校の連携や小中一貫教育の推進	ICT教育の推進	道徳教育の推進	いじめ対策・不登校対策の充実	人権教育の推進	児童生徒の体力の向上	学校保健の充実	食育の推進	進路指導・キャリア教育の充実	特別支援教育の推進	学校における相談体制の充実	英語教育の推進	その他	不明
660	441	36	142	282	306	108	115	27	40	84	27	88	162	19	3
-	66.8	5.5	21.5	42.7	46.4	16.4	17.4	4.1	6.1	12.7	4.1	13.3	24.5	2.9	0.5

#### ③ 学校施設について大事なこと

学校施設について大事なことは、「安全・安心な施設である」が 83.9%で最も多く、次いで「教育の変化に対応する柔軟性・可変性のある施設となっている」44.1%、「空調等が行き届き快適である」40.3%となっている。

#### ■ 学校施設について大事なこと【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全体	問1-3 学校施設について大事なこと							
	安全・安心な施設である	施設がきれいである	空調等が行き届き快適である	バリアフリー化されている	地球温暖化など環境に配慮された施設となっている	教育の変化に対応する柔軟性・可変性のある施設となっている	その他	不明
660	554	137	266	24	22	291	3	1
-	83.9	20.8	40.3	3.6	3.3	44.1	0.5	0.2

3. 未就学児保護者アンケート

④お子さんが入学する学校に望むこと

お子さんが入学する学校に望むことは、「時代に合った教育が実践されている」が72.3%で最も多く、次いで「安全な経路で通学できる」59.4%、「教員育成が図られている」45.3%となっている。

■ お子さんが入学する学校に望むこと【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問1-4 お子さんが入学する学校に望むこと												
	友達が多く入学する	特色のある授業が行われている	教員育成が図られている	時代に合った教育が実践されている	クラス替えができる	学校の児童生徒が少ない	地域の人のつながりがある	通学距離が短い	安全な経路で通学できる	学校が新しく設備が整っている	クラブ・部活動が活発	その他	不 明
660	99	90	299	477	47	10	69	199	392	127	77	19	4
-	15.0	13.6	45.3	72.3	7.1	1.5	10.5	30.2	59.4	19.2	11.7	2.9	0.6

小学校区別にお子さんが入学する学校に望むことを見ると、平方小学校区、大石南小学校区、瓦葺小学校区、上平北小学校区において「通学距離が短い」が3番目に多い理由となっている。また、平方東小学校区においては「学校が新しく設備が整っている」が3番目に多い理由となっている。

■ 小学校区別・お子さんが入学する学校に望むこと【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問1-4 お子さんが入学する学校に望むこと												
		友達が多く入学する	特色のある授業が行われている	教員育成が図られている	時代に合った教育が実践されている	クラス替えができる	学校の児童生徒が少ない	地域の人のつながりがある	通学距離が短い	安全な経路で通学できる	学校が新しく設備が整っている	クラブ・部活動が活発	その他	不 明
全 体	660	99	90	299	477	47	10	69	199	392	127	77	19	4
		15.0	13.6	45.3	72.3	7.1	1.5	10.5	30.2	59.4	19.2	11.7	2.9	0.6
問 8 - 1 お 住 ま い の 小 学 校 区	上尾小学校区域	32	4	7	14	24	3	1	6	9	17	8	2	-
			12.5	21.9	43.8	75.0	9.4	3.1	18.8	28.1	53.1	25.0	6.3	-
	中央小学校区域	46	4	9	21	36	5	1	8	14	23	9	2	1
			8.7	19.6	45.7	78.3	10.9	2.2	17.4	30.4	50.0	19.6	4.3	2.2
	大谷小学校区域	26	3	4	12	16	2	-	1	8	16	3	4	2
			11.5	15.4	46.2	61.5	7.7	-	3.8	30.8	61.5	11.5	15.4	7.7
	平方小学校区域	32	4	5	12	22	4	-	2	16	20	4	3	-
			12.5	15.6	37.5	68.8	12.5	-	6.3	50.0	62.5	12.5	9.4	-
	大石小学校区域	48	11	4	26	36	7	-	4	9	28	8	6	-
			22.9	8.3	54.2	75.0	14.6	-	8.3	18.8	58.3	16.7	12.5	-
	原市小学校区域	34	7	5	15	24	4	-	5	12	18	5	3	3
			20.6	14.7	44.1	70.6	11.8	-	14.7	35.3	52.9	14.7	8.8	8.8
	上平小学校区域	33	6	6	19	24	1	-	7	8	17	5	3	2
			18.2	18.2	57.6	72.7	3.0	-	21.2	24.2	51.5	15.2	9.1	6.1
	富士見小学校区域	17	1	2	9	12	1	-	3	4	11	1	2	-
			5.9	11.8	52.9	70.6	5.9	-	17.6	23.5	64.7	5.9	11.8	-
	尾山台小学校区域	14	4	2	7	11	2	-	-	4	9	2	1	-
			28.6	14.3	50.0	78.6	14.3	-	-	28.6	64.3	14.3	7.1	-
	東小学校区域	34	4	4	13	28	1	-	3	7	22	8	2	2
			11.8	11.8	38.2	82.4	2.9	-	8.8	20.6	64.7	23.5	5.9	5.9
	大石南小学校区域	16	2	3	4	10	3	-	1	7	13	2	1	1
			12.5	18.8	25.0	62.5	18.8	-	6.3	43.8	81.3	12.5	6.3	6.3
	平方東小学校区域	19	1	4	5	14	-	1	-	4	9	7	6	-
			5.3	21.1	26.3	73.7	-	5.3	-	21.1	47.4	36.8	31.6	-
	原市南小学校区域	25	5	2	12	17	2	-	2	7	15	5	5	-
			20.0	8.0	48.0	68.0	8.0	-	8.0	28.0	60.0	20.0	20.0	-
	鴨川小学校区域	29	4	1	17	24	-	-	2	8	21	6	2	1
			13.8	3.4	58.6	82.8	-	-	6.9	27.6	72.4	20.7	6.9	3.4
芝川小学校区域	31	3	4	14	25	1	1	2	12	18	9	3	-	
		9.7	12.9	45.2	80.6	3.2	3.2	6.5	38.7	58.1	29.0	9.7	-	
瓦葺小学校区域	37	5	6	14	23	2	1	5	17	18	6	3	2	
		13.5	16.2	37.8	62.2	5.4	2.7	13.5	45.9	48.6	16.2	8.1	5.4	
今泉小学校区域	31	4	6	16	21	2	1	4	6	14	12	3	-	
		12.9	19.4	51.6	67.7	6.5	3.2	12.9	19.4	45.2	38.7	9.7	-	
西小学校区域	34	9	3	17	21	3	-	3	11	18	7	6	1	
		26.5	8.8	50.0	61.8	8.8	-	8.8	32.4	52.9	20.6	17.6	2.9	
東町小学校区域	40	7	4	16	31	1	1	4	11	29	7	5	2	
		17.5	10.0	40.0	77.5	2.5	2.5	10.0	27.5	72.5	17.5	12.5	5.0	
平方北小学校区域	4	-	-	2	2	1	-	1	1	4	-	1	-	
		-	-	50.0	50.0	25.0	-	25.0	25.0	100.0	-	25.0	-	
大石北小学校区域	43	8	5	22	34	1	-	2	12	28	5	6	1	
		18.6	11.6	51.2	79.1	2.3	-	4.7	27.9	65.1	11.6	14.0	2.3	
上平北小学校区域	14	-	-	4	11	-	3	1	5	12	1	3	-	
		-	-	28.6	78.6	-	21.4	7.1	35.7	85.7	7.1	21.4	-	
分からない	5	1	2	1	2	-	-	-	1	4	2	2	-	
		20.0	40.0	20.0	40.0	-	-	-	20.0	80.0	40.0	40.0	-	

## 4) 小中学校の学校の規模

## ① 小学校 1 学年あたりの適切なクラス数

小学校 1 学年あたりの適切なクラス数は、「3 クラス」が 70.6%で最も多く、次いで「4 クラス」13.5%、「2 クラス」12.3%となっている。

## ■ 小学校 1 学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-1 小学校1学年あたりの適切なクラス数					
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス以上	不 明
660	5	81	466	89	15	4
100.0	0.8	12.3	70.6	13.5	2.3	0.6

## ② 中学校 1 学年あたりの適切なクラス数

中学校 1 学年あたりの適切なクラス数は、「5 クラス」が 35.9%で最も多く、次いで「4 クラス」26.8%、「6 クラス」17.4%となっている。

## ■ 中学校 1 学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-2 中学校1学年あたりの適切なクラス数							
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス以上	不 明
660	1	7	100	177	237	115	19	4
100.0	0.2	1.1	15.2	26.8	35.9	17.4	2.9	0.6

### 3. 未就学児保護者アンケート

#### 5) 通学距離

##### ①小学生の徒歩通学距離上限（片道）

小学生の徒歩による通学距離の上限（片道）は、「1.0km 以内（17 分程度）」が 49.7%で最も多く、次いで「1.5km 以内（25 分程度）」40.6%、「2.0km 以内（34 分程度）」7.7%となっている。

##### ■ 小学生の徒歩通学距離上限（片道）【単数回答】(n=660)

（上段:実数、下段:%）

全 体	問3-1 小学生の徒歩通学片道距離上限						
	1.0km以内 (17分程度)	1.5km以内 (25分程度)	2.0km以内 (34分程度)	2.5km以内 (42分程度)	3.0km以内 (51分程度)	その他	不 明
660	328	268	51	1	1	7	4
100.0	49.7	40.6	7.7	0.2	0.2	1.1	0.6

##### ②中学生の徒歩通学距離上限（片道）

中学生の徒歩による通学距離の上限（片道）は、「2.0km 以内（30 分程度）」が 38.0%で最も多く、次いで「1.5km 以内（23 分程度）」36.4%、「1.0km 以内（15 分程度）」13.3%となっている。

##### ■ 中学生の徒歩通学距離上限（片道）【単数回答】(n=660)

（上段:実数、下段:%）

全 体	問3-2 中学生の徒歩通学片道距離上限						
	1.0km以内 (15分程度)	1.5km以内 (23分程度)	2.0km以内 (30分程度)	2.5km以内 (37分程度)	3.0km以内 (45分程度)	4.0km以内 (1時間程 度)	その他
660	88	240	251	54	20	6	1
100.0	13.3	36.4	38.0	8.2	3.0	0.9	0.2

## 6) 小中一貫教育

### ①小中一貫教育の是非

小中一貫教育に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要な教育であると思う」が41.2%で最も多く、次いで「必要な教育であると思う」24.5%、「どちらかといえば、必要な教育ではないと思う」14.5%となっており、小中一貫教育に肯定的（「必要な教育であると思う」「どちらかといえば、必要な教育であると思う」の計）な意見が65.7%を占めている。

#### ■ 小中一貫教育の是非【単数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全体	問4-1 小中一貫教育の是非					
	必要な教育であると思う	どちらかといえば、必要な教育であると思う	どちらかといえば、必要な教育ではないと思う	必要ではない教育であると思う	分からない	不明
660	162	272	96	62	67	1
100.0	24.5	41.2	14.5	9.4	10.2	0.2

小中一貫教育の是非別にそう思った理由を見ると、「必要な教育であると思う」の場合は、「継続的な生徒指導充実のため」が最も多く63.0%、次いで「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」60.5%、「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」43.8%となっている。

「どちらかといえば、必要な教育であると思う」の場合は、「継続的な生徒指導充実のため」が最も多く58.1%、次いで「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」48.2%、「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」44.1%となっている。

「どちらかといえば、必要ではないと思う」の場合は、「固定的な人間関係が9年間続いてしまうため」が66.7%で最も多く、次いで「小学生が中学生からの影響を受けすぎてしまうため」42.7%、「中学校の目新しさがなくなってしまうため」34.4%となっている。

#### ■ 小中一貫教育の是非の理由【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

	全体	問4-2 小中一貫教育の是非の理由									
		いわゆる「中1ギャップ」の解消のため	異学年交流の充実のため	継続的な生徒指導充実のため	学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため	中学校の目新しさがなくなってしまうため	小学生が中学生からの影響を受けすぎてしまうため	固定的な人間関係が9年間続いてしまうため	小学校卒業の達成感が失われてしまうため	その他	不明
全体	660	229	123	263	207	69	95	172	58	55	24
	-	34.7	18.6	39.8	31.4	10.5	14.4	26.1	8.8	8.3	3.6
問4-1の是非	必要な教育であると思う	162	98	41	102	71	2	9	5	2	3
		-	60.5	25.3	63.0	43.8	1.2	5.6	3.1	1.2	1.9
	どちらかといえば、必要な教育であると思う	272	120	75	158	131	6	11	27	3	10
		-	44.1	27.6	58.1	48.2	2.2	4.0	9.9	1.1	3.7
	どちらかといえば、必要ない教育であると思う	96	2	4	-	1	33	41	64	31	10
		-	2.1	4.2	-	1.0	34.4	42.7	66.7	32.3	10.4
小中一貫教育	必要ではない教育であると思う	62	1	2	-	-	20	19	49	15	11
		-	1.6	3.2	-	-	32.3	30.6	79.0	24.2	17.7
	分からない	67	8	1	3	4	8	15	27	7	20
	-	11.9	1.5	4.5	6.0	11.9	22.4	40.3	10.4	29.9	

3. 未就学児保護者アンケート

②小中一貫教育の実施方法

小中一貫教育の実施方法を見ると、「モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。」が 59.7%で最も多く、次いで「「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない」18.3%、「全小中学校が一斉に実施する」17.0%となっている。

■ 小中一貫教育の実施方法【単数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

問4-3 小中一貫教育選択					
全 体	全小中学校 が一斉に実 施する	モデル事業 として一部の 小中学校で 実施し、段階 的に実施校 を拡大する	「小中連携」 で十分であ るため、実施 する必要は ない	その他	不 明
660	112	394	121	17	16
100.0	17.0	59.7	18.3	2.6	2.4

## 7) 新しい学校づくり

### ①来訪の目的

この1年間で小中学校に行った目的は、「行ったことがない」が50.9%で最も多く、次いで「選挙の投票」38.5%、「学校開放活動（体育館や校庭の利用など）」7.6%となっている。

#### ■ この1年間で小・中学校に行った目的【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

		問5-1 この1年間で小・中学校に行った目的							
全 体	学校行事 (運動会や 音楽祭など)	ボランティア 活動(学校 清掃やリサ イクルなど)	学校開放活 動(体育館 や校庭の利 用など)	地域の行事 (会合や防 災訓練など)	子供の送迎 (学童保育 所など)	選挙の投票	その他	行ったことが ない	不 明
660	39	11	50	20	13	254	27	336	6
-	5.9	1.7	7.6	3.0	2.0	38.5	4.1	50.9	0.9

### ②学校の印象

学校の印象を見ると、「子供たちの学び場」が94.7%で最も多く、次いで「子供たちの放課後の居場所・活動場所」49.4%、「地域の防災拠点」44.8%となっている。

#### ■ 「学校」の印象【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

		問5-2 「学校」の印象							
全 体	子供たちの 学びの場	子供たちの 放課後の居 場所・活動 場所	地域の防災 拠点	地域の活 動・交流の 拠点	スポーツ活 動の拠点	生涯学習の 拠点	選挙の投票 所	その他	不 明
660	625	326	296	134	175	86	163	10	3
-	94.7	49.4	44.8	20.3	26.5	13.0	24.7	1.5	0.5

3. 未就学児保護者アンケート

③放課後や休日の学校の使い方

放課後や休日の学校の使い方を見ると、「スポーツができる場所」が71.2%で最も多く、次いで「公園のように友達や家族と遊べる場所」68.8%、「勉強ができる場所（自習室など）」58.2%となっている。

■ 放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全体	問5-3 放課後や休日の学校の使い方										
	地域の人が気軽に集える場所	スポーツができる場所	生涯学習活動ができる場所	読書ができる場所	インターネットが使用できる場所	演奏や演劇などを発表できる場所	絵画や作品などを展示できる場所	公園のように友達や家族と遊べる場所	勉強ができる場所(自習室など)	その他	不明
660	264	470	133	192	107	160	132	454	384	25	5
-	40.0	71.2	20.2	29.1	16.2	24.2	20.0	68.8	58.2	3.8	0.8

小学校区別に放課後や休日の学校の使い方を見ても、平方北小学校区を除く全ての小学校区で上位2位までは全体と同じ傾向となっている。いくつかの学校で3番目に「地域の人が気軽に集える場所」が選択されている。

■ 小学校区別・放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

	全体	問5-3 放課後や休日の学校の使い方										
		地域の人が気軽に集える場所	スポーツができる場所	生涯学習活動ができる場所	読書ができる場所	インターネットが使用できる場所	演奏や演劇などを発表できる場所	絵画や作品などを展示できる場所	公園のように友達や家族と遊べる場所	勉強ができる場所(自習室など)	その他	不明
全体	660	264	470	133	192	107	160	132	454	384	25	5
	-	40.0	71.2	20.2	29.1	16.2	24.2	20.0	68.8	58.2	3.8	0.8
問8-1 お住まいの小学校区	上尾小学校区域	32	16	24	5	14	9	14	11	22	16	2
	-	50.0	75.0	15.6	43.8	28.1	43.8	34.4	68.8	50.0	6.3	-
	中央小学校区域	46	14	30	9	7	5	8	6	36	24	3
	-	30.4	65.2	19.6	15.2	10.9	17.4	13.0	78.3	52.2	6.5	-
	大谷小学校区域	26	12	15	6	4	2	4	2	17	15	-
	-	46.2	57.7	23.1	15.4	7.7	15.4	7.7	65.4	57.7	-	-
	平方小学校区域	32	18	23	4	12	5	4	2	22	16	1
	-	56.3	71.9	12.5	37.5	15.6	12.5	6.3	68.8	50.0	3.1	-
	大石小学校区域	48	18	33	5	6	2	7	7	29	25	1
	-	37.5	68.8	10.4	12.5	4.2	14.6	14.6	60.4	52.1	2.1	2.1
	原市小学校区域	34	16	26	7	11	6	6	5	29	22	2
	-	47.1	76.5	20.6	32.4	17.6	17.6	14.7	85.3	64.7	5.9	-
	上平小学校区域	33	12	22	7	8	2	10	7	17	16	2
	-	36.4	66.7	21.2	24.2	6.1	30.3	21.2	51.5	48.5	6.1	-
	富士見小学校区域	17	3	15	5	5	6	3	3	11	13	-
	-	17.6	88.2	29.4	29.4	35.3	17.6	17.6	64.7	76.5	-	5.9
	尾山台小学校区域	14	2	11	3	6	2	5	4	11	10	-
	-	14.3	78.6	21.4	42.9	14.3	35.7	28.6	78.6	71.4	-	-
	東小学校区域	34	14	23	8	10	8	11	9	20	27	1
	-	41.2	67.6	23.5	29.4	23.5	32.4	26.5	58.8	79.4	2.9	2.9
	大石南小学校区域	16	4	11	4	6	2	2	1	15	10	-
	-	25.0	68.8	25.0	37.5	12.5	12.5	6.3	93.8	62.5	-	-
	平方東小学校区域	19	5	16	2	8	5	7	5	10	12	-
	-	26.3	84.2	10.5	42.1	26.3	36.8	26.3	52.6	63.2	-	-
	原市南小学校区域	25	11	16	8	7	2	6	7	17	14	-
	-	44.0	64.0	32.0	28.0	8.0	24.0	28.0	68.0	56.0	-	-
	鴨川小学校区域	29	13	20	6	13	9	14	14	21	19	1
-	44.8	69.0	20.7	44.8	31.0	48.3	48.3	72.4	65.5	3.4	-	
芝川小学校区域	31	12	22	7	6	1	5	6	21	13	1	
-	38.7	71.0	22.6	19.4	3.2	16.1	19.4	67.7	41.9	3.2	-	
瓦葺小学校区域	37	14	23	6	9	7	10	4	26	22	3	
-	37.8	62.2	16.2	24.3	18.9	27.0	10.8	70.3	59.5	8.1	2.7	
今泉小学校区域	31	17	26	8	9	5	5	4	22	17	1	
-	54.8	83.9	25.8	29.0	16.1	16.1	12.9	71.0	54.8	3.2	-	
西小学校区域	34	13	27	10	10	5	6	6	25	21	2	
-	38.2	79.4	29.4	29.4	14.7	17.6	17.6	73.5	61.8	5.9	-	
東町小学校区域	40	20	28	8	13	8	8	9	29	22	1	
-	50.0	70.0	20.0	32.5	20.0	20.0	22.5	72.5	55.0	2.5	-	
平方北小学校区域	4	1	4	1	2	-	3	2	1	1	1	
-	25.0	100.0	25.0	50.0	-	-	75.0	50.0	25.0	25.0	-	
大石北小学校区域	43	18	32	9	13	10	11	10	30	24	2	
-	41.9	74.4	20.9	30.2	23.3	25.6	23.3	69.8	55.8	4.7	-	
上平北小学校区域	14	3	9	3	4	2	5	3	9	12	-	
-	21.4	64.3	21.4	28.6	14.3	35.7	21.4	64.3	85.7	-	-	
分からない	5	3	4	1	3	1	3	2	4	3	1	
-	60.0	80.0	20.0	60.0	20.0	60.0	40.0	80.0	60.0	20.0	-	

④学校と他の公共施設との複合化

学校と他の公共施設との複合化の意向を見ると、「図書館」が65.0%で最も多く、次いで「児童館」61.8%、「スポーツ施設」52.3%となっている。

■ 学校と他の公共施設との複合化【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問5-4 学校と他の公共施設との複合化								
	支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	不明
660	80	429	140	89	156	408	345	21	8
-	12.1	65.0	21.2	13.5	23.6	61.8	52.3	3.2	1.2

小学校区別に学校と他の公共施設との複合化の意向を見ると、平方北小学校区を除く全ての小学校区で上位2位までは全体と同じ傾向となっている。大谷小学校区では3番目に「公民館」が選択されている。

■ 小学校区別・学校と他の公共施設との複合化【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問5-4 学校と他の公共施設との複合化								
		支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	不明
全 体	660	80	429	140	89	156	408	345	21	8
	-	12.1	65.0	21.2	13.5	23.6	61.8	52.3	3.2	1.2
問 8 - 1 お 住 ま い の 小 学 校 区	上尾小学校区域	32	2	21	6	4	13	21	17	1
		-	6.3	65.6	18.8	12.5	40.6	65.6	53.1	3.1
	中央小学校区域	46	1	30	8	5	11	27	22	3
		-	2.2	65.2	17.4	10.9	23.9	58.7	47.8	6.5
	大谷小学校区域	26	5	14	10	5	5	13	7	2
		-	19.2	53.8	38.5	19.2	19.2	50.0	26.9	7.7
	平方小学校区域	32	5	23	9	6	5	21	17	-
		-	15.6	71.9	28.1	18.8	15.6	65.6	53.1	-
	大石小学校区域	48	9	37	7	5	10	27	23	1
		-	18.8	77.1	14.6	10.4	20.8	56.3	47.9	2.1
	原市小学校区域	34	5	19	7	8	9	25	18	1
		-	14.7	55.9	20.6	23.5	26.5	73.5	52.9	2.9
	上平小学校区域	33	1	21	3	4	10	21	21	1
		-	3.0	63.6	9.1	12.1	30.3	63.6	63.6	3.0
	富士見小学校区域	17	3	12	3	1	3	11	6	-
		-	17.6	70.6	17.6	5.9	17.6	64.7	35.3	-
	尾山台小学校区域	14	3	10	-	3	2	8	8	1
		-	21.4	71.4	-	21.4	14.3	57.1	57.1	7.1
	東小学校区域	34	3	21	4	1	11	23	17	1
		-	8.8	61.8	11.8	2.9	32.4	67.6	50.0	2.9
	大石南小学校区域	16	-	11	-	1	7	10	13	-
		-	-	68.8	-	6.3	43.8	62.5	81.3	-
	平方東小学校区域	19	2	11	5	4	3	13	11	-
		-	10.5	57.9	26.3	21.1	15.8	68.4	57.9	-
	原市南小学校区域	25	4	14	7	3	6	15	12	1
		-	16.0	56.0	28.0	12.0	24.0	60.0	48.0	4.0
	鴨川小学校区域	29	3	16	5	3	7	24	19	-
	-	10.3	55.2	17.2	10.3	24.1	82.8	65.5	-	
芝川小学校区域	31	1	23	12	2	5	13	16	1	
	-	3.2	74.2	38.7	6.5	16.1	41.9	51.6	3.2	
瓦葺小学校区域	37	5	28	8	4	9	24	19	-	
	-	13.5	75.7	21.6	10.8	24.3	64.9	51.4	-	
今泉小学校区域	31	5	19	6	4	7	19	22	1	
	-	16.1	61.3	19.4	12.9	22.6	61.3	71.0	3.2	
西小学校区域	34	5	21	9	4	8	20	16	3	
	-	14.7	61.8	26.5	11.8	23.5	58.8	47.1	8.8	
東町小学校区域	40	5	26	8	10	5	26	21	2	
	-	12.5	65.0	20.0	25.0	12.5	65.0	52.5	5.0	
平方北小学校区域	4	2	1	1	3	1	2	-	-	
	-	50.0	25.0	25.0	75.0	25.0	50.0	-	-	
大石北小学校区域	43	8	27	17	5	11	25	21	1	
	-	18.6	62.8	39.5	11.6	25.6	58.1	48.8	2.3	
上平北小学校区域	14	2	10	3	2	2	6	7	-	
	-	14.3	71.4	21.4	14.3	14.3	42.9	50.0	-	
分からない	5	-	4	-	1	2	5	2	-	
	-	-	80.0	-	20.0	40.0	100.0	40.0	-	

### 3. 未就学児保護者アンケート

## 8) 学校の再編

### ①学校再編の是非

学校再編に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要であると思う」が41.5%で最も多く、次いで「必要であると思う」30.9%、「どちらかといえば、必要ではないと思う」10.0%となっており、学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が72.4%を占めている。

#### ■ 学校再編の是非【単数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問6-1 学校再編の是非					
	必要である と思う	どちらかとい えば、必要 であると思う	どちらかとい えば、必要 ではないと 思う	必要ではな いと思う	分からない	不 明
660	204	274	66	49	57	10
100.0	30.9	41.5	10.0	7.4	8.6	1.5

小学校区別に学校再編の是非について見ると、全ての小学校区で学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が5割を超えており、最も肯定的な意見が低い上平北小学校区で50.0%となっている。

■ 小学校区別・学校再編の是非【単数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問6-1 学校再編の是非					
		必要である と思う	どちらかとい えば、必要 であると思う	どちらかとい えば、必要 ではないと思 う	必要ではな いと思う	分からない	不 明
全 体	660	204 30.9	274 41.5	66 10.0	49 7.4	57 8.6	10 1.5
問 8 - 1  お 住 ま い の 小 学 校 区	上尾小学校区域	32 11 34.4	14 43.8	2 6.3	3 9.4	2 6.3	-
	中央小学校区域	46 13 28.3	18 39.1	6 13.0	5 10.9	4 8.7	-
	大谷小学校区域	26 9 34.6	7 26.9	1 3.8	5 19.2	4 15.4	-
	平方小学校区域	32 11 34.4	15 46.9	2 6.3	1 3.1	2 6.3	1 3.1
	大石小学校区域	48 21 43.8	17 35.4	6 12.5	2 4.2	1 2.1	1 2.1
	原市小学校区域	34 15 44.1	11 32.4	2 5.9	1 2.9	5 14.7	-
	上平小学校区域	33 8 24.2	20 60.6	3 9.1	-	2 6.1	-
	富士見小学校区域	17 5 29.4	3 17.6	2 11.8	3 17.6	3 17.6	1 5.9
	尾山台小学校区域	14 6 42.9	4 28.6	2 14.3	-	2 14.3	-
	東小学校区域	34 13 38.2	12 35.3	3 8.8	-	4 11.8	2 5.9
	大石南小学校区域	16 2 12.5	11 68.8	2 12.5	1 6.3	-	-
	平方東小学校区域	19 6 31.6	7 36.8	2 10.5	3 15.8	1 5.3	-
	原市南小学校区域	25 8 32.0	8 32.0	5 20.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0
	鴨川小学校区域	29 6 20.7	16 55.2	-	4 13.8	3 10.3	-
	芝川小学校区域	31 8 25.8	16 51.6	2 6.5	2 6.5	3 9.7	-
	瓦葺小学校区域	37 8 21.6	16 43.2	4 10.8	5 13.5	3 8.1	1 2.7
	今泉小学校区域	31 9 29.0	11 35.5	7 22.6	-	2 6.5	2 6.5
	西小学校区域	34 13 38.2	12 35.3	4 11.8	3 8.8	2 5.9	-
	東町小学校区域	40 5 12.5	23 57.5	6 15.0	2 5.0	4 10.0	-
	平方北小学校区域	4 3 75.0	-	-	-	1 25.0	-
	大石北小学校区域	43 11 25.6	24 55.8	2 4.7	2 4.7	4 9.3	-
	上平北小学校区域	14 4 28.6	3 21.4	1 7.1	3 21.4	3 21.4	-
	分からない	5 2 40.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	-

3. 未就学児保護者アンケート

②学校再編検討組織の構成メンバー

学校再編の検討組織に必要な構成メンバーを見ると、「保護者（PTA 会長や PTA 役員など）」が 81.7%で最も多く、次いで「学校関係者（校長や教頭など）」76.4%、「有識者（大学教授などの専門家）」52.0%となっている。

■ 学校再編検討組織の構成メンバー【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

		問6-3 学校再編検討組織の構成メンバー							
全体		保護者(PTA 会長やPTA 役員など)	地域住民 (自治会長 や自治会役 員など)	学校関係者 (校長や教 頭など)	市民公募	市議会議員	有識者(大 学教授など の専門家)	その他	不明
	660	539	311	504	189	169	343	48	12
	-	81.7	47.1	76.4	28.6	25.6	52.0	7.3	1.8

③学校再編の配慮点

学校再編の配慮点を見ると、「子供たちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」が 92.9%で最も多く、次いで「子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減」54.5%、「保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明」38.0%となっている。

学校再編の是非別に学校再編の配慮点を見ても、全体の傾向と大きな差はない。

■ 学校再編の配慮点【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

		問6-4 学校再編の配慮点									
全体		子供たちの 通学(時間・ 距離・方法) と安全確保	子供たちの 人間関係づ くりや心身 の負担軽減	魅力的な学 校教育の実 施や教育環 境の整備	再編する学 校の子供た ち同士の事 前交流	学校再編で 学校が空き 施設になっ た場合の有 効活用策の 提示	避難所機能 の存続・充 実	学校を拠点 とし、地域 住民が必要 なサービス 機能の整備 (複合化)	保護者・地 域住民・学 校関係者等 との十分な 協議と丁寧 な説明	その他	不明
	660	613	360	195	106	111	110	48	251	13	11
	-	92.9	54.5	29.5	16.1	16.8	16.7	7.3	38.0	2.0	1.7

■ 学校再編の是非別・学校再編の配慮点【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

		問6-4 学校再編の配慮点										
		全体	子供たちの 通学(時間・ 距離・方法) と安全確保	子供たちの 人間関係づ くりや心身 の負担軽減	魅力的な学 校教育の実 施や教育環 境の整備	再編する学 校の子供た ち同士の事 前交流	学校再編で 学校が空き 施設になっ た場合の有 効活用策の 提示	避難所機能 の存続・充 実	学校を拠点 とし、地域 住民が必要 なサービス 機能の整備 (複合化)	保護者・地 域住民・学 校関係者等 との十分な 協議と丁寧 な説明	その他	不明
全体		660	613	360	195	106	111	110	48	251	13	11
		-	92.9	54.5	29.5	16.1	16.8	16.7	7.3	38.0	2.0	1.7
問 6 - 1 非 学 校 再 編 の 是 非	必要であると思う	204	188	109	67	35	34	33	21	84	4	1
		-	92.2	53.4	32.8	17.2	16.7	16.2	10.3	41.2	2.0	0.5
	どちらかといえば、必要であると思う	274	263	155	84	49	51	47	16	105	-	2
		-	96.0	56.6	30.7	17.9	18.6	17.2	5.8	38.3	-	0.7
	どちらかといえば、必要ではないと思う	66	64	35	15	11	16	11	7	19	1	-
	-	97.0	53.0	22.7	16.7	24.2	16.7	10.6	28.8	1.5	-	
	必要ではないと思う	49	44	25	10	3	6	11	1	17	5	1
	-	89.8	51.0	20.4	6.1	12.2	22.4	2.0	34.7	10.2	2.0	
	分からない	57	51	34	19	7	4	8	3	26	2	-
	-	89.5	59.6	33.3	12.3	7.0	14.0	5.3	45.6	3.5	-	

④学校再編検討における適切な意見聴取方法

学校再編における適切な意見聴取方法を見ると、「WEB アンケート」が 77.0% で最も多く、次いで「アンケート用紙の配布」60.0%、「地域説明会」48.5%となっている。

■ 学校再編における適切な意見聴取方法【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問6-5 学校再編検討における適切な意見聴取方法					
	アンケート用紙の配布	WEBアンケート	地域説明会	TwitterやFacebookなどのSNS	その他	不 明
660	396	508	320	159	18	11
-	60.0	77.0	48.5	24.1	2.7	1.7

⑤学校再編検討状況の情報提供

学校再編検討状況の情報提供方法を見ると、「広報あげお」が 75.3%で最も多く、次いで「市ホームページ」69.1%、「自治会の回覧」57.9%となっている。

■ 学校再編状況の情報提供【複数回答】(n=660)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問6-6 学校再編検討状況の情報提供						
	自治会の回覧	市ホームページ	広報あげお	地域説明会	TwitterやFacebookなどのSNS	その他	不 明
660	382	456	497	281	236	22	14
-	57.9	69.1	75.3	42.6	35.8	3.3	2.1

#### 4. 保護者アンケート

#### 4. 保護者アンケート

## 1) 設問

No.	設問文
問 1	あなたのお住いの小学校区について、当てはまるもの1つに○をしてください
問 2	お子さんの学年について教えてください
問 3	お子さんが学校で身に付けてほしいことについて、特に大事であると思うことはどれですか
問 4	あなたが学校教育に求めるものはどれですか
問 5	学校施設について、特に大事であると思うことはどれですか
問 6	お子さんのクラスの人数は、何人ですか ※きょうだいがいる場合は、一番上のお子さんでお答えください
問 7	現在お子さんが通学している学校の教室に関連することで、特に必要なことはどれですか
問 8	お子さんを学校に通わせる場合、教育環境について特に重要なことはどれですか
問 9	小学生が、在籍している学年のクラスの数を教えてください。 ※きょうだいと一緒に在籍している場合は、当てはまるもの全てに○をしてください
問 10	小学校では、1学年あたりのクラスの数はどの程度が適切であると思いますか。
問 11	「問 10」で回答した理由に近いものはどれですか
問 12	中学生が、在籍している学年のクラスの数を教えてください。 ※きょうだいと一緒に在籍している場合は、当てはまるもの全て○をしてください。
問 13	中学校では、1学年あたりのクラスの数はどの程度が適切であると思いますか
問 14	「問 13」で回答した理由に近いものはどれですか。
問 15	小学生のお子さんの通学距離は、どの程度ですか
問 16	小学生の片道の通学距離で、徒歩で通える上限はどの程度が適切であると思いますか
問 17	中学生のお子さんの通学距離は、どの程度ですか
問 18	中学生の片道の通学距離で、徒歩で通える上限はどの程度が適切であると思いますか
問 19	小中一貫教育の取組を行うことについて、どのように思いますか
問 20	「問 19」において、そのように回答した理由について、お考えに近いものを教えてください

#### 4. 保護者アンケート

問 21	本市において、小中一貫教育をどのように実施したら良いか、お考えに近いものを選択してください
問 22	新しい学校づくりについてお聞きします。 放課後や学校が休みの日に、学校をどのように使えると便利だと思いますか
問 23	本市では、市内全小中学校を「コミュニティ・スクール」として、地域の人々が学校と協働・連携して子供の成長を支え、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。今後、この取組の更なる充実を図るために、学校が他の公共施設と一緒になる場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか。
問 24	市内小学校には1学年1クラスの小規模な学校がある一方で、1学年5クラスの大規模な学校があり、学校規模に偏りが生じています。市内中学校でもこのような傾向があります。 この偏りを解消するため、学校再編により法律で定める標準程度に学校規模を適正化し、一定規模の集団のもとで、多様な人々と協働しながら、たくましく生きる子供を育成することについて、あなたはどのように思いますか
問 25	「問 24」で回答したその理由を教えてください
問 26	学校再編を検討する場合には、地域や関係者と行政が一体となって協議する検討組織が必要であると考えています。検討組織には、どのような構成メンバーが必要だと思いますか
問 27	学校再編を検討する場合には、どのような点に配慮すべきだと思いますか
問 28	学校再編を検討する場合には、地域住民の意見聴取をどのように行うと良いと思いますか
問 29	学校再編を検討する場合には、その検討状況について、地域住民への情報提供をどのように行うと良いと思いますか
問 30	「子供たちのための新しい学校づくり」について、ご自由に意見をお願いします

## 2) 回答者属性

## ①お住まいの小学校区

全ての小学校区から回答をいただいた。

上尾市を東西に区分した場合も回答数に偏りはなかった。

## ■ お住まいの小学校区【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

上尾小学校区域	中央小学校区域	大谷小学校区域	平方小学校区域	大石小学校区域	原市小学校区域	上平小学校区域	富士見小学校区域	尾山台小学校区域	東小学校区域	大石南小学校区域	平方東小学校区域
497	524	636	267	974	459	475	593	210	798	245	239
4.8	5.1	6.2	2.6	9.5	4.5	4.6	5.8	2.0	7.7	2.4	2.3
原市南小学校区域	鴨川小学校区域	芝川小学校区域	瓦葺小学校区域	今泉小学校区域	西小学校区域	東町小学校区域	平方北小学校区域	大石北小学校区域	上平北小学校区域	わからない	不明
457	408	479	399	466	472	618	109	750	219	3	2
4.4	4.0	4.7	3.9	4.5	4.6	6.0	1.1	7.3	2.1	0.0	0.0

## ■ お住まいの小学校区の東西区分【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全体	東西区分	
	西	東
10299	5161	5138
100.0	50.1	49.9

4. 保護者アンケート

3) 小中学校の教育環境

① 子供に学校で身に付けてほしいこと

子供に学校で身に付けてほしいことを見ると、「基礎的な知識・技能」が 65.1%で最も多く、次いで「思いやり・共感力」54.3%、「協働性・協調性」48.6%となっている。

■ 子供に学校で身に付けてほしいこと【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問3 子供に学校で身に付けてほしいこと										
全体		基礎的な知識・技能	協働性・協調性	思考力・判断力	社会性	思いやり・共感力	表現力・説明力	主体性	責任感	体力	その他	不明
10299		6708	5003	4370	4219	5592	2029	1278	1825	1238	72	330
-		65.1	48.6	42.4	41.0	54.3	19.7	12.4	17.7	12.0	0.7	3.2

② 学校教育に求めるもの

学校教育に求めるものを見ると、「確かな学力の定着と学力の向上」が 85.2%で最も多く、次いで「いじめ対策・不登校対策の充実」36.0%、「ICT教育の推進」32.9%となっている。

■ 学校教育に求めるもの【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問4 学校教育に求めるもの														
全体		確かな学力の定着と学力の向上	小中学校の連携や小中一貫教育の推進	ICT教育の推進	道徳教育の推進	いじめ対策・不登校対策の充実	人権教育の推進	児童生徒の体力の向上	学校保健の充実	食育の推進	進路指導・キャリア教育の充実	特別支援教育の推進	学校における相談体制の充実	英語教育の推進	その他	不明
10299		8775	1624	3385	2675	3710	1677	2894	318	667	1423	434	724	2171	180	548
-		85.2	15.8	32.9	26.0	36.0	16.3	28.1	3.1	6.5	13.8	4.2	7.0	21.1	1.7	5.3

③ 学校施設について大事なこと

学校施設について大事なことを見ると、「安全・安心な施設である」が 83.7%で最も多く、次いで「空調等が行き届き快適である」40.4%、「教育の変化に対応する柔軟性・可変性のある施設となっている」35.1%となっている。

■ 学校施設について大切なこと【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問5 学校施設について大事なこと							
全体		安全・安心な施設である	施設がきれいだである	空調等が行き届き快適である	バリアフリー化されている	地球温暖化など環境に配慮された施設となっている	教育の変化に対応する柔軟性・可変性のある施設となっている	その他	不明
10299		8616	2124	4159	359	760	3619	86	507
-		83.7	20.6	40.4	3.5	7.4	35.1	0.8	4.9

## ④子供クラスの人数

お子さんのクラスの人数は、「31～35人」が42.0%で最も多く、次いで「36～40人」26.9%、「26～30人」21.8%となっている。

## ■ お子さんのクラスの人数【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問6 お子さんのクラスの人数					
	1～15人	16～20人	21～25人	26～30人	31～35人	36～40人
10299	168	167	620	2250	4323	2771
100.0	1.6	1.6	6.0	21.8	42.0	26.9

## ⑤学校の教室に必要なこと

学校の教室に必要なことを見ると、「ゆとりのある教室」が54.9%で最も多く、次いで「黒板や大型モニターの見やすさ」48.4%、「ロッカーの広さ」24.5%となっている。

## ■ 学校の教室に必要なこと【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問7 学校の教室に必要なこと										
	黒板や大型モニターの見やすさ	学習机の大きさ	ロッカーの広さ	掲示物を貼るスペース	ゆとりのある教室	木材を使用した温かみのある教室	個別指導がしやすいスペース	学年が交流できるスペース	自主学習もできる図書室	その他	不明
10299	4980	1902	2526	282	5654	454	1667	1568	1971	346	1144
-	48.4	18.5	24.5	2.7	54.9	4.4	16.2	15.2	19.1	3.4	11.1

お子さんのクラスの人数別に学校の教室に必要なことを見ると、どの人数においても「ゆとりのある教室」「黒板や大型モニターの見やすさ」は1位またはは2位となっている。

特に、クラス人数が多いカテゴリー（「36～40人」「31～35人」）ほど、「ゆとりある教室」や「ロッカーの広さ」の割合が高い。

## ■ お子さんのクラスの人数別学校の教室に必要なこと【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問7 学校の教室に必要なこと											
		黒板や大型モニターの見やすさ	学習机の大きさ	ロッカーの広さ	掲示物を貼るスペース	ゆとりのある教室	木材を使用した温かみのある教室	個別指導がしやすいスペース	学年が交流できるスペース	自主学習もできる図書室	その他	不明	
全 体	10299	4980	1902	2526	282	5654	454	1667	1568	1971	346	1144	
	-	48.4	18.5	24.5	2.7	54.9	4.4	16.2	15.2	19.1	3.4	11.1	
問6 お子さんの クラスの 人数の	1～15人	168	72	14	32	8	78	13	63	32	19	3	24
		-	42.9	8.3	19.0	4.8	46.4	7.7	37.5	19.0	11.3	1.8	14.3
	16～20人	167	72	29	27	9	59	14	30	34	22	5	29
		-	43.1	17.4	16.2	5.4	35.3	8.4	18.0	20.4	13.2	3.0	17.4
	21～25人	620	283	108	103	18	262	40	115	116	111	17	100
		-	45.6	17.4	16.6	2.9	42.3	6.5	18.5	18.7	17.9	2.7	16.1
	26～30人	2250	1145	411	461	73	1143	125	373	400	369	83	267
	-	50.9	18.3	20.5	3.2	50.8	5.6	16.6	17.8	16.4	3.7	11.9	
31～35人	4323	2103	779	1048	112	2328	178	684	677	863	153	496	
	-	48.6	18.0	24.2	2.6	53.9	4.1	15.8	15.7	20.0	3.5	11.5	
36～40人	2771	1305	561	855	62	1784	84	402	309	587	85	228	
	-	47.1	20.2	30.9	2.2	64.4	3.0	14.5	11.2	21.2	3.1	8.2	

4. 保護者アンケート

⑥教育環境について重要なこと

学校の教育環境について重要なことを見ると、「時代に合った教育が実践されている」が56.5%で最も多く、次いで「安全な経路で通学できる」50.5%、「友達が多く入学する」38.9%となっている。

小学校区別に学校の教育環境に重要なことを見ると、全体の傾向と大きな差はない。

■ 学校の教育環境について重要なこと【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全体	問8 学校の教育環境について重要なこと												
	友達が 多く入学 する	特色の ある 授業が 行われ ている	教員育 成が 図られ ている	時代に 合った 教育が 実践さ れている	クラス 替えが でき る	学校の 児童 生徒が 少ない	地域の 人との つなが りがあ る	通学 距離 が短い	安全な 経路 で通学 できる	学校が 新しく 設備が 整って いる	クラブ・ 部活動 が活発	その他	不明
10299	4007	1645	3358	5824	1400	248	814	2865	5198	1298	1413	149	763
-	38.9	16.0	32.6	56.5	13.6	2.4	7.9	27.8	50.5	12.6	13.7	1.4	7.4

(上段:実数、下段:%)

	全体	問8 学校の教育環境について重要なこと													
		友達が 多く入学 する	特色の ある 授業が 行われ ている	教員育 成が 図られ ている	時代に 合った 教育が 実践さ れている	クラス 替えが でき る	学校の 児童 生徒が 少ない	地域の 人との つなが りがあ る	通学 距離 が短い	安全な 経路 で通学 できる	学校が 新しく 設備が 整って いる	クラブ・ 部活動 が活発	その他	不明	
全体	10299	4007	1645	3358	5824	1400	248	814	2865	5198	1298	1413	149	763	
	-	38.9	16.0	32.6	56.5	13.6	2.4	7.9	27.8	50.5	12.6	13.7	1.4	7.4	
問1 小学校区	上尾小学校区域	497	184	89	188	282	73	14	41	137	245	64	57	4	33
	-	37.0	17.9	37.8	56.7	14.7	2.8	8.2	27.6	49.3	12.9	11.5	0.8	6.6	
	中央小学校区域	524	185	76	220	322	63	11	32	149	301	101	43	10	24
	-	35.3	14.5	42.0	61.5	12.0	2.1	6.1	28.4	57.4	19.3	8.2	1.9	4.6	
	大谷小学校区域	636	272	96	181	333	87	13	48	169	318	57	96	6	64
	-	42.8	15.1	28.5	52.4	13.7	2.0	7.5	26.6	50.0	9.0	15.1	0.9	10.1	
	平方小学校区域	267	93	47	72	144	56	9	34	73	139	28	45	2	26
	-	34.8	17.6	27.0	53.9	21.0	3.4	12.7	27.3	52.1	10.5	16.9	0.7	9.7	
	大石小学校区域	974	424	145	312	509	148	11	59	231	469	134	139	10	93
	-	43.5	14.9	32.0	52.3	15.2	1.1	6.1	23.7	48.2	13.8	14.3	1.0	9.5	
	原市小学校区域	459	190	79	153	259	59	9	51	141	217	67	74	8	25
	-	41.4	17.2	33.3	56.4	12.9	2.0	11.1	30.7	47.3	14.6	16.1	1.7	5.4	
	上平小学校区域	475	197	74	144	254	64	8	30	114	222	71	61	4	41
	-	41.5	15.6	30.3	53.5	13.5	1.7	6.3	24.0	46.7	14.9	12.8	0.8	8.6	
	富士見小学校区域	593	234	98	212	386	75	9	37	156	279	110	79	11	34
	-	39.5	16.5	35.8	65.1	12.6	1.5	6.2	26.3	47.0	18.5	13.3	1.9	5.7	
	尾山台小学校区域	210	71	43	58	118	45	3	28	65	107	13	34	3	13
	-	33.8	20.5	27.6	56.2	21.4	1.4	13.3	31.0	51.0	6.2	16.2	1.4	6.2	
	東小学校区域	798	314	113	255	436	92	15	59	191	389	100	109	16	82
	-	39.3	14.2	32.0	54.6	11.5	1.9	7.4	23.9	48.7	12.5	13.7	2.0	10.3	
	大石南小学校区域	245	112	31	52	128	41	14	31	76	108	30	59	5	24
	-	45.7	12.7	21.2	52.2	16.7	5.7	12.7	31.0	44.1	12.2	24.1	2.0	9.8	
	平方東小学校区域	239	96	31	70	134	44	8	24	74	130	42	27	5	20
	-	40.2	13.0	29.3	56.1	18.4	3.3	10.0	31.0	54.4	17.6	11.3	2.1	8.4	
	原市南小学校区域	457	186	92	147	284	70	5	23	123	230	58	69	10	24
	-	40.7	20.1	32.2	62.1	15.3	1.1	5.0	26.9	50.3	12.7	15.1	2.2	5.3	
	鶴川小学校区域	408	144	63	136	244	37	27	41	161	211	31	48	4	19
-	35.3	15.4	33.3	59.8	9.1	6.6	10.0	39.5	51.7	7.6	11.8	1.0	4.7		
芝川小学校区域	479	161	89	172	290	47	6	36	140	266	57	52	10	26	
-	33.6	18.6	35.9	60.5	9.8	1.3	7.5	29.2	55.5	11.9	10.9	2.1	5.4		
瓦葺小学校区域	399	128	72	128	233	42	12	31	141	231	34	56	6	19	
-	32.1	18.0	32.1	58.4	10.5	3.0	7.8	35.3	57.9	8.5	14.0	1.5	4.8		
今泉小学校区域	466	175	81	145	256	77	11	33	132	228	51	61	6	40	
-	37.6	17.4	31.1	54.9	16.5	2.4	7.1	28.3	48.9	10.9	13.1	1.3	8.6		
西小学校区域	472	194	75	152	276	64	26	30	155	243	61	57	3	30	
-	41.1	15.9	32.2	58.5	13.6	5.5	6.4	32.8	51.5	12.9	12.1	0.6	6.4		
東町小学校区域	618	233	85	209	330	68	7	59	150	329	72	77	9	59	
-	37.7	13.8	33.8	53.4	11.0	1.1	9.5	24.3	53.2	11.7	12.5	1.5	9.5		
平方北小学校区域	109	42	17	23	60	18	6	14	29	47	12	21	2	10	
-	38.5	15.6	21.1	55.0	16.5	5.5	12.8	26.6	43.1	11.0	19.3	1.8	9.2		
大石北小学校区域	750	302	108	253	426	97	9	60	205	368	81	132	13	44	
-	40.3	14.4	33.7	56.9	12.9	1.2	8.0	27.3	49.1	10.8	17.6	1.7	5.9		
上平北小学校区域	219	67	41	74	118	32	15	13	53	119	23	15	1	13	
-	30.6	18.7	33.8	53.9	14.6	6.8	5.9	24.2	54.3	10.5	6.8	0.5	5.9		
わからない	3	2	-	-	2	-	-	-	1	1	2	1	-	-	
-	66.7	-	-	-	66.7	-	-	-	33.3	33.3	66.7	33.3	-	-	

## 4) 小中学校の学校の規模

## ①小学生の在籍している学年のクラス数

小学生が在籍している学年のクラス数を見ると、「3クラス」が35.3%で最も多く、次いで「4クラス」18.0%、「2クラス」16.6%となっている。

不明の28.4%は、その大半を中学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」としている。

## ■ 小学生が在籍している学年のクラス数【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問9 小学生が在籍している学年のクラス数					
全 体		1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	不 明
10299		419	1711	3635	1853	441	2925
-		4.1	16.6	35.3	18.0	4.3	28.4

## ②小学校1学年あたりの適切なクラス数

保護者の考える小学校1学年あたりの適切なクラス数を見ると、「3クラス」が40.3%で最も多く、次いで「4クラス」15.1%、「分からない」5.4%となっている。

不明の32.7%は、その大半を中学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」としている。

## ■ 小学校1学年あたりの適切なクラス数【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問10 小学校1学年あたりの適切なクラス数						
全 体		1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス以上	分からない	不 明
10299		28	445	4150	1557	194	561	3364
-		0.3	4.3	40.3	15.1	1.9	5.4	32.7

#### 4. 保護者アンケート

小学校区別に小学校の1学年あたりの適切なクラス数を見ると、「2クラス」と回答した割合が全体の平均より10ポイント以上高い小学校区は、平方小学校区、尾山台小学校区、大石南小学校区、平方東小学校区、上平北小学校区の5つとなっている。このうち上平北小学校区を除く4小学校区で「3クラス」の方が回答者の割合が高い。

また、大石小学校区、東小学校区、東町小学校区、大石北小学校区では、「3クラス」より「4クラス」の方が回答者の割合が高い。

#### ■ 小学校区別・小学校1学年あたりの適切なクラス数【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問10 小学校1学年あたりの適切なクラス数							
		1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス以上	分からない	不 明	
全 体	10299	28	445	4150	1557	194	561	3364	
	-	0.3	4.3	40.3	15.1	1.9	5.4	32.7	
問 1 小 学 校 区	上尾小学校区域	497	3	14	264	37	4	16	159
		-	0.6	2.8	53.1	7.4	0.8	3.2	32.0
	中央小学校区域	524	-	5	274	66	3	24	152
		-	-	1.0	52.3	12.6	0.6	4.6	29.0
	大谷小学校区域	636	-	6	215	141	16	41	217
		-	-	0.9	33.8	22.2	2.5	6.4	34.1
	平方小学校区域	267	-	42	119	4	1	5	96
		-	-	15.7	44.6	1.5	0.4	1.9	36.0
	大石小学校区域	974	-	6	216	237	70	90	355
		-	-	0.6	22.2	24.3	7.2	9.2	36.4
	原市小学校区域	459	1	5	213	66	10	18	146
		-	0.2	1.1	46.4	14.4	2.2	3.9	31.8
	上平小学校区域	475	-	13	246	26	3	22	165
		-	-	2.7	51.8	5.5	0.6	4.6	34.7
	富士見小学校区域	593	1	4	226	135	13	27	187
		-	0.2	0.7	38.1	22.8	2.2	4.6	31.5
	尾山台小学校区域	210	6	45	63	3	-	6	87
		-	2.9	21.4	30.0	1.4	-	2.9	41.4
	東小学校区域	798	1	5	178	243	28	73	270
		-	0.1	0.6	22.3	30.5	3.5	9.1	33.8
	大石南小学校区域	245	1	40	86	12	1	6	99
		-	0.4	16.3	35.1	4.9	0.4	2.4	40.4
	平方東小学校区域	239	-	49	92	10	1	13	74
		-	-	20.5	38.5	4.2	0.4	5.4	31.0
	原市南小学校区域	457	-	10	282	21	2	8	134
		-	-	2.2	61.7	4.6	0.4	1.8	29.3
	鴨川小学校区域	408	2	30	244	12	3	10	107
		-	0.5	7.4	59.8	2.9	0.7	2.5	26.2
	芝川小学校区域	479	1	4	293	18	3	21	139
		-	0.2	0.8	61.2	3.8	0.6	4.4	29.0
瓦葺小学校区域	399	-	28	205	10	-	13	143	
	-	-	7.0	51.4	2.5	-	3.3	35.8	
今泉小学校区域	466	1	12	279	34	4	17	119	
	-	0.2	2.6	59.9	7.3	0.9	3.6	25.5	
西小学校区域	472	-	25	253	21	3	19	151	
	-	-	5.3	53.6	4.4	0.6	4.0	32.0	
東町小学校区域	618	1	7	127	203	13	63	204	
	-	0.2	1.1	20.6	32.8	2.1	10.2	33.0	
平方北小学校区域	109	6	10	38	3	-	8	44	
	-	5.5	9.2	34.9	2.8	-	7.3	40.4	
大石北小学校区域	750	2	4	183	252	15	51	243	
	-	0.3	0.5	24.4	33.6	2.0	6.8	32.4	
上平北小学校区域	219	2	81	53	3	-	10	70	
	-	0.9	37.0	24.2	1.4	-	4.6	32.0	
わからない	3	-	-	-	-	1	-	2	
	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	

#### 4. 保護者アンケート

適切なクラス数を選んだ理由を見ると、「3クラス」は、「教員の目が行き届きやすい」が65.4%で最も多く、次いで「全学年の児童と交流させやすい」45.8%、「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」42.0%となっている。

「4クラス」は、「教員の目が行き届きやすい」が52.5%で最も多く、次いで「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」44.8%、「全学年の児童と交流させやすい」43.5%となっている。

「2クラス」は、「教員の目が行き届きやすい」が76.6%で最も多く、次いで「全学年の児童と交流させやすい」43.6%となっている。

#### ■ 小学校1学年あたりの適切なクラス数の理由【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

	全体	問1 小学校1学年あたりの適切なクラス数の理由														
		全学年の児童と交流させやすい	深い交友関係の構築を期待できる	個々の活躍の場が増える	教員の目が行き届きやすい	体育館など余裕をもって使ってもらえる	学校・地域・保護者が一体となった活動がしやすい	広い交友関係の構築を期待できる	クラス替えがあり人間関係が固定化しない	多数の先生と関わりやすい	クラブ活動や委員会等の選択肢が多い	運動会等の醍醐味を体験させられる	多様な意見に触れさせることができる	その他	不明	
全体	10299	3167	2051	1322	4321	994	224	1504	2865	790	428	771	988	178	3429	
		30.8	19.9	12.8	42.0	9.7	2.2	14.6	27.8	7.7	4.2	7.5	9.6	1.7	33.3	
問10 小学校1学年あたりの適切なクラス数	1クラス	28	17	5	3	7	4	2	-	1	-	1	1	-	5	
		-	60.7	17.9	10.7	25.0	14.3	7.1	-	3.6	-	3.6	3.6	-	17.9	
	2クラス	445	194	131	115	341	84	21	36	126	33	14	29	31	4	8
		-	43.6	29.4	25.8	76.6	18.9	4.7	8.1	28.3	3.1	6.5	7.0	0.9	1.8	
	3クラス	4150	1900	1247	795	2713	641	128	804	1744	397	217	391	550	44	106
		-	45.8	30.0	19.2	65.4	15.4	3.1	19.4	42.0	9.6	5.2	9.4	13.3	1.1	2.6
4クラス	1557	678	412	276	818	160	39	460	697	239	134	253	256	49	31	
	-	43.5	26.5	17.7	52.5	10.3	2.5	29.5	44.8	15.4	8.6	16.2	16.4	3.1	2.0	
5クラス以上	194	90	62	40	89	15	5	68	85	41	22	25	38	5	4	
	-	46.4	32.0	20.6	45.9	7.7	2.6	35.1	43.8	21.1	11.3	12.9	19.6	2.6	2.1	
分からない	561	122	82	40	162	35	12	44	71	36	16	22	54	69	240	
	-	21.7	14.6	7.1	28.9	6.2	2.1	7.8	12.7	6.4	2.9	3.9	9.6	12.3	42.8	

#### ■ 小学校区別・小学校1学年あたりの適切なクラス数の理由【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

	全体	問1 小学校1学年あたりの適切なクラス数の理由														
		全学年の児童と交流させやすい	深い交友関係の構築を期待できる	個々の活躍の場が増える	教員の目が行き届きやすい	体育館など余裕をもって使ってもらえる	学校・地域・保護者が一体となった活動がしやすい	広い交友関係の構築を期待できる	クラス替えがあり人間関係が固定化しない	多数の先生と関わりやすい	クラブ活動や委員会等の選択肢が多い	運動会等の醍醐味を体験させられる	多様な意見に触れさせることができる	その他	不明	
全体	10299	3167	2051	1322	4321	994	224	1504	2865	790	428	771	988	178	3429	
		30.8	19.9	12.8	42.0	9.7	2.2	14.6	27.8	7.7	4.2	7.5	9.6	1.7	33.3	
問1 小学校区	上尾小学校区域	497	167	104	60	204	39	17	75	137	37	19	41	47	5	169
		-	33.6	20.9	12.1	41.0	7.8	3.4	15.1	27.6	7.4	3.8	5.2	9.5	1.0	34.0
	中央小学校区域	524	146	101	83	270	56	6	60	135	30	10	32	48	8	162
		-	27.9	19.3	15.8	51.5	10.7	1.1	11.5	25.8	5.7	1.9	6.1	9.2	1.5	30.9
	大谷小学校区域	636	208	114	73	238	65	14	99	169	41	36	57	50	7	234
		-	32.7	17.9	11.5	37.4	10.2	2.2	15.6	26.6	6.4	5.7	9.0	7.9	1.1	36.8
	平方小学校区域	267	83	65	38	99	21	10	40	86	11	14	27	28	2	95
		-	31.1	24.3	14.2	37.1	7.9	3.7	15.0	32.2	4.1	5.2	10.1	10.5	0.7	35.6
	大石小学校区域	974	262	180	124	338	98	20	154	231	70	46	69	85	15	372
		-	26.9	18.5	12.7	34.7	10.1	2.1	15.8	23.7	7.2	4.7	7.1	8.7	1.5	38.2
	原市小学校区域	459	157	85	55	190	48	5	52	122	41	19	41	48	11	151
		-	34.2	18.5	12.0	41.4	10.5	1.1	11.3	26.6	8.9	4.1	8.9	10.5	2.4	32.9
	上平小学校区域	475	138	91	59	192	45	5	69	132	29	10	40	39	7	169
		-	29.1	19.2	12.4	40.4	9.5	1.1	14.5	27.8	6.1	2.1	8.4	8.2	1.5	35.6
	富士見小学校区域	593	166	118	94	269	49	12	73	154	46	20	43	55	12	192
		-	28.0	19.9	15.9	45.4	8.3	2.0	12.3	26.0	7.8	3.4	7.3	9.3	2.0	32.4
	尾山台小学校区域	210	82	44	21	85	12	9	45	77	12	16	27	27	4	77
		-	39.0	21.0	10.0	26.2	5.7	4.3	21.4	36.7	5.7	7.6	12.9	12.9	1.9	36.7
	東小学校区域	798	216	155	86	301	66	18	124	191	78	30	52	72	20	282
		-	27.1	19.4	10.8	37.7	8.3	2.3	15.5	23.9	9.8	3.8	6.5	9.0	2.5	35.3
	大石南小学校区域	245	92	47	29	69	15	6	38	86	20	29	31	26	3	91
		-	37.6	19.2	11.8	28.2	6.1	2.4	15.5	35.1	8.2	11.8	12.7	10.6	1.2	37.1
	平方東小学校区域	239	86	47	29	111	22	7	39	83	24	7	20	29	3	76
		-	36.0	19.7	12.1	46.4	9.2	2.9	16.3	34.7	10.0	2.9	8.4	12.1	1.3	31.8
	原市南小学校区域	457	154	94	55	201	42	8	78	153	37	14	36	43	6	138
		-	33.7	20.6	12.0	44.0	9.2	1.8	17.1	33.5	8.1	3.1	7.9	9.4	1.3	30.2
	鶴川小学校区域	408	132	85	67	238	49	9	51	116	34	8	14	40	9	95
		-	32.4	20.8	16.4	58.3	12.0	2.2	12.5	28.4	8.3	2.0	3.4	9.8	2.2	23.3
	芝川小学校区域	479	148	100	63	233	48	5	67	147	43	14	33	45	6	139
		-	30.9	20.9	13.2	48.6	10.0	1.0	14.0	30.7	9.0	2.9	6.9	9.4	1.3	29.0
	瓦葺小学校区域	399	114	86	57	168	54	15	50	120	22	16	26	37	7	139
		-	28.6	21.6	14.3	42.1	13.5	3.8	12.5	30.1	5.5	4.0	6.5	9.3	1.8	34.8
今泉小学校区域	466	168	112	56	231	50	11	75	144	31	21	39	56	5	120	
	-	36.1	24.0	12.0	49.6	10.7	2.4	16.1	30.9	6.7	4.5	8.4	12.0	1.1	25.8	
西小学校区域	472	152	98	85	239	57	11	64	132	36	22	27	44	9	139	
	-	32.2	20.8	18.0	50.6	12.1	2.3	13.6	28.0	7.6	4.7	5.7	9.3	1.9	29.4	
東町小学校区域	618	161	112	63	252	61	13	88	165	54	19	44	61	23	209	
	-	26.1	18.1	10.2	40.8	9.9	2.1	14.2	26.7	8.7	3.1	7.1	9.9	3.7	33.8	
平方北小学校区域	109	41	25	7	19	7	5	23	28	5	20	10	15	2	46	
	-	37.6	22.9	6.4	17.4	6.4	4.6	21.1	25.7	4.6	18.3	9.2	13.8	1.8	42.2	
大石北小学校区域	750	229	143	86	297	66	15	116	185	71	37	48	76	11	260	
	-	30.5	19.1	11.5	39.6	8.8	2.0	15.5	24.7	9.5	4.9	6.4	10.1	1.5	34.7	
上平北小学校区域	219	64	44	31	106	24	3	24	71	18	1	13	17	2	71	
	-	29.2	20.1	14.2	48.4	11.0	1.4	11.0	32.4	8.2	0.5	5.9	7.8	0.9	32.4	
わからない	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	
	-	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	66.7	

#### 4. 保護者アンケート

##### ③中学生の在籍している学年のクラス数

中学生が在籍している学年のクラス数を見ると、「5クラス」が14.7%で最も多く、次いで「8クラス」7.1%、「3クラス」及び「6クラス」4.7%となっている。

不明の59.4%は、その大半を小学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」のままとしている。

##### ■ 中学生が在籍している学年のクラス数【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問12 中学生が在籍している学年のクラス数								
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス	8クラス	不明
10299	27	171	482	443	1517	486	395	727	6118
-	0.3	1.7	4.7	4.3	14.7	4.7	3.8	7.1	59.4

##### ④中学校1学年あたりの適切なクラス数

保護者の考える中学校の1学年あたりの適切なクラス数を見ると、「5クラス」が13.4%で最も多く、次いで「4クラス」7.7%、「6クラス」6.7%となっている。

不明の61.2%は、その大半を小学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」としている。

##### ■ 中学校1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問13 中学校1学年あたりの適切なクラス数								
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス以上	分からない	不明
10299	11	22	321	791	1381	691	259	516	6307
100.0	0.1	0.2	3.1	7.7	13.4	6.7	2.5	5.0	61.2

小学校区別に中学校の適切なクラス数を見ると、多くの小学校区でボリュームゾーンである「4～6クラス」が多く選択されているが、小規模な小学校区では「3～5クラス」、準適正規模校以上の小学校区では「5～7クラス以上」が多く選択されている。

## 4. 保護者アンケート

## ■ 小学校区別・中学校1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問13 中学校1学年あたりの適切なクラス数									
		全体	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス以上	分からない	不明
全体		10299	11	22	321	791	1381	691	259	516	6307
		100.0	0.1	0.2	3.1	7.7	13.4	6.7	2.5	5.0	61.2
上尾小学校区域		497	2	-	2	13	43	42	37	37	321
		100.0	0.4	-	0.4	2.6	8.7	8.5	7.4	7.4	64.6
中央小学校区域		524	-	-	3	16	41	69	19	29	347
		100.0	-	-	0.6	3.1	7.8	13.2	3.6	5.5	66.2
大谷小学校区域		636	-	1	41	108	87	13	7	18	361
		100.0	-	0.2	6.4	17.0	13.7	2.0	1.1	2.8	56.8
平方小学校区域		267	-	3	27	37	34	3	1	7	155
		100.0	-	1.1	10.1	13.9	12.7	1.1	0.4	2.6	58.1
大石小学校区域		974	-	-	7	46	109	94	53	87	578
		100.0	-	-	0.7	4.7	11.2	9.7	5.4	8.9	59.3
原市小学校区域		459	1	2	10	15	95	42	9	21	264
		100.0	0.2	0.4	2.2	3.3	20.7	9.2	2.0	4.6	57.5
上平小学校区域		475	-	-	7	13	128	38	9	23	257
		100.0	-	-	1.5	2.7	26.9	8.0	1.9	4.8	54.1
富士見小学校区域		593	-	-	8	24	156	25	6	29	345
		100.0	-	-	1.3	4.0	26.3	4.2	1.0	4.9	58.2
尾山台小学校区域		210	-	1	13	69	15	4	-	2	106
		100.0	-	0.5	6.2	32.9	7.1	1.9	-	1.0	50.5
東小学校区域		798	2	-	15	39	80	112	17	40	493
		100.0	0.3	-	1.9	4.9	10.0	14.0	2.1	5.0	61.8
大石南小学校区域		245	-	8	34	35	11	1	2	3	151
		100.0	-	3.3	13.9	14.3	4.5	0.4	0.8	1.2	61.6
平方東小学校区域		239	-	1	15	22	11	6	1	4	179
		100.0	-	0.4	6.3	9.2	4.6	2.5	0.4	1.7	74.9
原市南小学校区域		457	-	2	11	26	109	22	1	18	268
		100.0	-	0.4	2.4	5.7	23.9	4.8	0.2	3.9	58.6
鴨川小学校区域		408	2	-	9	40	67	7	2	5	276
		100.0	0.5	-	2.2	9.8	16.4	1.7	0.5	1.2	67.6
芝川小学校区域		479	-	-	9	11	65	47	3	31	313
		100.0	-	-	1.9	2.3	13.6	9.8	0.6	6.5	65.3
瓦葺小学校区域		399	1	1	20	102	35	3	2	10	225
		100.0	0.3	0.3	5.0	25.6	8.8	0.8	0.5	2.5	56.4
今泉小学校区域		466	1	-	39	74	15	2	2	1	332
		100.0	0.2	-	8.4	15.9	3.2	0.4	0.4	0.2	71.2
西小学校区域		472	-	1	12	20	94	17	1	18	309
		100.0	-	0.2	2.5	4.2	19.9	3.6	0.2	3.8	65.5
東町小学校区域		618	-	-	3	26	55	51	35	43	405
		100.0	-	-	0.5	4.2	8.9	8.3	5.7	7.0	65.5
平方北小学校区域		109	-	2	27	14	3	-	1	3	59
		100.0	-	1.8	24.8	12.8	2.8	-	0.9	2.8	54.1
大石北小学校区域		750	2	-	5	34	81	68	48	77	435
		100.0	0.3	-	0.7	4.5	10.8	9.1	6.4	10.3	58.0
上平北小学校区域		219	-	-	4	7	46	24	3	9	126
		100.0	-	-	1.8	3.2	21.0	11.0	1.4	4.1	57.5
わからない		3	-	-	-	-	-	1	-	1	1
		100.0	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3

#### 4. 保護者アンケート

適切なクラス数を選んだ理由を見ると、「5 クラス」は、「全学年の生徒と交流させやすい」が 53.4%で最も多く、次いで「教員の目が行き届きやすい」44.2%、「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」41.4%となっている。

「4 クラス」は、「教員の目が行き届きやすい」が 60.9%で最も多く、次いで「全学年の生徒と交流させやすい」51.3%、「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」33.6%となっている。

「6 クラス」は、「全学年の生徒と交流させやすい」が 50.4%で最も多く、次いで「教員の目が行き届きやすい」45.4%、「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」41.7%となっている。

■ 中学校 1 学年あたりの適切なクラス数の理由【複数回答】(n=10299)  
(上段:実数、下段:%)

		問 1 4 中学校 1 学年あたりの適切なクラス数の理由													
全体		全学年の生徒と交流させやすい	深い交友関係を構築できる	個々の活躍の場が増える	教員の目が行き届きやすい	体育館など余裕をもって使える	学校・地域・保護者が一体となった活動がしやすい	広い交友関係を構築できる	クラス替えがあり人間関係が固定化しない	多数の先生と関わりやすい	部活動や委員会等の選択肢が多い	運動会等の醍醐味を体験させられる	多様な意見に触れさせることができる	その他	不明
全体	10299	2060	1162	746	1943	559	119	1023	1479	525	676	566	614	81	6438
	-	20.0	11.3	7.2	18.9	5.4	1.2	9.9	14.4	5.1	6.6	5.5	6.0	0.8	62.5
問 1 3 中学校 1 学年あたりの適切なクラス数	1 クラス	11	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	81.8	27.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2 クラス	22	12	5	2	12	3	1	2	3	3	2	1	-	-
		-	54.5	22.7	9.1	54.5	13.6	4.5	9.1	13.6	13.6	9.1	4.5	-	-
	3 クラス	321	170	104	77	211	55	14	46	91	30	33	28	27	3
		-	53.0	32.4	24.0	65.7	17.1	4.4	14.3	28.3	9.3	10.3	8.7	8.4	0.9
	4 クラス	791	406	214	164	482	119	28	153	266	77	109	102	87	8
		-	51.3	27.1	20.7	60.9	15.0	3.5	19.3	33.6	9.7	13.8	12.9	11.0	1.0
	5 クラス	1381	737	413	233	611	192	40	414	572	185	241	214	214	10
		-	53.4	29.9	16.9	44.2	13.9	2.9	30.0	41.4	13.4	17.5	15.5	15.5	0.7
6 クラス	691	348	204	134	314	95	18	221	288	111	133	105	130	8	
	-	50.4	29.5	19.4	45.4	13.7	2.6	32.0	41.7	16.1	19.2	15.2	18.8	1.2	
7 クラス以上	259	121	76	59	126	33	4	72	101	52	54	36	47	7	
	-	46.7	29.3	22.8	48.6	12.7	1.5	27.8	39.0	20.1	20.8	13.9	18.1	2.7	
分からない	516	171	96	42	118	37	10	79	91	36	68	40	80	41	
	-	33.1	18.6	8.1	22.9	7.2	1.9	15.3	17.6	7.0	13.2	7.8	15.5	7.9	

4. 保護者アンケート

小学校区別の中学校 1 学年あたりの適切なクラス数を選んだ理由を見ると、全体の割合と大きな差は無いが、大石南小学校区、平方北小学校区では「部活動や委員会等の選択肢が多い」を適切なクラス数の理由に選択した割合が高い。

■ 小学校区別・中学校 1 学年あたりの適切なクラス数の理由【複数回答】(n=10299)  
(上段:実数、下段:%)

	全 体	問 1 4 中 学 校 1 学 年 あ た り の 適 切 な ク ラ ス 数 の 理 由													
		全学年の生徒と交流させやすい	深い交友関係の構築を期待できる	個々の活躍の場が増える	教員の目が行き届きやすい	体育館など余裕をもって活動できる	学校・地域・保護者が一体化となった活動がしやすい	広い交友関係の構築を期待できる	クラス替えがあり人が固定化しない	多数の先生と関わりやすい	部活動や委員会等の選択肢が多い	運動会等の醍醐味を体験させられる	多様な意見に触れさせることができる	その他	不明
全 体	10299	2060	1162	746	1943	559	119	1023	1479	525	676	566	614	81	6438
	-	20.0	11.3	7.2	18.9	5.4	1.2	9.9	14.4	5.1	6.6	5.5	6.0	0.8	62.5
上尾小学校区域	497	83	51	26	82	32	5	42	70	25	29	23	23	-	333
	-	16.7	10.3	5.2	16.5	6.4	1.0	8.5	14.1	5.0	5.8	4.6	4.6	-	67.0
中央小学校区域	524	80	57	25	82	20	5	50	66	33	29	24	35	8	353
	-	15.3	10.9	4.8	15.6	3.8	1.0	9.5	12.6	6.3	5.5	4.6	6.7	1.5	67.4
大谷小学校区域	636	150	73	40	139	34	5	62	113	39	47	54	34	4	373
	-	23.6	11.5	6.3	21.9	5.3	0.8	9.7	17.8	6.1	7.4	8.5	5.3	0.6	58.6
平方小学校区域	267	69	35	23	44	5	4	30	50	13	27	27	16	-	158
	-	25.8	13.1	8.6	16.5	1.9	1.5	11.2	18.7	4.9	10.1	10.1	6.0	-	59.2
大石小学校区域	974	184	121	76	204	88	10	89	131	53	69	41	64	10	594
	-	18.9	12.4	8.0	20.9	9.0	1.0	9.1	13.4	5.4	7.1	4.2	6.6	1.0	61.0
原市小学校区域	459	88	55	33	97	33	9	46	64	28	19	36	28	7	273
	-	19.2	12.0	7.2	21.1	7.2	2.0	10.0	13.9	6.1	4.1	7.8	6.1	1.5	59.5
上平小学校区域	475	104	61	56	93	28	4	63	81	22	30	30	35	2	268
	-	21.9	12.8	11.8	19.6	5.9	0.8	13.3	17.1	4.6	6.3	6.3	7.4	0.4	56.4
富士見小学校区域	593	118	70	50	128	26	7	58	92	39	34	21	33	2	357
	-	19.9	11.8	8.4	21.6	4.4	1.2	9.8	15.5	6.6	5.7	3.5	5.6	0.3	60.2
尾山台小学校区域	210	58	32	24	49	15	6	29	50	12	15	21	14	3	103
	-	27.6	15.2	11.4	23.3	7.1	2.9	13.8	23.8	5.7	7.1	10.0	6.7	1.4	49.0
東小学校区域	798	139	83	50	147	42	5	67	96	48	41	37	48	11	508
	-	17.4	10.4	6.3	18.4	5.3	0.6	8.4	12.0	6.0	5.1	4.6	6.0	1.4	63.7
大石南小学校区域	245	75	30	18	36	10	2	34	49	12	36	22	16	1	146
	-	30.6	12.2	7.3	14.7	4.1	0.8	13.9	20.0	4.9	14.7	9.0	6.5	0.4	59.6
平方東小学校区域	239	39	17	10	25	5	1	22	24	12	15	15	13	1	179
	-	16.3	7.1	4.2	10.5	2.1	0.4	9.2	10.0	5.0	6.3	6.3	5.4	0.4	74.9
原市南小学校区域	457	93	56	36	89	19	5	50	78	27	33	20	30	6	275
	-	20.4	12.3	7.9	19.5	4.2	1.1	10.9	17.1	5.9	7.2	4.4	6.6	1.3	60.2
鴨川小学校区域	408	72	44	34	78	17	6	42	52	15	20	12	21	2	273
	-	17.6	10.8	8.3	19.1	4.2	1.5	10.3	12.7	3.7	4.9	2.9	5.1	0.5	66.9
芝川小学校区域	479	87	40	26	74	10	4	41	67	15	35	28	24	6	324
	-	18.2	8.4	5.8	15.4	2.1	0.8	8.6	14.0	3.1	7.3	5.8	5.0	1.3	67.6
瓦葺小学校区域	399	90	52	39	92	31	4	47	73	17	35	24	26	3	222
	-	22.6	13.0	9.8	23.1	7.8	1.0	11.8	18.3	4.3	8.8	6.0	6.5	0.8	55.6
今泉小学校区域	466	76	42	22	83	19	9	33	58	21	24	18	21	-	324
	-	16.3	9.0	4.7	17.8	4.1	1.9	7.1	12.4	4.5	5.2	3.9	4.5	-	69.5
西小学校区域	472	87	43	29	86	16	4	57	53	19	28	27	24	2	321
	-	18.4	9.1	6.1	18.2	3.4	0.8	12.1	11.2	4.0	5.9	5.7	5.1	0.4	68.0
東町小学校区域	618	109	55	41	108	28	10	46	66	28	35	32	29	8	414
	-	17.6	8.9	6.6	17.5	4.5	1.6	7.4	10.7	4.5	5.7	5.2	4.7	1.3	67.0
平方北小学校区域	109	36	19	6	18	3	1	19	22	1	17	7	9	-	59
	-	33.0	17.4	5.5	16.5	2.8	0.9	17.4	20.2	0.9	15.6	6.4	8.3	-	54.1
大石北小学校区域	750	167	92	62	157	71	10	66	85	35	48	33	50	5	449
	-	22.3	12.3	8.3	20.9	9.5	1.3	8.8	11.3	4.7	6.4	4.4	6.7	0.7	59.9
上平北小学校区域	219	52	34	15	32	6	3	28	36	11	9	13	21	-	131
	-	23.7	15.5	6.8	14.6	2.7	1.4	12.8	16.4	5.0	4.1	5.9	9.6	-	59.8
わからない	3	2	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	-	-	1
	-	66.7	-	-	-	-	-	33.3	66.7	-	33.3	33.3	-	-	33.3

#### 4. 保護者アンケート

### 5) 通学距離

#### ①小学生の通学距離

小学生の通学距離を見ると、「1.0km 以内 (17 分程度)」が 46.2%で最も多く、次いで「1.5km 以内 (25 分程度)」15.3%、「2.0km 以内 (34 分程度)」5.3%となっている。

不明の 30.9%は、その大半を中学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」としている。

#### ■ 小学生の通学距離【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問 1 5 小学生のお子さんの通学距離						
	1.0 km 以内 (17 分程度)	1.5 km 以内 (25 分程度)	2.0 km 以内 (34 分程度)	2.5 km 以内 (42 分程度)	3.0 km 以内 (51 分程度)	その他	不 明
10299	4761	1576	550	108	26	95	3183
100.0	46.2	15.3	5.3	1.0	0.3	0.9	30.9

#### ②小学生の徒歩通学距離上限 (片道)

小学生の徒歩による通学距離の上限 (片道) を見ると、「1.0km 以内 (17 分程度)」が 31.7%で最も多く、次いで「1.5km 以内 (25 分程度)」27.2%、「2.0km 以内 (34 分程度)」7.5%となっている。

不明の 31.3%は、その大半を中学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」としている。

#### ■ 小学生の徒歩通学距離上限 (片道)【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問 1 6 小学生の徒歩通学片道距離上限						
	1.0 km 以内 (17 分程度)	1.5 km 以内 (25 分程度)	2.0 km 以内 (34 分程度)	2.5 km 以内 (42 分程度)	3.0 km 以内 (51 分程度)	その他	不 明
10299	3263	2798	770	66	16	167	3219
100.0	31.7	27.2	7.5	0.6	0.2	1.6	31.3

小学校区別に徒歩による通学距離の上限 (片道) を見ると、大半の小学校区で「1.0km 以内 (17 分程度)」が最も多くなっているが、中央小学校区、大石小学校区、原市小学校区、富士見小学校区、上平北小学校区で「1.5km 以内 (25 分程度)」が最も多くなっている。

## ■ 小学校区別・小学生の徒歩通学距離上限（片道）【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問16 小学生の徒歩通学片道距離上限							
		全体	1.0km以内 (17分程度)	1.5km以内 (25分程度)	2.0km以内 (34分程度)	2.5km以内 (42分程度)	3.0km以内 (51分程度)	その他	不明
全体		10299	3263	2798	770	66	16	167	3219
		100.0	31.7	27.2	7.5	0.6	0.2	1.6	31.3
問1 小学校区	上尾小学校区域	497	145	130	40	3	-	7	172
		100.0	29.2	26.2	8.0	0.6	-	1.4	34.6
	中央小学校区域	524	162	167	34	-	2	11	148
		100.0	30.9	31.9	6.5	-	0.4	2.1	28.2
	大谷小学校区域	636	195	163	37	4	2	17	218
		100.0	30.7	25.6	5.8	0.6	0.3	2.7	34.3
	平方小学校区域	267	77	72	19	1	-	9	89
		100.0	28.8	27.0	7.1	0.4	-	3.4	33.3
	大石小学校区域	974	236	289	105	16	2	9	317
		100.0	24.2	29.7	10.8	1.6	0.2	0.9	32.5
	原市小学校区域	459	125	134	43	2	2	9	144
		100.0	27.2	29.2	9.4	0.4	0.4	2.0	31.4
	上平小学校区域	475	140	128	41	2	1	6	157
		100.0	29.5	26.9	8.6	0.4	0.2	1.3	33.1
	富士見小学校区域	593	153	183	57	7	-	6	187
		100.0	25.8	30.9	9.6	1.2	-	1.0	31.5
	尾山台小学校区域	210	75	46	7	-	-	5	77
		100.0	35.7	21.9	3.3	-	-	2.4	36.7
	東小学校区域	798	226	226	79	6	2	3	256
		100.0	28.3	28.3	9.9	0.8	0.3	0.4	32.1
	大石南小学校区域	245	74	44	24	-	1	7	95
		100.0	30.2	18.0	9.8	-	0.4	2.9	38.8
	平方東小学校区域	239	98	62	6	2	1	4	66
		100.0	41.0	25.9	2.5	0.8	0.4	1.7	27.6
	原市南小学校区域	457	182	111	24	1	-	4	135
		100.0	39.8	24.3	5.3	0.2	-	0.9	29.5
	鴨川小学校区域	408	176	102	18	2	-	11	99
		100.0	43.1	25.0	4.4	0.5	-	2.7	24.3
	芝川小学校区域	479	153	134	42	3	1	11	135
		100.0	31.9	28.0	8.8	0.6	0.2	2.3	28.2
瓦葺小学校区域	399	159	90	13	2	-	6	129	
	100.0	39.8	22.6	3.3	0.5	-	1.5	32.3	
今泉小学校区域	466	195	120	23	1	-	3	124	
	100.0	41.8	25.8	4.9	0.2	-	0.6	26.6	
西小学校区域	472	167	129	21	3	-	6	146	
	100.0	35.4	27.3	4.4	0.6	-	1.3	30.9	
東町小学校区域	618	197	166	49	2	1	18	185	
	100.0	31.9	26.9	7.9	0.3	0.2	2.9	29.9	
平方北小学校区域	109	35	24	10	-	-	1	39	
	100.0	32.1	22.0	9.2	-	-	0.9	35.8	
大石北小学校区域	750	247	198	53	8	1	11	232	
	100.0	32.9	26.4	7.1	1.1	0.1	1.5	30.9	
上平北小学校区域	219	46	79	24	1	-	3	66	
	100.0	21.0	36.1	11.0	0.5	-	1.4	30.1	
わからない	3	-	1	-	-	-	-	2	
	100.0	-	33.3	-	-	-	-	66.7	

#### 4. 保護者アンケート

##### ③中学生の通学距離

中学生の通学距離を見ると、「1.0km 以内 (15 分程度)」が 18.6%で最も多く、次いで「1.5km 以内 (23 分程度)」11.5%、「2.0km 以内 (30 分程度)」7.0%となっている。

不明の 59.3%は、その大半を小学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」としている。

##### ■ 中学生の通学距離【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問 1 7 中学生のお子さんの通学距離							
	1.0 km 以内 (15 分程度)	1.5 km 以内 (23 分程度)	2.0 km 以内 (30 分程度)	2.5 km 以内 (37 分程度)	3.0 km 以内 (45 分程度)	4.0 km 以内 (60 分程度)	その他	不 明
10299	1917	1188	716	215	78	14	61	6110
100.0	18.6	11.5	7.0	2.1	0.8	0.1	0.6	59.3

##### ④中学生の徒歩通学距離上限 (片道)

中学生の徒歩による通学距離の上限 (片道) を見ると、「1.5km 以内 (23 分程度)」が 17.1%で最も多く、次いで「2.0km 以内 (30 分程度)」10.3%、「1.0km 以内 (15 分程度)」10.1%となっている。

不明の 59.4%は、その大半を小学生のみのお子さんを育てる方が回答しなかった結果と推測されるが、今回の調査方法では判別できないので「不明」としている。

##### ■ 中学生の徒歩通学距離上限 (片道)【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問 1 8 中学生の徒歩通学片道距離上限							
	1.0 km 以内 (15 分程度)	1.5 km 以内 (23 分程度)	2.0 km 以内 (30 分程度)	2.5 km 以内 (37 分程度)	3.0 km 以内 (45 分程度)	4.0 km 以内 (60 分程度)	その他	不 明
10299	1044	1760	1056	157	47	12	105	6118
100.0	10.1	17.1	10.3	1.5	0.5	0.1	1.0	59.4

小学校区別に徒歩による通学距離の上限 (片道) を見ると、大半の小学校区で「1.5km 以内 (23 分程度)」がもっと多くなっているが、瓦葺小学校区で「2.0km 以内 (30 分程度)」が最も多くなっている。

## ■ 小学校区別・中学生の徒歩通学距離上限（片道）【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問18 中学生の徒歩通学片道距離上限								
		全体	1.0km以内 (15分程度)	1.5km以内 (23分程度)	2.0km以内 (30分程度)	2.5km以内 (37分程度)	3.0km以内 (45分程度)	4.0km以内 (60分程度)	その他	不明
全体		10299	1044	1760	1056	157	47	12	105	6118
		100.0	10.1	17.1	10.3	1.5	0.5	0.1	1.0	59.4
問1 小学校区	上尾小学校区域	497	38	77	48	8	3	-	6	317
		100.0	7.6	15.5	9.7	1.6	0.6	-	1.2	63.8
	中央小学校区域	524	43	85	53	4	1	1	7	330
		100.0	8.2	16.2	10.1	0.8	0.2	0.2	1.3	63.0
	大谷小学校区域	636	100	125	42	5	2	1	7	354
		100.0	15.7	19.7	6.6	0.8	0.3	0.2	1.1	55.7
	平方小学校区域	267	39	44	21	4	2	-	4	153
		100.0	14.6	16.5	7.9	1.5	0.7	-	1.5	57.3
	大石小学校区域	974	103	158	109	21	6	3	10	564
		100.0	10.6	16.2	11.2	2.2	0.6	0.3	1.0	57.9
	原市小学校区域	459	38	89	63	6	3	-	3	257
		100.0	8.3	19.4	13.7	1.3	0.7	-	0.7	56.0
	上平小学校区域	475	52	98	56	10	1	1	5	252
		100.0	10.9	20.6	11.8	2.1	0.2	0.2	1.1	53.1
	富士見小学校区域	593	54	114	76	10	3	2	3	331
		100.0	9.1	19.2	12.8	1.7	0.5	0.3	0.5	55.8
	尾山台小学校区域	210	30	48	28	3	1	-	2	98
		100.0	14.3	22.9	13.3	1.4	0.5	-	1.0	46.7
	東小学校区域	798	80	126	82	9	5	-	10	486
		100.0	10.0	15.8	10.3	1.1	0.6	-	1.3	60.9
	大石南小学校区域	245	22	43	31	4	1	1	2	141
		100.0	9.0	17.6	12.7	1.6	0.4	0.4	0.8	57.6
	平方東小学校区域	239	25	27	10	4	-	-	1	172
		100.0	10.5	11.3	4.2	1.7	-	-	0.4	72.0
	原市南小学校区域	457	44	81	62	7	3	-	2	258
		100.0	9.6	17.7	13.6	1.5	0.7	-	0.4	56.5
	鴨川小学校区域	408	54	62	19	2	1	-	6	264
		100.0	13.2	15.2	4.7	0.5	0.2	-	1.5	64.7
	芝川小学校区域	479	39	77	43	8	-	1	4	307
		100.0	8.1	16.1	9.0	1.7	-	0.2	0.8	64.1
瓦葺小学校区域	399	27	66	69	15	3	-	5	214	
	100.0	6.8	16.5	17.3	3.8	0.8	-	1.3	53.6	
今泉小学校区域	466	48	65	26	5	1	1	1	319	
	100.0	10.3	13.9	5.6	1.1	0.2	0.2	0.2	68.5	
西小学校区域	472	41	75	39	4	-	1	6	306	
	100.0	8.7	15.9	8.3	0.8	-	0.2	1.3	64.8	
東町小学校区域	618	41	104	65	4	3	-	7	394	
	100.0	6.6	16.8	10.5	0.6	0.5	-	1.1	63.8	
平方北小学校区域	109	15	21	11	3	-	-	1	58	
	100.0	13.8	19.3	10.1	2.8	-	-	0.9	53.2	
大石北小学校区域	750	92	133	79	15	6	-	10	415	
	100.0	12.3	17.7	10.5	2.0	0.8	-	1.3	55.3	
上平北小学校区域	219	19	41	23	6	2	-	3	125	
	100.0	8.7	18.7	10.5	2.7	0.9	-	1.4	57.1	
わからない	3	-	1	1	-	-	-	-	1	
	100.0	-	33.3	33.3	-	-	-	-	33.3	

4. 保護者アンケート

6) 小中一貫教育

①小中一貫教育の是非

小中一貫教育に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要であると思う」が40.3%で最も多く、次いで「必要であると思う」27.9%、「分からない」10.8%となっており、小中一貫教育に肯定的な意見（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）が68.2%となっている。

■ 小中一貫教育の是非【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問19 小中一貫教育の是非					
	必要であると思う	どちらかといえば、必要であると思う	どちらかといえば、必要ではないと思う	必要ではないと思う	分からない	不明
10299	2875	4148	974	375	1108	819
100.0	27.9	40.3	9.5	3.6	10.8	8.0

小中一貫教育の是非別にそう思った理由を見ると、「必要であると思う」の場合は、「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」が66.4%で最も多く、次いで「継続的な生徒指導充実のため」44.2%、「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」37.7%の順となっている。

「どちらかといえば、必要であると思う」の場合は、「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」が55.9%で最も多く、次いで「継続的な生徒指導充実のため」40.0%、「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」35.4%となっている。

「どちらかといえば、必要ではないと思う」の場合は、「固定的な人間関係が9年間続いてしまうため」が59.5%で最も多く、次いで「中学校の目新しさがなくなってしまうため」34.9%、「小学生が中学生からの影響を受けすぎてしまうため」32.9%となっている。

## ■ 小中一貫教育の是非の理由【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		全体	問20 小中一貫教育の是非の理由									
			いわゆる「中1ギャップ」の解消のため	異学年交流の充実のため	継続的な生徒指導充実のため	学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため	中学校の目新しさがなくなってしまうため	小学生が中学生からの影響を受けすぎないようにするため	固定的な人間関係が9年間続いてしまうため	小学校卒業の達成感が失われてしまうため	その他	不明
全体		10299	4396	1256	3040	2646	650	726	1318	648	325	1842
		-	42.7	12.2	29.5	25.7	6.3	7.0	12.8	6.3	3.2	17.9
問19 小中一貫教育の是非	必要であると思う	2875	1908	490	1272	1084	20	46	64	14	32	174
		-	66.4	17.0	44.2	37.7	0.7	1.6	2.2	0.5	1.1	6.1
	どちらかといえば、必要であると思う	4148	2317	708	1659	1469	60	98	188	74	41	255
		-	55.9	17.1	40.0	35.4	1.4	2.4	4.5	1.8	1.0	6.1
	どちらかといえば、必要ではないと思う	974	50	23	30	23	340	320	580	303	62	70
		-	5.1	2.4	3.1	2.4	34.9	32.9	59.5	31.1	6.4	7.2
	必要ではないと思う	375	23	5	8	8	119	145	224	132	55	35
	-	6.1	1.3	2.1	2.1	31.7	38.7	59.7	35.2	14.7	9.3	
分からない	1108	98	30	71	62	111	117	262	125	135	489	
	-	8.8	2.7	6.4	5.6	10.0	10.6	23.6	11.3	12.2	44.1	

## ②小中一貫教育の実施方法

小中一貫教育の実施方法を見ると、「モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。」が41.7%で最も多く、次いで「全小中学校が一斉に実施する」30.5%、「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない」17.8%となっている。

## ■ 小中一貫教育の実施方法【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問21 小中一貫教育選択				
		全小中学校が一斉に実施する	モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。	「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない。	その他	不明
全体		3138	4290	1833	220	818
		100.0	30.5	41.7	17.8	2.1

#### 4. 保護者アンケート

### 7) 新しい学校づくり

#### ①放課後や休日の学校の使い方

放課後や休日の学校の使い方を見ると、「スポーツができる場所」が52.2%で最も多く、次いで「公園のように友達や家族と遊べる場所」47.0%、「勉強ができる場所（自習室など）」44.8%となっている。

#### ■ 放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

問2 放課後や休日の学校の使い方											
全 体	地域の人が気軽に集える場所	スポーツができる場所	生涯学習活動ができる場所	読書ができる場所	インターネットが使用できる場所	演奏や演劇などを発表できる場所	絵画や作品などを展示できる場所	公園のように友達や家族と遊べる場所	勉強ができる場所 (自習室など)	その他	不 明
10299	3110	5371	2268	2543	1972	1453	1139	4839	4610	207	1636
-	30.2	52.2	22.0	24.7	19.1	14.1	11.1	47.0	44.8	2.0	15.9

小学校区別に放課後や休日の学校の使い方を見ても、全ての小学校区で「スポーツができる場所」「公園のように友達や家族と遊べる場所」「勉強ができる場所（自習室など）」の3つの選択肢が上位3位となっている。

4. 保護者アンケート

■ 小学校区別・放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問2 2 放課後や休日の学校の使い方										
		地域の人 が気軽に 集える場 所	スポー ツがで きる場 所	生涯学習 活動がで きる場所	読書がで きる場所	インター ネットが 使用でき る場所	演奏や演 劇などを 発表でき る場所	絵画や作 品などを 展示でき る場所	公園のよ うに友達 や家族と 遊べる場 所	勉強がで きる場所 (自習室 など)	その他	不 明
全 体	10299	3110	5371	2268	2543	1972	1453	1139	4839	4610	207	1636
	-	30.2	52.2	22.0	24.7	19.1	14.1	11.1	47.0	44.8	2.0	15.9
上尾小学校区域	497	153	254	116	125	85	74	62	233	206	12	94
	-	30.8	51.1	23.3	25.2	17.1	14.9	12.5	46.9	41.4	2.4	18.9
中央小学校区域	524	157	285	135	122	96	63	56	265	245	14	75
	-	30.0	54.4	25.8	23.3	18.3	12.0	10.7	50.6	46.8	2.7	14.3
大谷小学校区域	636	179	318	136	149	126	83	75	288	283	7	114
	-	28.1	50.0	21.4	23.4	19.8	13.1	11.8	45.3	44.5	1.1	17.9
平方小学校区域	267	106	143	60	52	51	45	35	151	121	9	31
	-	39.7	53.6	22.5	19.5	19.1	16.9	13.1	56.6	45.3	3.4	11.6
大石小学校区域	974	288	483	222	218	163	155	110	383	445	13	160
	-	29.6	49.6	22.8	22.4	16.7	15.9	11.3	39.3	45.7	1.3	16.4
原市小学校区域	459	123	245	111	115	109	57	52	208	213	16	81
	-	26.8	53.4	24.2	25.1	23.7	12.4	11.3	45.3	46.4	3.5	17.6
上平小学校区域	475	142	248	103	108	99	57	46	232	199	10	91
	-	29.9	52.2	21.7	22.7	20.8	12.0	9.7	48.8	41.9	2.1	19.2
富士見小学校区域	593	192	319	156	187	112	102	73	277	289	6	75
	-	32.4	53.8	26.3	31.5	18.9	17.2	12.3	46.7	48.7	1.0	12.6
尾山台小学校区域	210	77	136	49	51	54	34	28	102	108	7	18
	-	36.7	64.8	23.3	24.3	25.7	16.2	13.3	48.6	51.4	3.3	8.6
東小学校区域	798	229	409	151	193	154	98	70	362	350	8	137
	-	28.7	51.3	18.9	24.2	19.3	12.3	8.8	45.4	43.9	1.0	17.2
大石南小学校区域	245	80	134	53	60	56	29	27	103	107	4	49
	-	32.7	54.7	21.6	24.5	22.9	11.8	11.0	42.0	43.7	1.6	20.0
平方東小学校区域	239	87	116	56	61	62	44	35	128	111	8	35
	-	36.4	48.5	23.4	25.5	25.9	18.4	14.6	53.6	46.4	3.3	14.6
原市南小学校区域	457	137	263	88	132	103	73	56	226	212	8	75
	-	30.0	57.5	19.3	28.9	22.5	16.0	12.3	49.5	46.4	1.8	16.4
鴨川小学校区域	408	123	218	102	103	59	54	37	212	191	11	54
	-	30.1	53.4	25.0	25.2	14.5	13.2	9.1	52.0	46.8	2.7	13.2
芝川小学校区域	479	138	215	97	113	86	65	42	212	222	6	91
	-	28.8	44.9	20.3	23.6	18.0	13.6	8.8	44.3	46.3	1.3	19.0
瓦葺小学校区域	399	134	216	94	104	80	56	46	187	179	14	66
	-	33.6	54.1	23.6	26.1	20.1	14.0	11.5	46.9	44.9	3.5	16.5
今泉小学校区域	466	120	258	99	125	79	66	53	234	203	12	64
	-	25.8	55.4	21.2	26.8	17.0	14.2	11.4	50.2	43.6	2.6	13.7
西小学校区域	472	131	255	102	112	88	74	58	240	206	4	58
	-	27.8	54.0	21.6	23.7	18.6	15.7	12.3	50.8	43.6	0.8	12.3
東町小学校区域	618	181	302	119	137	112	75	58	301	250	11	112
	-	29.3	48.9	19.3	22.2	18.1	12.1	9.4	48.7	40.5	1.8	18.1
平方北小学校区域	109	30	51	20	23	26	12	10	56	45	6	18
	-	27.5	46.8	18.3	21.1	23.9	11.0	9.2	51.4	41.3	5.5	16.5
大石北小学校区域	750	238	407	162	204	129	111	86	335	330	16	103
	-	31.7	54.3	21.6	27.2	17.2	14.8	11.5	44.7	44.0	2.1	13.7
上平北小学校区域	219	63	92	36	47	41	25	22	100	91	5	35
	-	28.8	42.0	16.4	21.5	18.7	11.4	10.0	45.7	41.6	2.3	16.0
わからない	3	-	3	-	1	1	-	1	2	3	-	-
	-	-	100.0	-	33.3	33.3	-	33.3	66.7	100.0	-	-

#### 4. 保護者アンケート

##### ②学校と他の公共施設との複合化

学校と他の公共施設との複合化の意向を見ると、「図書館」が56.6%で最も多く、次いで「スポーツ施設」38.4%、「児童館」32.7%となっている。

##### ■ 学校と他の公共施設との複合化【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

問23 学校と他の公共施設との複合化									
全 体	支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	不明
10299	1268	5830	1942	1259	1533	3367	3955	192	1931
-	12.3	56.6	18.9	12.2	14.9	32.7	38.4	1.9	18.7

小学校別に学校と他の公共施設との複合化の意向を見ても、全ての小学校区で「図書館」「スポーツ施設」「児童館」の3つの選択肢が上位3位となっている。

4. 保護者アンケート

■ 小学校別・放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		全 体	問23 学校と他の公共施設との複合化								
			支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	不明
全 体		10299	1268	5830	1942	1259	1533	3367	3955	192	1931
		-	12.3	56.6	18.9	12.2	14.9	32.7	38.4	1.9	18.7
問 1 小 学 校 区 域	上尾小学校区域	497	45	277	85	59	78	143	201	8	99
		-	9.1	55.7	17.1	11.9	15.7	28.8	40.4	1.6	19.9
	中央小学校区域	524	42	294	109	50	91	153	208	16	97
		-	8.0	56.1	20.8	9.5	17.4	29.2	39.7	3.1	18.5
	大谷小学校区域	636	76	343	140	67	80	206	235	8	138
		-	11.9	53.9	22.0	10.5	12.6	32.4	36.9	1.3	21.7
	平方小学校区域	267	44	157	50	43	38	96	97	8	46
		-	16.5	58.8	18.7	16.1	14.2	36.0	36.3	3.0	17.2
	大石小学校区域	974	146	565	221	125	155	280	358	12	185
		-	15.0	58.0	22.7	12.8	15.9	28.7	36.8	1.2	19.0
	原市小学校区域	459	78	260	136	50	68	149	181	6	92
		-	17.0	56.6	29.6	10.9	14.8	32.5	39.4	1.3	20.0
	上平小学校区域	475	47	257	90	56	61	145	192	11	101
		-	9.9	54.1	18.9	11.8	12.8	30.5	40.4	2.3	21.3
	富士見小学校区域	593	48	357	97	74	111	191	236	12	95
		-	8.1	60.2	16.4	12.5	18.7	32.2	39.8	2.0	16.0
	尾山台小学校区域	210	38	112	27	46	32	74	94	6	27
		-	18.1	53.3	12.9	21.9	15.2	35.2	44.8	2.9	12.9
	東小学校区域	798	76	427	115	96	134	295	302	11	164
		-	9.5	53.5	14.4	12.0	16.8	37.0	37.8	1.4	20.6
	大石南小学校区域	245	41	125	38	37	23	89	98	6	58
		-	16.7	51.0	15.5	15.1	9.4	36.3	40.0	2.4	23.7
	平方東小学校区域	239	39	129	40	24	33	89	92	9	41
		-	16.3	54.0	16.7	10.0	13.8	37.2	38.5	3.8	17.2
	原市南小学校区域	457	60	271	96	60	71	148	191	8	88
		-	13.1	59.3	21.0	13.1	15.5	32.4	41.8	1.8	19.3
	鴨川小学校区域	408	41	248	83	70	52	133	156	6	59
		-	10.0	60.8	20.3	17.2	12.7	32.6	38.2	1.5	14.5
芝川小学校区域	479	46	283	96	40	66	166	184	6	94	
	-	9.6	59.1	20.0	8.4	13.8	34.7	38.4	1.3	19.6	
瓦葺小学校区域	399	60	228	73	57	61	122	147	8	69	
	-	15.0	57.1	18.3	14.3	15.3	30.6	36.8	2.0	17.3	
今泉小学校区域	466	55	279	77	46	42	168	186	10	81	
	-	11.8	59.9	16.5	9.9	9.0	36.1	39.9	2.1	17.4	
西小学校区域	472	59	277	70	51	74	157	188	8	71	
	-	12.5	58.7	14.8	10.8	15.7	33.3	39.8	1.7	15.0	
東町小学校区域	618	69	316	108	84	97	208	213	9	131	
	-	11.2	51.1	17.5	13.6	15.7	33.7	34.5	1.5	21.2	
平方北小学校区域	109	17	53	18	17	5	36	37	2	22	
	-	15.6	48.6	16.5	15.6	4.6	33.0	33.9	1.8	20.2	
大石北小学校区域	750	107	451	126	79	141	240	289	16	131	
	-	14.3	60.1	16.8	10.5	18.8	32.0	38.5	2.1	17.5	
上平北小学校区域	219	34	116	44	26	19	77	68	6	42	
	-	15.5	53.0	20.1	11.9	8.7	35.2	31.1	2.7	19.2	
わからない	3	-	3	2	-	-	1	1	-	-	
	-	-	100.0	66.7	-	-	33.3	33.3	-	-	

#### 4. 保護者アンケート

### 8) 学校の再編

#### ①学校再編の是非

学校再編に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要であると思う」が42.2%で最も多く、次いで「必要であると思う」24.6%、「分からない」12.6%となっており、学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が66.8%を占めている。

#### ■ 学校再編の是非【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問 2 4 学 校 再 編 の 是 非					
	必要である と思う	どちらか といえ ば、必要 である と思う	どちらか といえ ば、必要 ではない と思う	必要では ないと思 う	分からな い	不 明
10299	2531	4344	824	481	1299	820
100.0	24.6	42.2	8.0	4.7	12.6	8.0

小学校区別に学校再編に対する考え方を見ると、大多数の学校で学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が6割を超えている。

全学校の平均より10ポイント程度低い小学校区は、鴨川小学校区53.4%、瓦葺小学校区56.4%、平方北小学校区56.9%、上平北小学校区58.9%となっているが、これらの小学校区においても過半数が学校再編に肯定的な意見となっている。

鴨川小学校区、瓦葺小学校区、上平北小学校区は否定的な意見（「どちらかといえば、必要ではないと思う」「必要ではないと思う」の計）が全学校の平均12.7%より10ポイント程度高い数値となっている。平方北小学校区は「分からない」が25.7%となっている。

## ■ 小学校区別・学校再編の是非【単数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問24 学校再編の是非						
		必要である と思う	どちらか といえ ば、必要 である と思う	どちらか といえ ば、必要 ではない と思う	必要では ないと思 う	分からな い	不 明	
全 体	10299	2531	4344	824	481	1299	820	
	100.0	24.6	42.2	8.0	4.7	12.6	8.0	
問 1 小 学 校 区 区	上尾小学校区域	497	123	201	44	16	61	52
		100.0	24.7	40.4	8.9	3.2	12.3	10.5
	中央小学校区域	524	128	223	37	22	63	51
		100.0	24.4	42.6	7.1	4.2	12.0	9.7
	大谷小学校区域	636	175	270	42	25	76	48
		100.0	27.5	42.5	6.6	3.9	11.9	7.5
	平方小学校区域	267	71	122	19	8	35	12
		100.0	26.6	45.7	7.1	3.0	13.1	4.5
	大石小学校区域	974	253	413	80	48	114	66
		100.0	26.0	42.4	8.2	4.9	11.7	6.8
	原市小学校区域	459	116	193	37	14	50	49
		100.0	25.3	42.0	8.1	3.1	10.9	10.7
	上平小学校区域	475	111	218	30	14	49	53
		100.0	23.4	45.9	6.3	2.9	10.3	11.2
	富士見小学校区域	593	128	287	53	17	71	37
		100.0	21.6	48.4	8.9	2.9	12.0	6.2
	尾山台小学校区域	210	54	94	19	11	24	8
		100.0	25.7	44.8	9.0	5.2	11.4	3.8
	東小学校区域	798	204	364	41	32	108	49
		100.0	25.6	45.6	5.1	4.0	13.5	6.1
	大石南小学校区域	245	108	72	10	15	18	22
		100.0	44.1	29.4	4.1	6.1	7.3	9.0
	平方東小学校区域	239	67	83	19	16	42	12
		100.0	28.0	34.7	7.9	6.7	17.6	5.0
	原市南小学校区域	457	97	207	30	17	59	47
		100.0	21.2	45.3	6.6	3.7	12.9	10.3
	鴨川小学校区域	408	73	145	64	47	50	29
		100.0	17.9	35.5	15.7	11.5	12.3	7.1
	芝川小学校区域	479	100	225	35	9	46	64
		100.0	20.9	47.0	7.3	1.9	9.6	13.4
	瓦葺小学校区域	399	56	169	40	51	45	38
		100.0	14.0	42.4	10.0	12.8	11.3	9.5
	今泉小学校区域	466	136	202	29	11	55	33
	100.0	29.2	43.3	6.2	2.4	11.8	7.1	
西小学校区域	472	126	212	46	17	51	20	
	100.0	26.7	44.9	9.7	3.6	10.8	4.2	
東町小学校区域	618	138	238	57	23	106	56	
	100.0	22.3	38.5	9.2	3.7	17.2	9.1	
平方北小学校区域	109	29	33	4	9	28	6	
	100.0	26.6	30.3	3.7	8.3	25.7	5.5	
大石北小学校区域	750	179	299	56	43	123	50	
	100.0	23.9	39.9	7.5	5.7	16.4	6.7	
上平北小学校区域	219	56	73	32	16	25	17	
	100.0	25.6	33.3	14.6	7.3	11.4	7.8	
わからない	3	3	-	-	-	-	-	
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	

4. 保護者アンケート

②学校再編の検討組織に必要な構成メンバー

学校再編の検討組織に必要な構成メンバーを見ると、「学校関係者（校長や教頭など）」が60.0%で最も多く、次いで「保護者（PTA 会長やPTA 役員など）」56.1%、「地域住民（自治会長や自治会役員など）」37.7%となっている。

■ 学校再編検討組織に必要な構成メンバー【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

問26 学校再編検討組織の構成メンバー								
全体	保護者 (PTA会長やPTA役員など)	地域住民 (自治会長や自治会役員など)	学校関係者 (校長や教頭など)	市民公募	市議会議員	有識者 (大学教授などの専門家)	その他	不明
10299	5778	3878	6183	1729	1218	2934	351	2480
-	56.1	37.7	60.0	16.8	11.8	28.5	3.4	24.1

③学校再編の配慮点

学校再編の配慮点を見ると、「子供たちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」が75.0%で最も多く、次いで「子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減」40.8%、「保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明」25.5%となっている。

学校再編の是非別に学校再編の配慮点を見ても、全体の傾向と大きな差はない。

■ 学校再編の配慮点【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

問27 学校再編の配慮点										
全体	子供たちの通学 (時間・距離・方法)と安全確保	子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減	魅力的な学校教育の実施や教育環境の整備	再編する学校の子供たち同士の事前交流	学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策の提示	避難所機能の存続・充実	学校を拠点とし、地域住民が必要なサービス機能の整備(複合化)	保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明	その他	不明
10299	7729	4198	2140	1268	1501	1840	532	2631	100	1972
-	75.0	40.8	20.8	12.3	14.6	17.9	5.2	25.5	1.0	19.1

■ 学校再編の是非別・学校再編の配慮点【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		全体	問27 学校再編の配慮点									
			子供たちの通学(時間・距離・方法)と安全確保	子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減	魅力的な学校教育の実施や教育環境の整備	再編する学校の子供たち同士の事前交流	学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策の提示	避難所機能の存続・充実	学校を拠点とし、地域住民が必要なサービス機能の整備(複合化)	保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明	その他	不明
全体		10299	7729	4198	2140	1268	1501	1840	532	2631	100	1972
		-	75.0	40.8	20.8	12.3	14.6	17.9	5.2	25.5	1.0	19.1
問24 学校再編の是非	必要であると思う	2531	2082	1085	680	360	472	490	181	637	26	276
		-	82.3	42.9	26.9	14.2	18.6	19.4	7.2	25.2	1.0	10.9
	どちらかといえば、必要であると思う	4344	3620	1975	1003	621	741	849	231	1225	27	466
		-	83.3	45.5	23.1	14.3	17.1	19.5	5.3	28.2	0.6	10.7
	どちらかといえば、必要ではないと思う	824	695	383	164	112	103	200	41	291	6	76
		-	84.3	46.5	19.9	13.6	12.5	24.3	5.0	35.3	0.7	9.2
必要ではないと思う	481	395	217	73	45	65	97	28	170	25	54	
	-	82.1	45.1	15.2	9.4	13.5	20.2	5.8	35.3	5.2	11.2	
分からない	1299	935	537	219	130	120	203	51	307	16	282	
	-	72.0	41.3	16.9	10.0	9.2	15.6	3.9	23.6	1.2	21.7	

④学校再編検討における適切な意見聴取方法

学校再編検討における適切な意見聴取方法を見ると、「WEB アンケート」が56.2%で最も多く、次いで「アンケート用紙の配布」42.8%、「地域説明会」36.1%となっている。

■ 学校再編検討における適切な意見聴取方法【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問28 学校再編検討における適切な意見聴取方法					
全体		アンケート用紙の配布	WEBアンケート	地域説明会	TwitterやFacebookなどのSNS	その他	不明
10299		4406	5789	3722	927	159	2251
-		42.8	56.2	36.1	9.0	1.5	21.9

⑤学校再編検討状況の情報提供

学校再編検討状況の情報提供方法を見ると、「広報あげお」が57.9%で最も多く、次いで「自治会の回覧」50.7%、「市ホームページ」48.1%となっている。

■ 学校再編検討状況の情報提供【複数回答】(n=10299)

(上段:実数、下段:%)

		問29 学校再編検討状況の情報提供						
全体		自治会の回覧	市ホームページ	広報あげお	地域説明会	TwitterやFacebookなどのSNS	その他	不明
10299		5224	4956	5967	3184	1293	151	2246
-		50.7	48.1	57.9	30.9	12.6	1.5	21.8



5. 児童アンケート

## 5. 児童アンケート

### 1) 設問

No.	設問文
問 1-1	あなたの通学している小学校を教えてください
問 1-2	あなたの学年を教えてください
問 2-1	授業の内容でわからないことがあった時は、誰に聞きますか
問 2-2	学校で分からないことを解決するためには、どのようなことがあるとよいと思いますか
問 2-3	あなたは学校で、どのような力をつけたいと思いますか
問 2-4	あなたのクラスの人数は、何人ですか
問 2-5	学校の教室のことで、あったらよいと思うものはどれですか
問 3-1	あなたの学年のクラスの数を教えてください
問 3-2	小学校の1学年あたりのクラスの数は、どのくらいがちょうど良いと思いますか
問 3-3	「問 3-2」で答えた理由を教えてください
問 4-1	あなたの小学校までの片道の通学距離を教えてください
問 4-2	学校に通う距離について、どのように思いますか
問 4-3	学校に通う道のりは楽しいですか
問 5-1	放課後や学校がお休みの日に、学校をどのように使えたと便利であると思いますか
問 6-1	「あなたが考える未来の学校」を自由に書いてください。

## 2) 回答者属性

## ①通学している小学校

全ての小学校から回答をいただいた。

## ■ 通学している小学校【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問1-1 通学している小学校										
	上尾小学校	中央小学校	大谷小学校	平方小学校	大石小学校	原市小学校	上平小学校	富士見小学校	尾山台小学校	東小学校	大石南小学校
2986	238	121	216	95	225	184	137	207	27	230	49
100.0	8.0	4.1	7.2	3.2	7.5	6.2	4.6	6.9	0.9	7.7	1.6

問1-1 通学している小学校												
平方東小学校	原市南小学校	鴨川小学校	芝川小学校	瓦葺小学校	今泉小学校	西小学校	東町小学校	平方北小学校	大石北小学校	上平北小学校	不 明	
52	150	137	151	109	93	135	62	38	213	77	40	
1.7	5.0	4.6	5.1	3.7	3.1	4.5	2.1	1.3	7.1	2.6	1.3	

## ②在籍している学年

小学校5年生、小学校6年生のどちらかに偏ることなく回答をいただいた。

## ■ 学年【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問1-2 学年		
	5年生	6年生	不 明
2986	1541	1442	3
100.0	51.6	48.3	0.1

5. 児童アンケート

3) 小学校のことについて

①授業の内容で分からない時に聞く人

授業の内容で分からないことがあった時に聞く人は、「クラスの友達」が80.8%で最も多く、次いで「先生」64.0%、「家族(親やきょうだいなど)」57.8%の順となっている。

■ 授業の内容で分からないことがあった時に聞く人【複数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全体	問2-1 授業の内容で分からないことがあった時は、誰(だれ)に聞きますか。						
	先生	クラスの友達	家族(親やきょうだいなど)	自分で調べる	何もしない	その他	不明
2986	1912	2414	1727	1021	100	62	3
-	64.0	80.8	57.8	34.2	3.3	2.1	0.1

②学校で分からないことを解決するためにあると良いこと

学校で分からないことを解決するためにあると良いことは、「授業中に先生の他に分からないことを教えてくれる人がいる」が51.8%で最も多く、次いで「授業ではない時間に先生へ質問できる場所がある」46.6%、「少ない人数の授業で先生に質問しやすくする」31.1%の順となっている。

■ 学校で分からないことを解決するためにあると良いこと【複数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全体	問2-2 学校で分からないことを解決するためにあると良いこと					
	少ない人数の授業で先生に質問しやすくする	授業ではない時間に先生へ質問できる場所がある	メールで先生に聞くことができる	授業中に先生の他に分からないことを教えてくれる人がいる	その他	不明
2986	930	1390	523	1546	101	46
-	31.1	46.6	17.5	51.8	3.4	1.5

③学校で身につけたい力

学校で身につけたい力は、「学力」が61.2%で最も多く、次いで「仲間と協力する力」46.1%、「自分で考える力」32.2%の順となっている。

■ 学校で身につけたい力【複数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全体	問2-3 学校で身につけたい力										
	学力	仲間と協力する力	自分で考える力	みんなとより良く生活する力	相手を思いやる気持ち	自分の考えを相手に伝える力	進んで行動する力	最後までやり遂げる力	体力	その他	不明
2986	1828	1377	961	552	880	322	659	703	923	44	9
-	61.2	46.1	32.2	18.5	29.5	10.8	22.1	23.5	30.9	1.5	0.3

## ④クラスの人数

在籍するクラスの人数は、「36～40人」が39.8%で最も多く、次いで「31～35人」38.0%、「26～30人」13.6%の順となっている。

## ■ クラスの人数【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-4 クラスの人数						
	1～15人	16～20人	21～25人	26～30人	31～35人	36～40人	不 明
2986	52	34	154	405	1135	1187	19
100.0	1.7	1.1	5.2	13.6	38.0	39.8	0.6

## ⑤学校の教室にあったら良いと思うもの

学校の教室にあったら良いと思うものは、「学年で交流できるスペース」が41.2%で最も多く、次いで「見やすい黒板や大型モニター」38.5%、「大きい学習机」34.3%の順となっている。

## ■ 学校の教室にあったら良いと思うもの【複数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-5 学校の教室にあったら良いと思うもの										
	見やすい黒板や大型モニター	大きい学習机	広いロッカー	絵や習字などの作品を貼る(はる)スペース	ゆとりのある教室	木を使った温かみのある教室	個別に教えてもらえるスペース	学年が交流できるスペース	図書室の自主学習スペース	その他	不 明
2986	1151	1023	859	224	810	522	650	1230	878	98	26
-	38.5	34.3	28.8	7.5	27.1	17.5	21.8	41.2	29.4	3.3	0.9

5. 児童アンケート

4) 小学校のクラス数

①あなたの学年のクラス数

在籍する学年のクラス数は、「2クラス」が32.9%で最も多く、次いで「3クラス」30.7%、「4クラス」23.9%の順となっている。

■ 学年のクラス数【単数回答】(n=2986) (上段:実数、下段:%)

全体	問3-1 学年のクラスの数					
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	不明
2986	279	981	918	714	90	4
100.0	9.3	32.9	30.7	23.9	3.0	0.1

②1学年あたりの適切なクラス数

1学年あたりの適切なクラス数は、「3クラス」が34.5%で最も多く、次いで「4クラス」30.8%、「2クラス」18.0%の順となっている。

■ 1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=2986) (上段:実数、下段:%)

全体	問3-2 小学校の1学年あたりの適切なクラスの数						
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス以上	分からない	不明
2986	158	538	1029	919	217	123	2
100.0	5.3	18.0	34.5	30.8	7.3	4.1	0.1

1学年あたりの適切なクラス数別にその理由を見ると、「1クラス」「2クラス」は、「仲の良い友達などずっと同じクラスでいられる」が最も多く、「3クラス」以上になると、「たくさんの友達をつくることができる」が最も多くなっている。

■ 1学年あたりの適切なクラス数別その理由【複数回答】(n=2986) (上段:実数、下段:%)

	全体	問3-3 小学校の1学年あたりの適切なクラス数の理由													
		いろいろな学年の友達と交流できる	仲の良い友達などずっと同じクラスでいられる	一人ひとりの活躍(かつや質問)が増える	先生に相談や質問をしやすい	校庭や体育館を使う回数が増える	たくさんの友達をつくることができる	毎年、新しい友達と出会うことができる	たくさんの先生から勉強を教えてもらえる	自分がやりたいクラブ活動や委員会活動を選ぶことができる	大人数で運動会や音楽会ができる	いろいろな意見を聞くことができる	その他	不明	
全体	2986	1055	695	468	585	253	1205	906	230	294	440	560	219	52	
	-	35.3	23.3	15.7	19.6	8.5	40.4	30.3	7.7	9.8	14.7	18.8	7.3	1.7	
問3-2の適切な小学校の1学年	1クラス	158	53	118	14	14	20	60	11	6	10	25	28	10	4
	-	-	33.5	74.7	8.9	8.9	12.7	38.0	7.0	3.8	6.3	15.8	17.7	6.3	2.5
2クラス	538	175	220	74	106	78	184	99	24	59	78	102	26	4	
-	-	32.5	40.9	13.8	19.7	14.5	34.2	18.4	4.5	11.0	14.5	19.0	4.8	0.7	
3クラス	1029	372	216	166	217	89	427	302	81	109	153	202	89	3	
-	-	36.2	21.0	16.1	21.1	8.6	41.5	29.3	7.9	10.6	14.9	19.6	8.6	0.3	
4クラス	919	350	111	158	171	50	436	399	91	86	140	189	42	4	
-	-	38.1	12.1	17.2	18.6	5.4	47.4	43.4	9.9	9.4	15.2	20.6	4.6	0.4	
5クラス以上	217	82	19	47	64	10	86	83	21	26	38	28	15	3	
-	-	37.8	8.8	21.7	29.5	4.6	39.6	38.2	9.7	12.0	17.5	12.9	6.9	1.4	
分からない	123	22	11	9	12	6	12	12	6	4	6	11	37	33	
-	-	17.9	8.9	7.3	9.8	4.9	9.8	9.8	4.9	3.3	4.9	8.9	30.1	26.8	

## 5) 小学生の通学距離と方法

## ①片道の通学距離

小学生の片道の通学距離は、「1.0 km以内 (17 分程度)」が 56.0%で最も多く、次いで「1.5 km以内 (25 分程度)」20.5%、「2.0 km以内 (34 分程度)」8.5%の順となっている。

## ■ 片道の通学距離【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問4-1 小学校までの片道の通学きより						
	1.0 km以内 (17分程度)	1.5 km以内 (25分程度)	2.0 km以内 (34分程度)	2.5 km以内 (42分程度)	3.0 km以内 (51分程度)	その他	不 明
2986	1673	613	255	69	14	350	12
100.0	56.0	20.5	8.5	2.3	0.5	11.7	0.4

## ②通学距離の感じ方

通学距離についての感じ方は、「ちょうど良い」が 50.5%で最も多く、次いで「遠い」25.4%、「近い」18.8%の順となっている。

## ■ 通学距離の感じ方【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問4-2 学校に通うきよりについて、どのように思いますか。				
	近い	ちょうど良い	遠い	その他	不 明
2986	562	1507	759	139	19
100.0	18.8	50.5	25.4	4.7	0.6

5. 児童アンケート

小学校別に通学距離の感じ方を見ると、東小学校、東町小学校、平方北小学校、上平北小学校においては、「遠い」の割合が、全体の割合よりも10ポイント以上高くなっているが、それ以外の学校においてはおおむね全体と同じ傾向となっている。

■ 小学校別の通学距離の感じ方【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

		全 体	問4-2 学校に通うきよりについて、どのように思いますか。				
			近い	ちょうど良い	遠い	その他	不 明
全 体		2986	562	1507	759	139	19
		100.0	18.8	50.5	25.4	4.7	0.6
上尾小学校		238	44	113	70	10	1
		100.0	18.5	47.5	29.4	4.2	0.4
中央小学校		121	23	66	29	2	1
		100.0	19.0	54.5	24.0	1.7	0.8
大谷小学校		216	28	110	63	14	1
		100.0	13.0	50.9	29.2	6.5	0.5
平方小学校		95	14	47	28	5	1
		100.0	14.7	49.5	29.5	5.3	1.1
大石小学校		225	44	112	56	12	1
		100.0	19.6	49.8	24.9	5.3	0.4
原市小学校		184	28	102	43	8	3
		100.0	15.2	55.4	23.4	4.3	1.6
上平小学校		137	25	72	32	8	-
		100.0	18.2	52.6	23.4	5.8	-
富士見小学校		207	53	88	55	9	2
		100.0	25.6	42.5	26.6	4.3	1.0
尾山台小学校		27	8	12	5	2	-
		100.0	29.6	44.4	18.5	7.4	-
東小学校		230	32	103	84	10	1
		100.0	13.9	44.8	36.5	4.3	0.4
大石南小学校		49	9	24	14	2	-
		100.0	18.4	49.0	28.6	4.1	-
平方東小学校		52	12	28	8	4	-
		100.0	23.1	53.8	15.4	7.7	-
原市南小学校		150	27	75	40	5	3
		100.0	18.0	50.0	26.7	3.3	2.0
鴨川小学校		137	21	78	26	11	1
		100.0	15.3	56.9	19.0	8.0	0.7
芝川小学校		151	34	65	40	11	1
		100.0	22.5	43.0	26.5	7.3	0.7
瓦葺小学校		109	21	65	20	3	-
		100.0	19.3	59.6	18.3	2.8	-
今泉小学校		93	20	47	22	4	-
		100.0	21.5	50.5	23.7	4.3	-
西小学校		135	41	69	19	6	-
		100.0	30.4	51.1	14.1	4.4	-
東町小学校		62	9	26	26	1	-
		100.0	14.5	41.9	41.9	1.6	-
平方北小学校		38	3	19	15	1	-
		100.0	7.9	50.0	39.5	2.6	-
大石北小学校		213	48	125	29	9	2
		100.0	22.5	58.7	13.6	4.2	0.9
上平北小学校		77	7	41	28	1	-
		100.0	9.1	53.2	36.4	1.3	-

③通学する道のりの感じ方

通学する道のりの感じ方は、「どちらでもない」が43.8%で最も多く、次いで「楽しい」35.2%、「楽しくない」17.7%の順となっている。

■ 通学する道のりの感じ方【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問4-3 学校に通う道のりは楽しいですか。				
	楽しい	楽しくない	どちらでもない	その他	不明
2986	1052	528	1308	90	8
100.0	35.2	17.7	43.8	3.0	0.3

小学校別に通学する道のりの感じ方を見ると、大谷小学校、平方小学校、平方北小学校、大石南小学校において「楽しくない」が全体の割合より10ポイント以上多くなっているが、それ以外の学校についてはおおむね全体と同じ傾向となっている。

■ 小学校別の通学する道のりの感じ方【単数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問4-3 学校に通う道のりは楽しいですか。					
		楽しい	楽しくない	どちらでもない	その他	不明	
全 体	2986	1052	528	1308	90	8	
	100.0	35.2	17.7	43.8	3.0	0.3	
問 1 - 1 通 学 し て い る 小 学 校	上尾小学校	238	81	44	104	8	
		100.0	34.0	18.5	43.7	3.4	0.4
	中央小学校	121	38	22	60	1	-
		100.0	31.4	18.2	49.6	0.8	-
	大谷小学校	216	55	60	96	5	-
		100.0	25.5	27.8	44.4	2.3	-
	平方小学校	95	33	30	28	3	1
		100.0	34.7	31.6	29.5	3.2	1.1
	大石小学校	225	88	31	94	9	3
		100.0	39.1	13.8	41.8	4.0	1.3
	原市小学校	184	88	21	72	3	-
		100.0	47.8	11.4	39.1	1.6	-
	上平小学校	137	37	21	70	8	1
		100.0	27.0	15.3	51.1	5.8	0.7
	富士見小学校	207	71	38	93	5	-
		100.0	34.3	18.4	44.9	2.4	-
	尾山台小学校	27	5	1	17	4	-
		100.0	18.5	3.7	63.0	14.8	-
	東小学校	230	98	35	90	7	-
		100.0	42.6	15.2	39.1	3.0	-
	大石南小学校	49	14	17	17	1	-
		100.0	28.6	34.7	34.7	2.0	-
	平方東小学校	52	17	5	28	2	-
		100.0	32.7	9.6	53.8	3.8	-
	原市南小学校	150	59	30	60	-	1
		100.0	39.3	20.0	40.0	-	0.7
鴨川小学校	137	40	26	69	2	-	
	100.0	29.2	19.0	50.4	1.5	-	
芝川小学校	151	45	26	70	10	-	
	100.0	29.8	17.2	46.4	6.6	-	
瓦葺小学校	109	41	12	55	1	-	
	100.0	37.6	11.0	50.5	0.9	-	
今泉小学校	93	35	15	37	6	-	
	100.0	37.6	16.1	39.8	6.5	-	
西小学校	135	50	24	58	3	-	
	100.0	37.0	17.8	43.0	2.2	-	
東町小学校	62	20	15	26	-	1	
	100.0	32.3	24.2	41.9	-	1.6	
平方北小学校	38	12	11	13	2	-	
	100.0	31.6	28.9	34.2	5.3	-	
大石北小学校	213	82	26	99	6	-	
	100.0	38.5	12.2	46.5	2.8	-	
上平北小学校	77	23	12	39	3	-	
	100.0	29.9	15.6	50.6	3.9	-	

5. 児童アンケート

6) 新しい学校づくり

①放課後や休日の学校の使い方

放課後や休日の学校の使い方は、「公園のように友達や家族と遊べる場所」が64.1%で最も多く、次いで「スポーツができる場所」51.9%、「インターネットが使用できる場所」43.2%の順となっている。

■ 放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

		問5-1 放課後や休日の学校の使い方									
全 体	地域の人 が気軽に 集まれる 場所	スポーツ ができる 場所	調理や演奏 などが できる場 所	読書がで きる場所	インター ネットが 使用でき る場所	音楽や劇 (げき) などを発 表できる 場所	絵や作品 などを展 示(てん じ)でき る場所	公園のよ うに友達 や家族と 遊べる場 所	勉強がで きる場所	その他	不 明
2986	879	1551	711	1120	1291	403	483	1915	1067	103	23
-	29.4	51.9	23.8	37.5	43.2	13.5	16.2	64.1	35.7	3.4	0.8

小学校別に放課後や休日の学校の使い方を見ると、どの学校においてもおおむね全体と同じ傾向となっているが、全体の割合より10ポイント以上高い傾向にある項目と学校を見ると、「調理や演奏などができる場所」が大石南小、平方東小、原市南小、平方北小、「読書ができる場所」が今泉小、平方北小、「インターネットが使用できる場所」は平方小、原市南小、鴨川小、「公園のように友達や家族と遊べる場所」が原市南小、東町小、「勉強ができる場所」が原市小となっている。

5. 児童アンケート

■ 小学校別・放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=2986)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問5-1 放課後や休日の学校の使い方										
		地域の人が気軽に集まれる場所	スポーツができる場所	調理や演奏などができる場所	読書ができる場所	インターネットが使用できる場所	音楽や劇(げき)などを発表できる場所	絵や作品などを展示(てんじ)できる場所	公園のように友達や家族と遊べる場所	勉強ができる場所	その他	不明
全 体	2986	879	1551	711	1120	1291	403	483	1915	1067	103	23
	-	29.4	51.9	23.8	37.5	43.2	13.5	16.2	64.1	35.7	3.4	0.8
上尾小学校	238	68	128	43	81	96	23	26	140	78	8	4
	-	28.6	53.8	18.1	34.0	40.3	9.7	10.9	58.8	32.8	3.4	1.7
中央小学校	121	37	66	22	31	47	15	22	66	41	3	2
	-	30.6	54.5	18.2	25.6	38.8	12.4	18.2	54.5	33.9	2.5	1.7
大谷小学校	216	73	116	44	91	90	25	34	153	74	14	1
	-	33.8	53.7	20.4	42.1	41.7	11.6	15.7	70.8	34.3	6.5	0.5
平方小学校	95	22	58	26	33	52	8	13	64	36	4	2
	-	23.2	61.1	27.4	34.7	54.7	8.4	13.7	67.4	37.9	4.2	2.1
大石小学校	225	64	120	45	78	83	28	45	120	84	5	2
	-	28.4	53.3	20.0	34.7	36.9	12.4	20.0	53.3	37.3	2.2	0.9
原市小学校	184	57	92	46	74	74	21	22	121	85	6	1
	-	31.0	50.0	25.0	40.2	40.2	11.4	12.0	65.8	46.2	3.3	0.5
上平小学校	137	43	66	32	47	63	16	26	97	39	4	-
	-	31.4	48.2	23.4	34.3	46.0	11.7	19.0	70.8	28.5	2.9	-
富士見小学校	207	44	103	52	82	75	28	27	121	67	7	1
	-	21.3	49.8	25.1	39.6	36.2	13.5	13.0	58.5	32.4	3.4	0.5
尾山台小学校	27	4	13	4	8	14	-	4	10	5	1	1
	-	14.8	48.1	14.8	29.6	51.9	-	14.8	37.0	18.5	3.7	3.7
東小学校	230	55	114	41	82	100	17	27	141	79	8	2
	-	23.9	49.6	17.8	35.7	43.5	7.4	11.7	61.3	34.3	3.5	0.9
大石南小学校	49	14	25	18	13	25	4	7	29	11	2	1
	-	28.6	51.0	36.7	26.5	51.0	8.2	14.3	59.2	22.4	4.1	2.0
平方東小学校	52	13	22	19	21	25	8	11	36	19	1	-
	-	25.0	42.3	36.5	40.4	48.1	15.4	21.2	69.2	36.5	1.9	-
原市南小学校	150	46	87	58	59	88	30	30	120	55	9	-
	-	30.7	58.0	38.7	39.3	58.7	20.0	20.0	80.0	36.7	6.0	-
鴨川小学校	137	50	70	45	60	76	28	26	100	56	11	1
	-	36.5	51.1	32.8	43.8	55.5	20.4	19.0	73.0	40.9	8.0	0.7
芝川小学校	151	59	87	39	69	64	32	36	99	64	3	-
	-	39.1	57.6	25.8	45.7	42.4	21.2	23.8	65.6	42.4	2.0	-
瓦葺小学校	109	23	47	13	44	29	12	10	68	36	4	-
	-	21.1	43.1	11.9	40.4	26.6	11.0	9.2	62.4	33.0	3.7	-
今泉小学校	93	27	51	25	46	48	21	23	65	42	3	2
	-	29.0	54.8	26.9	49.5	51.6	22.6	24.7	69.9	45.2	3.2	2.2
西小学校	135	47	66	44	45	68	29	24	93	46	4	2
	-	34.8	48.9	32.6	33.3	50.4	21.5	17.8	68.9	34.1	3.0	1.5
東町小学校	62	16	33	13	22	20	6	6	49	25	1	-
	-	25.8	53.2	21.0	35.5	32.3	9.7	9.7	79.0	40.3	1.6	-
平方北小学校	38	12	22	13	19	18	5	10	20	12	2	1
	-	31.6	57.9	34.2	50.0	47.4	13.2	26.3	52.6	31.6	5.3	2.6
大石北小学校	213	72	103	43	78	92	34	39	136	74	-	-
	-	33.8	48.4	20.2	36.6	43.2	16.0	18.3	63.8	34.7	-	-
上平北小学校	77	27	46	20	27	32	9	14	49	29	2	-
	-	35.1	59.7	26.0	35.1	41.6	11.7	18.2	63.6	37.7	2.6	-



6. 生徒アンケート

6. 生徒アンケート

1) 設問

No.	設問文
問 1-1	あなたの通学している中学校を教えてください
問 1-2	あなたの学年を教えてください
問 2-1	授業の内容でわからないことがあった時は、誰に聞きますか
問 2-2	学校で分からないことを解決するためには、どのようなことがあるとよいと思いますか
問 2-3	あなたは学校で、どのような力をつけたいと思いますか
問 2-4	あなたのクラスの人数は、何人ですか
問 2-5	学校の教室のことで、あったらよいと思うものはどれですか
問 3-1	あなたの学年のクラスの数を教えてください
問 3-2	中学校の1学年あたりのクラスの数は、どのくらいがちょうど良いと思いますか
問 3-3	「問 3-2」で答えた理由を教えてください
問 4-1	あなたは中学校までどのように通っていますか
問 4-2	あなたの中学校までの片道の通学距離を教えてください
問 4-3	中学校に通う片道の通学距離で、徒歩で通える上限はどの程度が適切であると思いますか
問 5-1	放課後や学校がお休みの日に、学校をどのように使えたと便利であると思いますか
問 5-2	学校が他の公共施設と一緒にする場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか
問 6-1	「あなたが考える未来の学校」を自由に書いてください。

## 2) 回答者属性

## ①通学している中学校

全ての中学校から回答をいただいた。

## ■ 通学している中学校【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問1-1 通学している中学校											
	上尾中学校	太平中学校	大石中学校	原市中学校	上平中学校	西中学校	東中学校	大石南中学校	瓦葺中学校	南中学校	大谷中学校	不 明
4152	481	268	707	373	397	463	476	159	330	280	216	2
100.0	11.6	6.5	17.0	9.0	9.6	11.2	11.5	3.8	7.9	6.7	5.2	0.0

## ②在籍している学年

中学1年生から中学3年生までどれかに偏ることなく回答をいただいた。

## ■ 学年【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問1-2 学年		
	1年生	2年生	3年生
4152	1315	1203	1634
100.0	31.7	29.0	39.4

6. 生徒アンケート

3) 中学校のことについて

①授業の内容で分からない時に聞く人

授業の内容で分からないことがあった時に聞く人は、「クラスの友達」が82.3%で最も多く、次いで「先生」61.1%、「自分で調べる」51.2%の順となっている。

■ 授業の内容で分からないことがあった時に聞く人【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

問2-1 授業の内容で分からないことがあった時は、誰(だれ)に聞きますか。							
全 体	先生	クラスの友達	家族(親やきょうだいなど)	自分で調べる	何もしない	その他	不 明
4152	2536	3419	1892	2127	158	335	2
-	61.1	82.3	45.6	51.2	3.8	8.1	0.0

②学校で分からないことを解決するためにあると良いこと

学校で分からないことを解決するためにあると良いことは、「授業ではない時間に先生へ質問できる場所がある」が52.5%で最も多く、次いで「授業中に先生の他に分からないことを教えてくれる人がいる」45.0%、「少ない人数の授業で先生に質問しやすくする」33.3%の順となっている。

■ 学校で分からないことを解決するためにあると良いこと【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

問2-2 学校で分からないことを解決するためにあると良いこと						
全 体	少ない人数の授業で先生に質問しやすくする	授業ではない時間に先生へ質問できる場所がある	メールで先生に聞くことができる	授業中に先生の他に分からないことを教えてくれる人がいる	その他	不 明
4152	1383	2180	1030	1867	119	58
-	33.3	52.5	24.8	45.0	2.9	1.4

## ③学校で身につけたい力

学校で身につけたい力は、「学力」が74.5%で最も多く、次いで「仲間と協力する力」40.3%、「自分で考える力」28.9%の順となっている。

## ■ 学校で身につけたい力【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-3 学校で身につけたい力										
	学力	仲間と協力する力	自分で考える力	みんなとより良く生活する力	相手を思いやる気持ち	自分の考えを相手に伝える力	進んで行動する力	最後までやり遂げる力	体力	その他	不 明
4152	3095	1675	1198	775	1178	546	831	1009	989	62	13
-	74.5	40.3	28.9	18.7	28.4	13.2	20.0	24.3	23.8	1.5	0.3

## ④クラスの数

在籍するクラスの数人は、「36～40人」が54.5%で最も多く、次いで「31～35人」35.1%、「26～30人」7.3%の順となっている。

## ■ クラスの数【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-4 クラスの数						
	1～15人	16～20人	21～25人	26～30人	31～35人	36～40人	不 明
4152	43	22	50	302	1457	2261	17
100.0	1.0	0.5	1.2	7.3	35.1	54.5	0.4

## ⑤学校の教室にあったら良いと思うもの

学校の教室にあったら良いと思うものは、「広いロッカー」が52.6%で最も多く、次いで「見やすい黒板や大型モニター」38.9%、「大きい学習机」38.8%の順となっている。

## ■ 学校の教室にあったら良いと思うもの【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-5 学校の教室にあったら良いと思うもの										
	見やすい黒板や大型モニター	大きい学習机	広いロッカー	絵や習字などの作品を貼るスペース	ゆとりのある教室	木を使った温かみのある教室	個別に教えてもらえるスペース	学年が交流できるスペース	図書室の自主学習スペース	その他	不 明
4152	1615	1609	2184	131	1137	432	999	1374	1065	137	43
-	38.9	38.8	52.6	3.2	27.4	10.4	24.1	33.1	25.7	3.3	1.0

6. 生徒アンケート

4) 中学校のクラス数

①あなたの学年のクラス数

在籍する学年のクラス数は、「5クラス」が37.0%で最も多く、次いで「8クラス」15.9%、「3クラス」12.0%の順となっている。

■ 学年のクラス数【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問3-1 学年のクラスの数								
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス	8クラス	不 明
4152	120	241	498	409	1538	306	375	660	5
100.0	2.9	5.8	12.0	9.9	37.0	7.4	9.0	15.9	0.1

②1学年あたりの適切なクラス数

1学年あたりの適切なクラス数は、「5クラス」が28.8%で最も多く、次いで「4クラス」15.8%、「7クラス」14.9%の順となっている。

■ 1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問3-2 中学校の1学年あたりの適切なクラスの数								
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス以上	分からない	不 明
4152	51	151	530	657	1195	542	617	403	6
100.0	1.2	3.6	12.8	15.8	28.8	13.1	14.9	9.7	0.1

6. 生徒アンケート

学校規模別に1学年あたりの適切なクラス数を見ると、小規模校では「3クラス」、準適正規模校では「7クラス以上」、適正規模校では「5クラス」が最も多くなっている。

■ 学校規模別・1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

		全 体	問3-2 中学校の1学年あたりの適切なクラスの数								
			1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス以上	分からない	不 明
全 体		4152	51	151	530	657	1195	542	617	403	6
		100.0	1.2	3.6	12.8	15.8	28.8	13.1	14.9	9.7	0.1
学 校 向 区 の 傾	小規模校	973	27	112	339	338	83	22	20	31	1
		100.0	2.8	11.5	34.8	34.7	8.5	2.3	2.1	3.2	0.1
	準適正規模校	1188	7	11	38	96	161	169	513	192	1
		100.0	0.6	0.9	3.2	8.1	13.6	14.2	43.2	16.2	0.1
	適正規模校	1989	17	28	153	222	950	351	84	180	4
		100.0	0.9	1.4	7.7	11.2	47.8	17.6	4.2	9.0	0.2

※小規模校:太平中学校、大石南中学校、瓦葺中学校、大谷中学校

※準適正規模校:上尾中学校、大石中学校

※適正規模校:原市中学校、上平中学校、西中学校、東中学校、南中学校

1学年あたりの適切なクラス数別にその理由を見ると、「1クラス」「2クラス」「3クラス」は、「仲の良い友達などとずっと同じクラスでいられる」が全体の割合より10ポイント以上高くなっており、「5クラス」「6クラス」「7クラス以上」では、「毎年、新しい友達と出会うことができる」が全体の割合より10ポイント程度高くなっている。

■ 1学年あたりの適切なクラス数別その理由【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

		全 体	問3-3 中学校の1学年あたりの適切なクラス数の理由												
			いろいろな学年の友達と交流できる	仲の良い友達などと同じクラスでいられる	一人ひとりの活躍(かっく)の場が増える	先生に相談や質問をしやすい	校庭や体育館が増える	たくさんの友達をつくらることができる	毎年、新しい友達と出会うことができる	たくさんの先生から勉強を教えてもらえる	自分がやりたい部活動や委員会活動を選ぶことができる	大人数で体育祭や合唱祭ができる	いろいろな人の意見を聞くことができる	その他	不 明
全 体		4152	1392	687	705	540	299	1710	1442	289	340	1106	745	317	135
		-	33.5	16.5	17.0	13.0	7.2	41.2	34.7	7.0	8.2	26.6	17.9	7.6	3.3
問 3 - 2 適 切 な 学 校 の 1 学 年 あ た り の 分 か ら な い	1クラス	51	15	42	4	1	8	18	2	1	2	9	4	2	-
		-	29.4	82.4	7.8	2.0	15.7	35.3	3.9	2.0	3.9	17.6	7.8	3.9	-
	2クラス	151	55	75	44	38	25	39	13	4	17	20	20	11	1
		-	36.4	49.7	29.1	25.2	16.6	25.8	8.6	2.6	11.3	13.2	13.2	7.3	0.7
	3クラス	530	197	169	100	98	71	216	107	26	48	112	79	33	-
		-	37.2	31.9	18.9	18.5	13.4	40.8	20.2	4.9	9.1	21.1	14.9	6.2	-
	4クラス	657	222	141	136	92	77	278	178	37	72	183	113	47	2
	-	33.8	21.5	20.7	14.0	11.7	42.3	27.1	5.6	11.0	27.9	17.2	7.2	0.3	
5クラス	1195	432	121	168	124	56	566	528	85	88	363	258	52	10	
	-	36.2	10.1	14.1	10.4	4.7	47.4	44.2	7.1	7.4	30.4	21.6	4.4	0.8	
6クラス	542	177	58	113	82	32	247	228	61	46	178	98	23	3	
	-	32.7	10.7	20.8	15.1	5.9	45.6	42.1	11.3	8.5	32.8	18.1	4.2	0.6	
7クラス以上	617	222	44	120	86	22	274	334	54	51	192	123	40	7	
	-	36.0	7.1	19.4	13.9	3.6	44.4	54.1	8.8	8.3	31.1	19.9	6.5	1.1	
分からない	403	72	37	20	19	8	71	51	21	16	49	48	109	108	
	-	17.9	9.2	5.0	4.7	2.0	17.6	12.7	5.2	4.0	12.2	11.9	27.0	26.8	

6. 生徒アンケート

5) 中学生の通学距離と方法

①通学の移動手段

通学の移動手段は、「徒歩」が90.8%で最も多く、次いで「自転車」8.3%の順となっている。

■ 通学の移動手段【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問4-1 中学校までの通学手段			
	徒歩	自転車	その他	不 明
4152	3772	346	28	6
100.0	90.8	8.3	0.7	0.1

学校別に通学の移動手段を見ると、太平中学校、上平中学校、南中学校において「自転車」の割合が高くなっている。

■ 通学の移動手段【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問4-1 中学校までの通学手段				
		徒歩	自転車	その他	不 明	
全 体	4152	3772	346	28	6	
	100.0	90.8	8.3	0.7	0.1	
問 1 - 1  通 学 し て い る 中 学 校	上尾中学校	481	435	42	3	1
		100.0	90.4	8.7	0.6	0.2
	太平中学校	268	201	66	1	-
		100.0	75.0	24.6	0.4	-
	大石中学校	707	656	41	10	-
		100.0	92.8	5.8	1.4	-
	原市中学校	373	362	4	6	1
		100.0	97.1	1.1	1.6	0.3
	上平中学校	397	292	103	1	1
		100.0	73.6	25.9	0.3	0.3
	西中学校	463	459	3	-	1
		100.0	99.1	0.6	-	0.2
	東中学校	476	472	2	1	1
	100.0	99.2	0.4	0.2	0.2	
大石南中学校	159	155	2	1	1	
	100.0	97.5	1.3	0.6	0.6	
瓦葺中学校	330	328	-	2	-	
	100.0	99.4	-	0.6	-	
南中学校	280	198	79	3	-	
	100.0	70.7	28.2	1.1	-	
大谷中学校	216	212	4	-	-	
	100.0	98.1	1.9	-	-	

## ②片道の通学距離

中学校までの片道の通学距離は、「1.0 km以内 (15 分程度)」が 47.4%で最も多く、次いで「1.5 km以内 (23 分程度)」24.3%、「2.0 km以内 (30 分程度)」18.2%の順となっている。

## ■ 片道の通学距離【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問4-2 中学校までの片道通学距離							
	1.0km以 内(15 分程度)	1.5km以 内(23 分程度)	2.0km以 内(30 分程度)	2.5km以 内(37 分程度)	3.0km以 内(45 分程度)	4.0km以 内(60 分程度)	その他	不 明
4152	1966	1007	755	216	58	15	122	13
100.0	47.4	24.3	18.2	5.2	1.4	0.4	2.9	0.3

## ③適切な片道の通学距離

適切な片道の通学距離は、「1.0 km以内 (15 分程度)」が 31.1%で最も多く、次いで「1.5 km以内 (23 分程度)」28.7%、「2.0 km以内 (30 分程度)」26.5%の順となっている。

## ■ 適切な片道の通学距離【単数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問4-3 中学校までの適切な片道通学距離							
	1.0km以 内(15 分程度)	1.5km以 内(23 分程度)	2.0km以 内(30 分程度)	2.5km以 内(37 分程度)	3.0km以 内(45 分程度)	4.0km以 内(60 分程度)	その他	不 明
4152	1293	1193	1101	279	148	53	57	28
100.0	31.1	28.7	26.5	6.7	3.6	1.3	1.4	0.7

6. 生徒アンケート

6) 新しい学校づくり

①放課後や休日の学校の使い方

放課後や休日の学校の使い方は、「スポーツができる場所」が 59.6%で最も多く、次いで「勉強ができる場所」55.7%、「公園のように友達や家族と遊べる場所」50.4%の順となっている。

■ 放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

問5-1 放課後や休日の学校の使い方											
全 体	地域の人 が気軽に 集まれる 場所	スポー ツが できる 場所	調理や演 奏などが できる場 所	読書がで きる場所	インター ネットが 使用でき る場所	音楽や劇 などを発 表できる 場所	絵や作品 などを展 示できる 場所	公園のよ うに友達 や家族と 遊べる場 所	勉強がで きる場所	その他	不 明
4152	896	2474	663	1041	1604	489	360	2092	2312	81	42
-	21.6	59.6	16.0	25.1	38.6	11.8	8.7	50.4	55.7	2.0	1.0

中学校別に放課後や休日の学校の使い方を見ると、どの学校においてもおおむね全体と同じ傾向となっている。

■ 中学校別・放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

問5-1 放課後や休日の学校の使い方													
	全 体	地域の人 が気軽に 集まれる 場所	スポー ツが できる 場所	調理や演 奏などが できる場 所	読書がで きる場所	インター ネットが 使用でき る場所	音楽や劇 などを発 表できる 場所	絵や作品 などを展 示できる 場所	公園のよ うに友達 や家族と 遊べる場 所	勉強がで きる場所	その他	不 明	
全 体	4152	896	2474	663	1041	1604	489	360	2092	2312	81	42	
	-	21.6	59.6	16.0	25.1	38.6	11.8	8.7	50.4	55.7	2.0	1.0	
問 1 - 1  通 学 し て い る 中 学 校	上尾中学校	481	124	300	79	117	188	74	51	267	278	17	4
		-	25.8	62.4	16.4	24.3	39.1	15.4	10.6	55.5	57.8	3.5	0.8
	太平中学校	268	51	180	67	76	113	43	25	135	139	3	-
		-	19.0	67.2	25.0	28.4	42.2	16.0	9.3	50.4	51.9	1.1	-
	大石中学校	707	177	413	98	173	271	99	65	351	402	14	5
		-	25.0	58.4	13.9	24.5	38.3	14.0	9.2	49.6	56.9	2.0	0.7
	原市中学校	373	68	203	45	83	148	35	15	176	199	7	6
		-	18.2	54.4	12.1	22.3	39.7	9.4	4.0	47.2	53.4	1.9	1.6
	上平中学校	397	70	216	62	94	141	47	30	176	223	3	6
		-	17.6	54.4	15.6	23.7	35.5	11.8	7.6	44.3	56.2	0.8	1.5
	西中学校	463	99	285	70	136	161	50	48	228	249	10	5
		-	21.4	61.6	15.1	29.4	34.8	10.8	10.4	49.2	53.8	2.2	1.1
	東中学校	476	105	275	73	135	178	45	49	240	272	12	8
	-	22.1	57.8	15.3	28.4	37.4	9.5	10.3	50.4	57.1	2.5	1.7	
大石南中学校	159	31	102	38	50	73	18	19	77	100	3	1	
	-	19.5	64.2	23.9	31.4	45.9	11.3	11.9	48.4	62.9	1.9	0.6	
瓦葺中学校	330	66	208	59	77	122	27	22	173	181	5	5	
	-	20.0	63.0	17.9	23.3	37.0	8.2	6.7	52.4	54.8	1.5	1.5	
南中学校	280	61	161	39	53	106	23	17	166	134	3	1	
	-	21.8	57.5	13.9	18.9	37.9	8.2	6.1	59.3	47.9	1.1	0.4	
大谷中学校	216	43	129	32	46	101	27	18	103	133	4	1	
	-	19.9	59.7	14.8	21.3	46.8	12.5	8.3	47.7	61.6	1.9	0.5	

## ②学校と他の公共施設との複合化

学校と他の公共施設との複合化を見ると、「図書館」が53.8%で最も多く、次いで「スポーツ施設」46.7%、「児童館」22.5%の順となっている。

## ■ 学校と他の公共施設との複合化【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問5-2 学校と公共施設の複合化									
	支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	分からない	不明
4152	162	2235	815	453	655	935	1940	50	830	42
-	3.9	53.8	19.6	10.9	15.8	22.5	46.7	1.2	20.0	1.0

中学校別に学校と他の公共施設との複合化を見ると、どの学校においてもおむね全体と同じ傾向となっているが、原市中学校、南中学校、大谷中学校では「公民館」が3番目となっている。

## ■ 中学校別・学校と公共施設の複合化【複数回答】(n=4152)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問5-2 学校と公共施設の複合化										
		支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	分からない	不明	
全 体	4152	162	2235	815	453	655	935	1940	50	830	42	
	-	3.9	53.8	19.6	10.9	15.8	22.5	46.7	1.2	20.0	1.0	
問1-1 通学している中学校	上尾中学校	481	25	251	107	66	93	117	249	10	73	3
	-	5.2	52.2	22.2	13.7	19.3	24.3	51.8	2.1	15.2	0.6	
	太平中学校	268	15	152	64	29	45	64	117	4	46	1
	-	5.6	56.7	23.9	10.8	16.8	23.9	43.7	1.5	17.2	0.4	
	大石中学校	707	36	358	116	82	101	169	323	5	173	10
	-	5.1	50.6	16.4	11.6	14.3	23.9	45.7	0.7	24.5	1.4	
	原市中学校	373	13	187	100	29	59	67	154	3	77	11
	-	3.5	50.1	26.8	7.8	15.8	18.0	41.3	0.8	20.6	2.9	
	上平中学校	397	13	220	79	37	64	82	180	1	76	2
	-	3.3	55.4	19.9	9.3	16.1	20.7	45.3	0.3	19.1	0.5	
	西中学校	463	11	274	68	59	80	106	224	8	80	2
	-	2.4	59.2	14.7	12.7	17.3	22.9	48.4	1.7	17.3	0.4	
	東中学校	476	18	280	71	45	85	121	236	8	71	6
	-	3.8	58.8	14.9	9.5	17.9	25.4	49.6	1.7	14.9	1.3	
大石南中学校	159	4	82	37	13	18	37	73	-	41	2	
-	2.5	51.6	23.3	8.2	11.3	23.3	45.9	-	25.8	1.3		
瓦葺中学校	330	7	173	56	34	46	75	151	7	80	3	
-	2.1	52.4	17.0	10.3	13.9	22.7	45.8	2.1	24.2	0.9		
南中学校	280	11	141	59	29	30	56	131	3	66	-	
-	3.9	50.4	21.1	10.4	10.7	20.0	46.8	1.1	23.6	-		
大谷中学校	216	9	117	57	30	34	40	101	1	46	2	
-	4.2	54.2	26.4	13.9	15.7	18.5	46.8	0.5	21.3	0.9		



7. 教員アンケート

7. 教員アンケート

1) 設問

No.	設問文
問 1-1	あなたのお勤めの学校を教えてください
問 2-1	学校で児童生徒に身に付けさせたいことについて、特に大事であると思うことはどれですか
問 2-2	勤務する学校において、特に大事であると思うことはどれですか
問 2-3	学校施設について、特に大事であると思うことはどれですか
問 2-4	学校の教室に関連することで、特に必要と思うことはどれですか
問 2-5	文部科学省は、令和4年3月に「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方」を示しました。将来の学校づくりの考え方として、特に重要であると思うことはどれですか
問 3-1	通常学級の担任の先生にお聞きします。 担当している学年のクラスの数を教えてください
問 3-2	小学校では、1学年あたりのクラスの数はどの程度が適切だと思いますか
問 3-3	「問3-2」で回答した理由に近いものはどれですか
問 3-4	学級担任、学年主任、副担任の先生にお聞きします。 担当している学年のクラスの数を教えてください
問 3-5	中学校では、1学年あたりのクラスの数はどの程度が適切だと思いますか
問 3-6	「問3-5」で回答した理由に近いものはどれですか
問 4-1	小学生の片道の通学距離で、徒歩で通える上限はどの程度が適切であると思いますか
問 4-2	中学生の片道の通学距離で、徒歩で通える上限はどの程度が適切であると思いますか
問 5-1	小中一貫教育の取組を行うことについて、どのように思いますか
問 5-2	「問5-1」において、そのように回答した理由について、お考えに近いものを教えてください
問 5-3	本市において、小中一貫教育をどのように実施したら良いか、お考えに近いものを選択してください
問 6-1	放課後や学校が休みの日に、学校をどのように使ってもらえると、地域の方にとって便利であると思いますか
問 6-2	本市では、市内全小中学校を「コミュニティ・スクール」として、地域の人々が学校と協働・連携して子供の成長を支え、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。今後、この取組の更なる充実を図るために、学校が他の公共施設と一緒にする場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか

7. 教員アンケート

問 7-1	市内小学校には1学年1クラスの小規模な学校がある一方で、1学年5クラスの大規模な学校があり、学校規模に偏りが生じています。市内中学校でもこのような傾向があります（資料2ページ参照）。 この偏りを解消するため、学校再編（※1）により法律で定める標準程度（※2）に学校規模を適正化し、一定規模の集団のもとで、多様な人々と協働しながら、たくましく生きる子供を育成することについて、あなたはどのように思いますか。
問 7-2	「問7-1」で回答した理由を教えてください。
問 7-3	学校再編を検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか
問 8	「子供たちのための新しい学校づくり」について、ご自由に意見をお願いします

2) 回答者属性

①勤務先

全ての小中学校の教員から回答いただいた。

■ 勤務先【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

全体	問1-1 学校名										
	上尾小学校	中央小学校	大谷小学校	平方小学校	大石小学校	原市小学校	上平小学校	富士見小学校	尾山台小学校	東小学校	大石南小学校
646	17	23	30	12	19	21	17	9	10	39	12
100	2.6	3.6	4.6	1.9	2.9	3.3	2.6	1.4	1.5	6.0	1.9

全体	問1-1 学校名										
	平方東小学校	原市南小学校	鴨川小学校	芝川小学校	瓦葺小学校	今泉小学校	西小学校	東町小学校	平方北小学校	大石北小学校	上平北小学校
646	15	24	23	28	17	17	17	12	12	24	17
100	2.3	3.7	3.6	4.3	2.6	2.6	2.6	1.9	1.9	3.7	2.6

全体	問1-1 学校名										
	上尾中学校	太平中学校	大石中学校	原市中学校	上平中学校	西中学校	東中学校	大石南中学校	瓦葺中学校	南中学校	大谷中学校
646	28	24	37	17	7	25	34	13	18	24	4
100	4.3	3.7	5.7	2.6	1.1	3.9	5.3	2.0	2.8	3.7	0.6

7. 教員アンケート

3) 小中学校の教育環境

①児童生徒に身に付けさせたいこと

学校で児童生徒に身に付けさせたいことを見ると、「基礎的な知識・技能」が68.4%で最も多く、次いで「思いやり・共感力」50.8%、「協働性・協調性」41.3%となっている。

■ 児童生徒に身に付けさせたいこと【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

		問2-1 学校で児童生徒に身に付けさせたいこと									
全体		基礎的な知識・技能	協働性・協調性	思考力・判断力	社会性	思いやり・共感力	表現力・説明力	主体性	責任感	体力	その他
646		442	267	263	247	328	97	152	66	31	8
-		68.4	41.3	40.7	38.2	50.8	15.0	23.5	10.2	4.8	1.2

②勤務する学校において大事なこと

勤務する学校において大事なことを見ると、「時代に合った教育を実践している」が66.4%で最も多く、次いで「教員育成が図られている」44.9%、「特色のある授業に取り組んでいる」39.8%となっている。

■ 勤務する学校において大事なこと【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

		問2-2 勤務する学校において大事なこと									
全体		特色のある授業に取り組んでいる	時代に合った教育を実践している	教員育成が図られている	学校の児童生徒が少ない	クラス替えができる学校規模である	地域の人とのつながりがある	学校が新しく設備が整っている	クラブ・部活動が活発である	その他	不明
646		257	429	290	70	126	153	128	37	19	7
-		39.8	66.4	44.9	10.8	19.5	23.7	19.8	5.7	2.9	1.1

③学校施設について大事なこと

学校施設について大事なことを見ると、「安全・安心な施設である」が83.6%で最も多く、次いで「空調等が行き届き快適である」44.7%、「教育の変化に対応する柔軟性・可変性のある施設となっている」27.2%となっている。

■ 学校施設について大事なこと【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

		問2-3 学校施設について大事なこと							
全体		安全・安心な施設である	施設がきれいだ	空調等が行き届き快適である	バリアフリー化されている	地球温暖化など環境に配慮された施設となっている	教育の変化に対応する柔軟性・可変性のある施設となっている	その他	不明
646		540	140	289	42	27	176	5	3
-		83.6	21.7	44.7	6.5	4.2	27.2	0.8	0.5

④学校の教室に必要なこと

学校の教室に必要なことを見ると、「ゆとりのある教室」が76.6%で最も多く、次いで「黒板や大型モニターの見やすさ」65.5%、「ロッカーの広さ」42.9%となっている。

■ 学校の教室に必要なこと【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-4 学校の教室に必要なこと									
	黒板や大型モニターの見やすさ	学習機の大きさ	ロッカーの広さ	掲示物を貼るスペース	ゆとりのある教室	木材を使用した温かみのある教室	個別指導がしやすいスペース	学年が交流できるスペース	自主学習もできる図書室	その他
646	423	122	277	80	495	35	189	113	42	18
-	65.5	18.9	42.9	12.4	76.6	5.4	29.3	17.5	6.5	2.8

⑤将来の学校づくりの考え方として重要なこと

将来の学校づくりの考え方として重要なことを見ると、「1人1台端末環境等に対応したゆとりある教室の整備」が64.4%で最も多く、次いで「学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間」37.8%、「ロッカースペース等の配置の工夫等による教室空間の有効活用」32.7%となっている。

■ 将来の学校づくりの考え方として重要なこと【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問2-5 将来の学校づくりの考え方として重要なこと												
	1人1台端末環境等に対応したゆとりある教室の整備	多目的スペースの活用による多様な学習活動への柔軟な対応	ロッカースペース等の配置の工夫等による教室空間の有効活用	様々な教室等の有機的な連携・分担による多様な活動の展開	読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備	設備や家具の工夫による多様な学習活動の展開・教室環境の充実	学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間	9年間を見通した義務教育を支える施設環境	快適で温かみのあるリビング空間	健やかな衛生的な環境の整備	学校と地域が支え合い協働していくための共創空間	多様な「知」を集積するための複合化・共用化等	不明
646	416	205	211	128	85	92	244	113	14	158	57	41	1
-	64.4	31.7	32.7	19.8	13.2	14.2	37.8	17.5	2.2	24.5	8.8	6.3	0.2

7. 教員アンケート

4) 小中学校の学校の規模

①小学校担当学年の学級数

小学校担当学年の学級数を見ると、「3クラス」が32.5%で最も多く、次いで「2クラス」15.4%、「4クラス」14.2%となっている。ただし、不明（未回答）が27.7%となっている。

■ 小学校担当学年の学級数【単数回答】(n=415)

(上段:実数、下段:%)

		問3-1 小学校担当学年の学級数					
全 体		1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	不 明
	415		34	64	135	59	8
100.0		8.2	15.4	32.5	14.2	1.9	27.7

②小学校1学年あたりの適切なクラス数とその理由

教員の考える小学校1学年あたりの適切なクラス数を見ると、「3クラス」が74.2%で最も多く、次いで「4クラス」10.1%、「2クラス」6.5%となっている。

■ 小学校1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=415)

(上段:実数、下段:%)

		問3-2 小学校1学年あたりの適切なクラス数					
全 体		1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス以上	不 明
	415		3	27	308	42	2
100.0		0.7	6.5	74.2	10.1	0.5	8.0

7. 教員アンケート

(適切なクラス数別の理由)

適切なクラス数が「3クラス」の場合は、「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」が62.3%で最も多く、次いで「教員の目が行き届きやすい」50.6%、「多数の先生と関わりがしやすい」33.4%となっている。

適切なクラス数が「4クラス」の場合は、「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」が64.3%で最も多く、次いで「教員の目が行き届きやすい」42.9%、「多数の先生と関わりがしやすい」40.5%となっている。

適切なクラス数が「2クラス」の場合は、「教員の目が行き届きやすい」が77.8%で最も多く、次いで「個々の活躍の場が増える」48.1%、「体育館など余裕をもって使うことができる」40.7%となっている。

適切なクラス数が3クラス以上になると「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」の評価が高くなり、1~2クラスの場合は「個々の活躍の場が増える」の評価が高くなっている。

■ 小学校1学年あたりの適切なクラス数とその理由【複数回答】(n=415)

(上段:実数、下段:%)

		問3-3 小学校1学年あたりの適切なクラス数の理由													
全体		全学年の児童と交流させやすい	深い交友関係の構築を期待できる	個々の活躍の場が増える	教員の目が行き届きやすい	体育館など余裕をもって使うことができる	学校・地域・保護者が一体となった活動がしやすい	広い交友関係の構築を期待できる	クラス替えがあり人間関係が固定化しない	多数の先生と関わりがしやすい	クラブ活動や委員会等の選択肢が多い	児童だけでも大規模な学校行事が行える	多様な意見に触れさせることができる	その他	不明
全体	415	99	50	97	199	57	15	79	226	122	6	12	71	3	33
	-	23.9	12.0	23.4	48.0	13.7	3.6	19.0	54.5	29.4	1.4	2.9	17.1	0.7	8.0
年間3 あたり2 クラスの 数適切な 小学校 1学	1クラス	3	2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	66.7	-	66.7	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	2クラス	27	10	5	13	21	11	1	6	2	-	-	4	-	-
		-	37.0	18.5	48.1	77.8	40.7	3.7	22.2	7.4	-	-	14.8	-	-
	3クラス	308	80	42	72	156	45	13	69	192	103	6	7	56	1
	-	26.0	13.6	23.4	50.6	14.6	4.2	22.4	62.3	33.4	1.9	2.3	18.2	0.3	
4クラス	42	7	3	10	18	-	-	10	27	17	-	5	11	1	
	-	16.7	7.1	23.8	42.9	-	-	23.8	64.3	40.5	-	11.9	26.2	2.4	
5クラス以上	2	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	1	
	-	-	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	

7. 教員アンケート

③ 中学校担当学年の学級数

中学校担当学年の学級数を見ると、「5クラス」が23.8%で最も多く、次いで「3クラス」「8クラス」が共に11.3%となっている。

■ 中学校担当学年の学級数【単数回答】(n=231)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問3-4 中学校担当学年の学級数								
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス	8クラス	不 明
231	4	22	26	21	55	15	17	26	45
100.0	1.7	9.5	11.3	9.1	23.8	6.5	7.4	11.3	19.5

④ 中学校1学年あたりの適切なクラス数とその理由

教員の考える中学校1学年あたりの適切なクラス数を見ると、「4クラス」が46.8%で最も多く、次いで「5クラス」26.0%、「6クラス」11.7%となっている。

■ 中学校1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】(n=231)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問3-5 中学校1学年あたりの適切なクラス数							
	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス	6クラス	7クラス以上	不 明
231	-	1	21	108	60	27	4	10
100.0	-	0.4	9.1	46.8	26.0	11.7	1.7	4.3

7. 教員アンケート

(適切なクラス数別の理由)

適切なクラス数が「4 クラス」の場合は、「教員の目が行き届きやすい」が72.2%で最も多く、次いで「全学年の生徒と交流させやすい」40.7%、「個々の活躍の場が増える」32.4%となっている。

適切なクラス数が「5 クラス」の場合は、「教員の目が行き届きやすい」が51.7%で最も多く、次いで「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」46.7%、「多数の先生と関わりがしやすい」30.0%となっている。

適切なクラス数が「6 クラス」の場合は、「広い交友関係の構築を期待できる」が48.1%で最も多く、次いで「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」44.4%、「多数の先生と関わりがしやすい」40.7%となっている。

適切なクラス数が5クラス以上になると「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」「多数の先生と関わりがしやすい」の評価が高くなり、4クラス以下だと「個々の活躍の場が増える」「体育館など余裕をもって使うことができる」の評価が高くなる。

■ 中学校1学年あたりの適切なクラス数とその理由【複数回答】(n=231)

(上段:実数、下段:%)

		問3-6 中学校1学年あたりの適切なクラス数の理由													
全体		全学年の生徒と交流させやすい	深い交友関係の構築を期待できる	個々の活躍の場が増える	教員の目が行き届きやすい	体育館など余裕をもって使うことができる	学校・地域・保護者が一体となった活動がしやすい	広い交友関係の構築を期待できる	クラス替えがあり人間関係が固定化しない	多数の先生と関わりがしやすい	部活動や委員会等の選択肢が多い	生徒だけでなく大規模な学校行事が行える	多様な意見させることができる	その他	不明
全体	231	71 30.7	32 13.9	65 28.1	134 58.0	48 20.8	13 5.6	42 18.2	77 33.3	46 19.9	18 7.8	18 7.8	29 12.6	9 3.9	11 4.8
問3-5 の 適 切 な 中 学 校 1 学 年 あ た り	1クラス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2クラス	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3クラス	21	6	4	10	19	6	1	1	5	2	-	-	1	2
	4クラス	108	44	16	35	78	29	7	13	31	14	5	2	10	6
	5クラス	60	17	8	14	31	7	5	13	28	18	7	8	9	1
	6クラス	27	3	1	4	3	6	-	13	12	11	6	8	9	-
	7クラス以上	4	1	2	1	2	-	-	2	1	1	-	-	-	-
		25.0	50.0	25.0	50.0	-	-	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	

7. 教員アンケート

5) 通学距離

①小学生の徒歩通学距離上限（片道）

小学生の徒歩による通学距離の上限（片道）を見ると、「1.5 km以内（25分程度）」が49.4%で最も多く、次いで「1.0 km以内（17分程度）」30.5%、「2.0 km以内（34分程度）」13.2%となっている。

■ 小学生の徒歩通学距離上限（片道）【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

		問4-1 小学生通学距離上限						
全 体	1.0 km 以内 (17 分程度)	1.5 km 以内 (25 分程度)	2.0 km 以内 (34 分程度)	2.5 km 以内 (42 分程度)	3.0 km 以内 (51 分程度)	その他	不 明	
	646	197	319	85	5	3	-	37
100.0	30.5	49.4	13.2	0.8	0.5	-	5.7	

②中学生の徒歩通学距離上限（片道）

中学生の徒歩による通学距離の上限（片道）を見ると、「2.0 km以内（30分程度）」が36.4%で最も多く、次いで「1.5 km以内（23分程度）」23.4%、「2.5 km以内（37分程度）」12.2%となっている。

■ 中学生の徒歩通学距離上限（片道）【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

		問4-2 中学生通学距離上限						
全 体	1.0 km 以内 (15 分程度)	1.5 km 以内 (23 分程度)	2.0 km 以内 (30 分程度)	2.5 km 以内 (37 分程度)	3.0 km 以内 (45 分程度)	4.0 km 以内 (60 分程度)	その他	不 明
	646	43	151	235	79	30	8	1
100.0	6.7	23.4	36.4	12.2	4.6	1.2	0.2	15.3

6) 小中一貫教育

①小中一貫教育の是非

小中一貫教育に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要であると思う」が56.2%で最も多く、次いで「必要であると思う」24.3%、「どちらかといえば、必要ではないと思う」10.8%となっており、小中一貫教育に肯定的な意見（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）が80.5%となっている。

■ 小中一貫教育の是非【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

全体	問5-1 小中一貫教育の是非				
	必要であると思う	どちらかといえば、必要であると思う	どちらかといえば、必要ではないと思う	必要ではないと思う	分からない
646	157	363	70	33	23
100.0	24.3	56.2	10.8	5.1	3.6

小中一貫教育の是非別にそう思った理由を見ると、「どちらかといえば、必要であると思う」の場合は、「継続的な生徒指導充実のため」が99.4%で最も多く、次いで「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」74.9%、「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」44.9%となっている。

「必要であると思う」の場合においても「どちらかといえば、必要であると思う」の場合と同様の理由が挙げられている。

■ 小中一貫教育の是非の理由【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

	全体	問5-2 小中一貫教育の是非の理由									
		いわゆる「中1ギャップ」の解消のため	異学年交流の充実のため	継続的な生徒指導充実のため	学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため	中学校の目新しさがなく、なってしまうため	小学生が中学生からの影響を受けすぎってしまうため	固定的な人間関係が9年間続いてしまうため	小学校卒業の達成感が失われてしまうため	その他	不明
全体	646	396	121	633	261	46	48	90	44	-	13
	-	61.3	18.7	98.0	40.4	7.1	7.4	13.9	6.8	-	2.0
問5-1	必要であると思う	157	120	42	157	96	-	3	2	-	-
		-	76.4	26.8	100.0	61.1	-	1.9	1.3	-	-
小中一貫教育の是非	どちらかといえば、必要であると思う	363	272	77	361	163	5	9	12	9	2
		-	74.9	21.2	99.4	44.9	1.4	2.5	3.3	2.5	0.6
小中一貫教育の是非	どちらかといえば、必要ではないと思う	70	1	1	68	2	24	25	50	24	2
		-	1.4	1.4	97.1	2.9	34.3	35.7	71.4	34.3	2.9
小中一貫教育の是非	必要ではないと思う	33	-	1	32	-	11	8	19	10	1
		-	-	3.0	97.0	-	33.3	24.2	57.6	30.3	3.0
小中一貫教育の是非	分からない	23	3	-	15	-	6	3	7	1	8
		-	13.0	-	65.2	-	26.1	13.0	30.4	4.3	34.8

7. 教員アンケート

②小中一貫教育の実施方法

小中一貫教育の実施方法を見ると、「モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。」が 59.6%で最も多く、次いで「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない」20.1%、「全小中学校が一斉に実施する」16.3%となっている。

■ 小中一貫教育の実施方法【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問5-3 小中一貫教育選択				
	全小中学校が一斉に実施する	モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。	「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない。	その他	不明
646	105	385	130	15	11
100.0	16.3	59.6	20.1	2.3	1.7

小中一貫教育の是非の回答別に実施方法を見ると、「必要である」「どちらかといえば、必要であると思う」において「モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。」が最も多く、小中一貫教育を段階的に導入する意向が強いことがうかがえる。

■ 小中一貫教育の是非別・実施方法【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問5-3 小中一貫教育選択					
		全小中学校が一斉に実施する	モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。	「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない。	その他	不明	
全 体	646	105	385	130	15	11	
	100.0	16.3	59.6	20.1	2.3	1.7	
問5-1 小中一貫教育の是非	必要であると思う	157	53	94	6	3	1
		100.0	33.8	59.9	3.8	1.9	0.6
	どちらかといえば、必要であると思う	363	48	253	50	8	4
		100.0	13.2	69.7	13.8	2.2	1.1
	どちらかといえば、必要ではないと思う	70	1	22	46	-	1
		100.0	1.4	31.4	65.7	-	1.4
必要ではないと思う	33	2	5	23	3	-	
	100.0	6.1	15.2	69.7	9.1	-	
分からない	23	1	11	5	1	5	
	100.0	4.3	47.8	21.7	4.3	21.7	

## 7) 新しい学校づくり

## ①放課後や休日の学校の使い方

放課後や休日の学校の使い方を見ると、「スポーツができる場所」が71.4%で最も多く、次いで「生涯学習活動ができる場所」47.4%、「地域の人が気軽に集える場所」41.0%となっている。

## ■ 放課後や休日の学校の使い方【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

問6-1 放課後や休日の学校の使い方											
全 体	地域の人が気軽に集える場所	スポーツができる場所	生涯学習活動ができる場所	読書ができる場所	インターネットが使用できる場所	演奏や演劇などを行える場所	絵画や作品などを展示できる場所	公園のように友達や家族と遊べる場所	勉強ができる場所(自習室など)	その他	不 明
646	265	461	306	113	69	130	111	210	193	17	8
-	41.0	71.4	47.4	17.5	10.7	20.1	17.2	32.5	29.9	2.6	1.2

## ②学校と他の公共施設との複合化

学校と他の公共施設との複合化の意向を見ると、「図書館」が68.1%で最も多く、次いで「スポーツ施設」40.4%、「児童館」33.3%となっている。

## ■ 学校と他の公共施設との複合化【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

問6-2 学校と他の公共施設との複合化									
全 体	支所・出張所	図書館	公民館	地域の集会所	文化施設	児童館	スポーツ施設	その他	不 明
646	66	440	202	101	138	215	261	11	11
-	10.2	68.1	31.3	15.6	21.4	33.3	40.4	1.7	1.7

7. 教員アンケート

8) 学校の再編

①学校再編の是非

学校再編に対する考え方を見ると、「どちらかといえば、必要であると思う」が42.4%で最も多く、次いで「必要であると思う」34.7%、「分からない」10.7%となっており、学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が77.1%を占めている。

■ 学校再編の是非【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問 7-1 学校再編の是非					
	必要である と思う	どちらか といえ ば、必要 である と思う	どちらか といえ ば、必要 ではない と思う	必要では ないと思 う	分からな い	不 明
646	224	274	52	25	69	2
100.0	34.7	42.4	8.0	3.9	10.7	0.3

教員が所属する学校区の傾向別に学校再編の是非を見ると、11学級以下の小規模校においては「必要であると思う」が42.3%で最も多くなっており、学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見が81.7%を占めている。

■ 学校区の傾向別・学校再編の是非【単数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問 7-1 学校再編の是非					
		必要である と思う	どちらか といえ ば、必要 である と思う	どちらか といえ ば、必要 ではない と思う	必要では ないと思 う	分からな い	不 明
全 体	646	224	274	52	25	69	2
	100.0	34.7	42.4	8.0	3.9	10.7	0.3
学校 区 の 傾 向	小規模校	137	58	54	10	5	10
		100.0	42.3	39.4	7.3	3.6	7.3
	準適正規模 校	189	70	80	13	8	17
	100.0	37.0	42.3	6.9	4.2	9.0	
	適正規模 校	320	96	140	29	12	42
	100.0	30.0	43.8	9.1	3.8	13.1	

②学校再編の配慮点

学校再編の配慮点について見ると、「子供たちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」が87.8%で最も多く、次いで「子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減」44.7%、「保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明」37.2%となっている。

学校再編の是非別に学校再編の配慮点を見ても、全体の傾向と大きな差はない。

■ 学校再編の配慮点【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

全 体	問 7-3 学校再編の配慮点									
	子供たちの通学（時間・距離・方法）と安全確保	子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減	魅力的な学校教育の実施や教育環境の整備	再編する学校の子供たち同士の事前交流	学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策の提示	避難所機能の存続・充実	学校を拠点とし、地域住民が必要なサービス機能の整備（複合化）	保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明	その他	不明
646	567	289	182	92	88	61	25	240	11	18
-	87.8	44.7	28.2	14.2	13.6	9.4	3.9	37.2	1.7	2.8

■ 学校再編の是非別学校再編の配慮点【複数回答】(n=646)

(上段:実数、下段:%)

	全 体	問 7-3 学校再編の配慮点										
		子供たちの通学（時間・距離・方法）と安全確保	子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減	魅力的な学校教育の実施や教育環境の整備	再編する学校の子供たち同士の事前交流	学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策の提示	避難所機能の存続・充実	学校を拠点とし、地域住民が必要なサービス機能の整備（複合化）	保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明	その他	不明	
全 体	646	567	289	182	92	88	61	25	240	11	18	
	-	87.8	44.7	28.2	14.2	13.6	9.4	3.9	37.2	1.7	2.8	
問 7-1 学校再編の是非	必要であると思う	224	192	91	78	35	35	22	12	70	5	7
		-	85.7	40.6	34.8	15.6	15.6	9.8	5.4	31.3	2.2	3.1
	どちらかといえば、必要であると思う	274	252	132	74	42	38	27	9	113	2	6
		-	92.0	48.2	27.0	15.3	13.9	9.9	3.3	41.2	0.7	2.2
	どちらかといえば、必要ではないと思う	52	46	25	9	7	6	7	1	21	1	2
		-	88.5	48.1	17.3	13.5	11.5	13.5	1.9	40.4	1.9	3.8
必要ではないと思う	25	21	9	3	3	3	2	1	10	1	2	
	-	84.0	36.0	12.0	12.0	12.0	8.0	4.0	40.0	4.0	8.0	
分からない	69	55	31	17	5	6	3	2	25	2	1	
	-	79.7	44.9	24.6	7.2	8.7	4.3	2.9	36.2	2.9	1.4	

## 8. 調査のまとめ

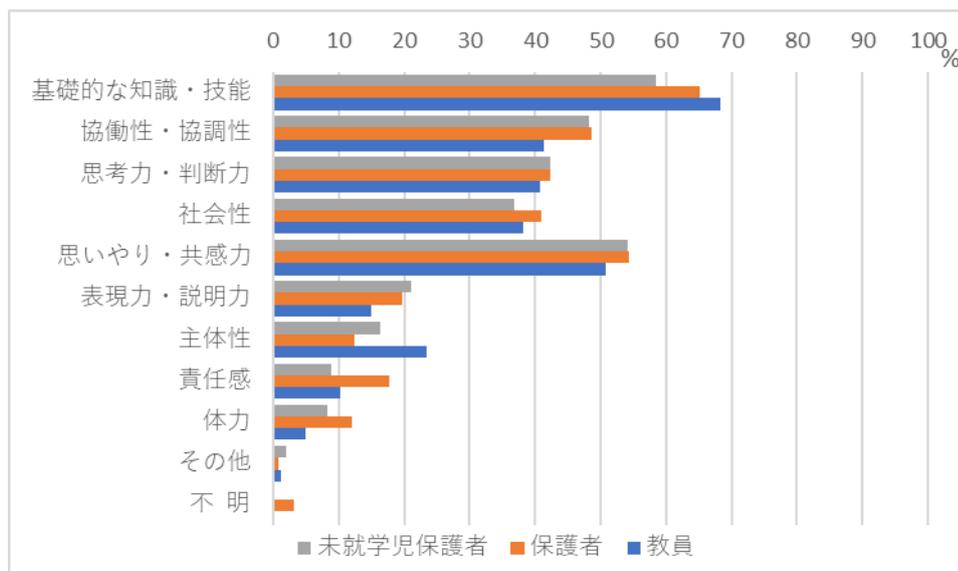
## 8. 調査のまとめ

## 1) 小中学校の教育環境

小中学校の教育環境については、【未就学児保護者】【保護者】【教員】の三者で回答に大きな傾向の差は見られなかった。

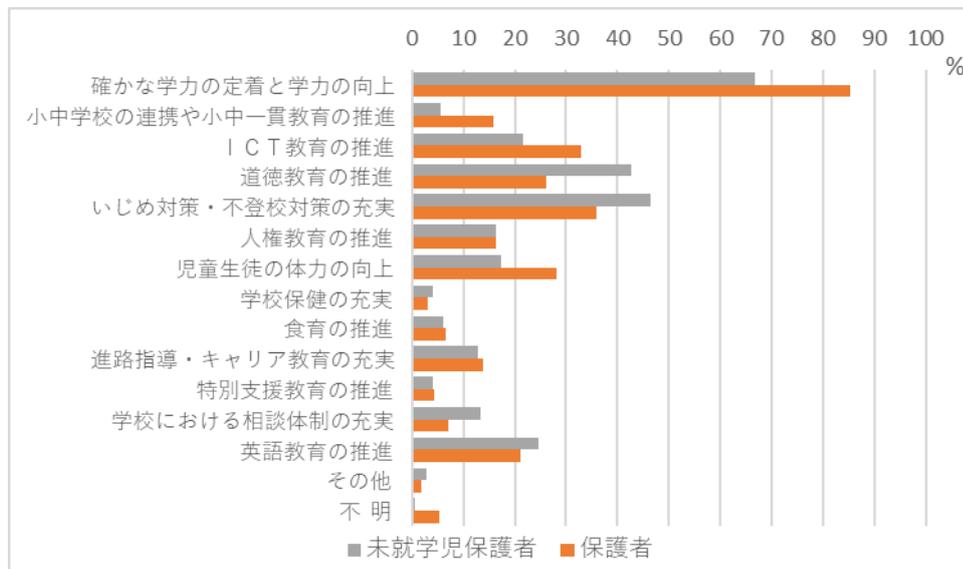
児童生徒に身に付けさせたいこととして、「基礎的な知識・技能」の他に、「思いやり・共感力」、「協働性・協調性」、「社会性」といった集団生活の中で育まれる人間性を重視していることがうかがえる。

## ■ 児童生徒（子供）に学校で身に付けさせたいこと【複数回答】



学校教育に関して求めることとしては、「確かな学力の定着と学力向上」、「いじめ対策・不登校対策の充実」の他に、「道徳教育の推進」、「ICT教育の推進」、「英語教育の推進」といった教育が求められていることがうかがえる。

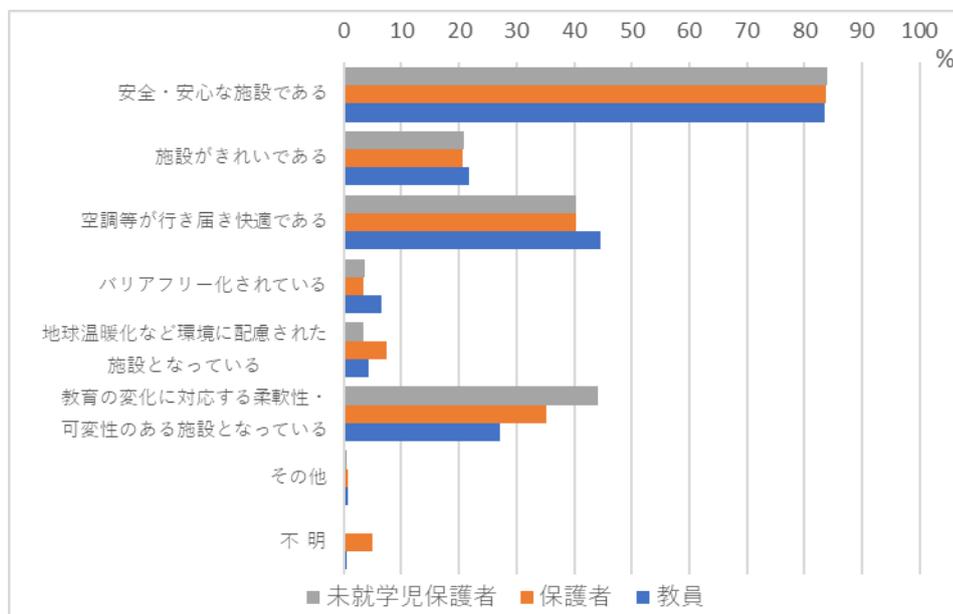
## ■ 学校教育に求めるもの【複数回答】



## 8. 調査のまとめ

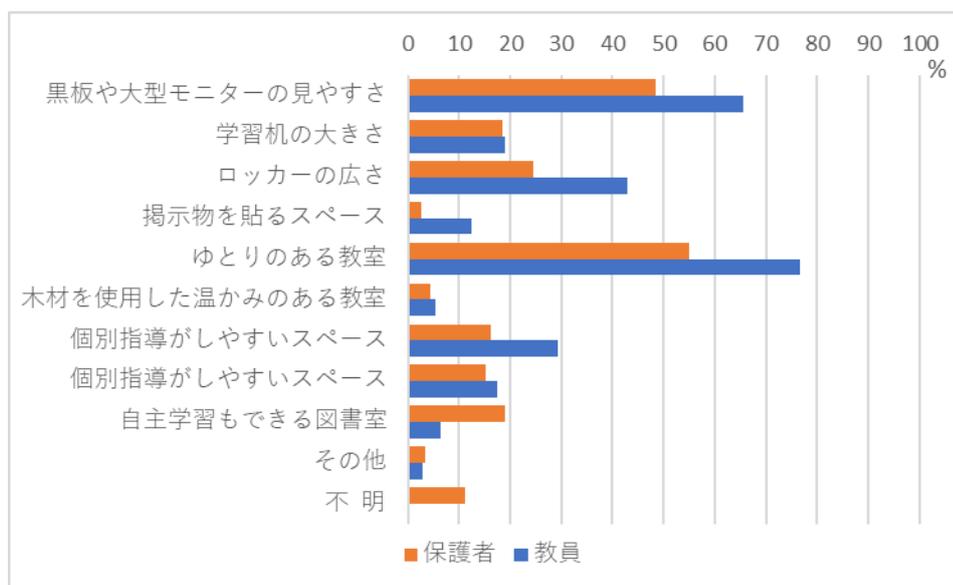
学校施設に対して求めることとしては、「安全・安心な施設である」が最も多く、「空調等が行き届き快適である」、「教育の変化に対応する柔軟性・可変性のある施設となっている」も多く選択されていることから、ソフトだけでなくハード面においても安全性や快適性を確保しつつも変化に対応可能な施設が求められていることがうかがえる。

### ■ 学校施設について大事なこと【複数回答】



学校の教室に必要なこととしては、「ゆとりのある教室」が最も多く、「黒板や大型モニターの見やすさ」、「ロッカーの広さ」が多く選択されており、教室環境の改善が必要と考えていることがうかがえる。

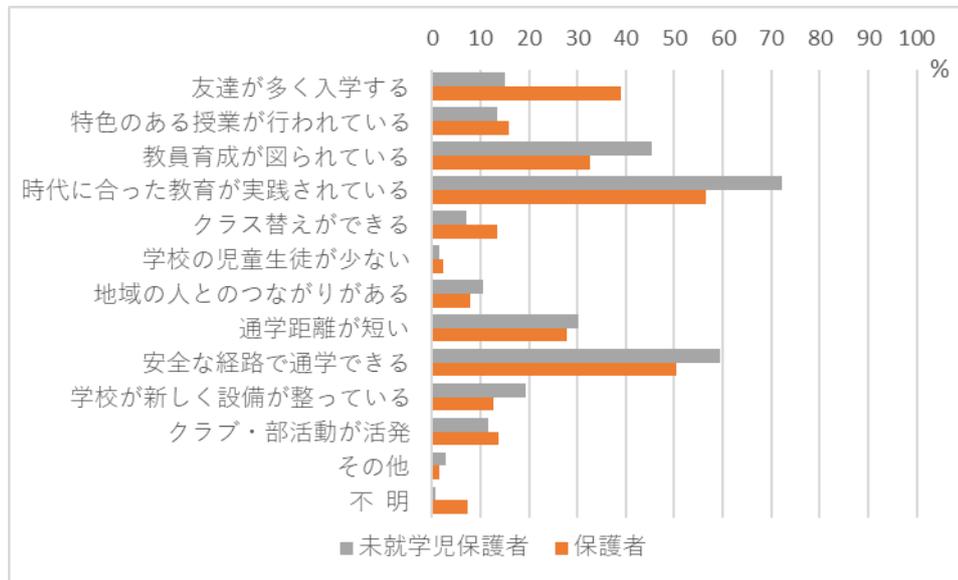
### ■ 学校の教室に必要なこと【複数回答】



## 8. 調査のまとめ

学校の教育環境について重要なこととしては、「時代に合った教育が実践されている」の他に、「安全な経路で通学できる」、「教員育成が図られている」、「通学距離が短い」が多く選択されており、社会の変化に対応した教育や通学の安全確保が重要と考えていることがうかがえる。

### ■ 学校の教育環境について重要なこと【複数回答】



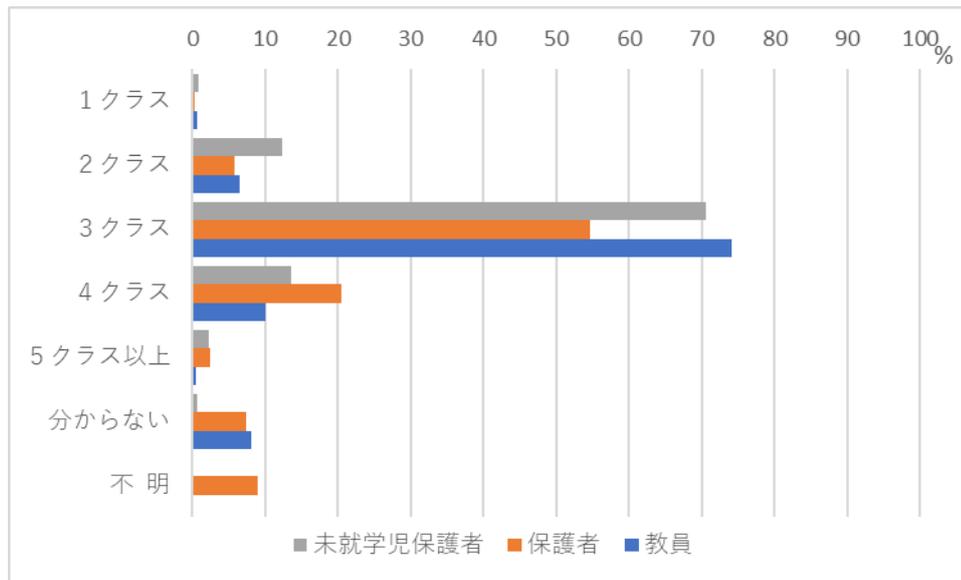
## 8. 調査のまとめ

### 2) 小中学校の学校の規模

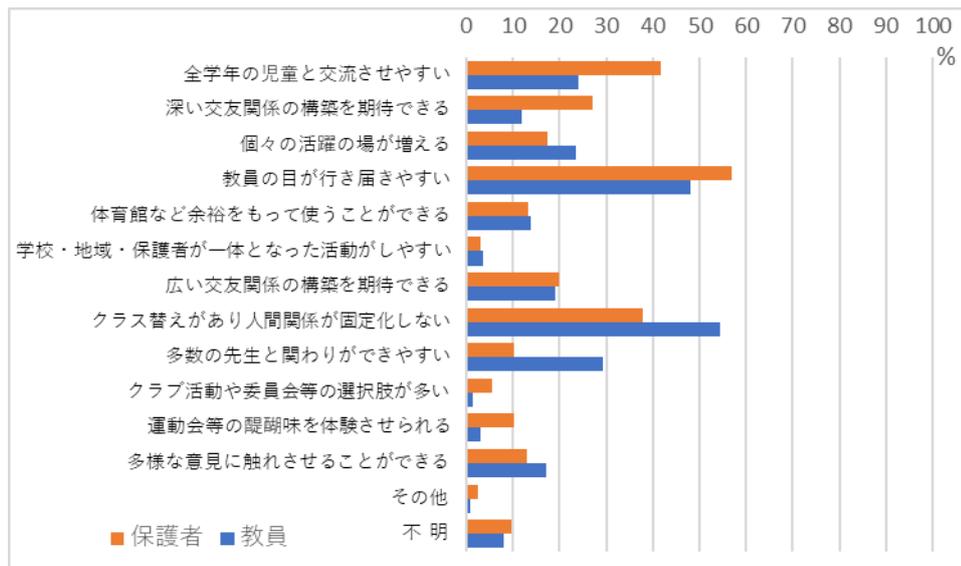
小中学校1学年あたりの適切なクラス数は、小学校で「3クラス」、中学校で「4クラス」(教員)「5クラス」(保護者、未就学児保護者)となっている。

また、クラス数選択の理由より、小中学校ともに学級数は「クラス替えがあり人間関係が固定化しない」「全学年の児童と交流させやすい」といった交流やクラス替えにより人間関係の固定化の回避できること、また「教員の目が行き届きやすい」規模であることが望ましいことがうかがえる。

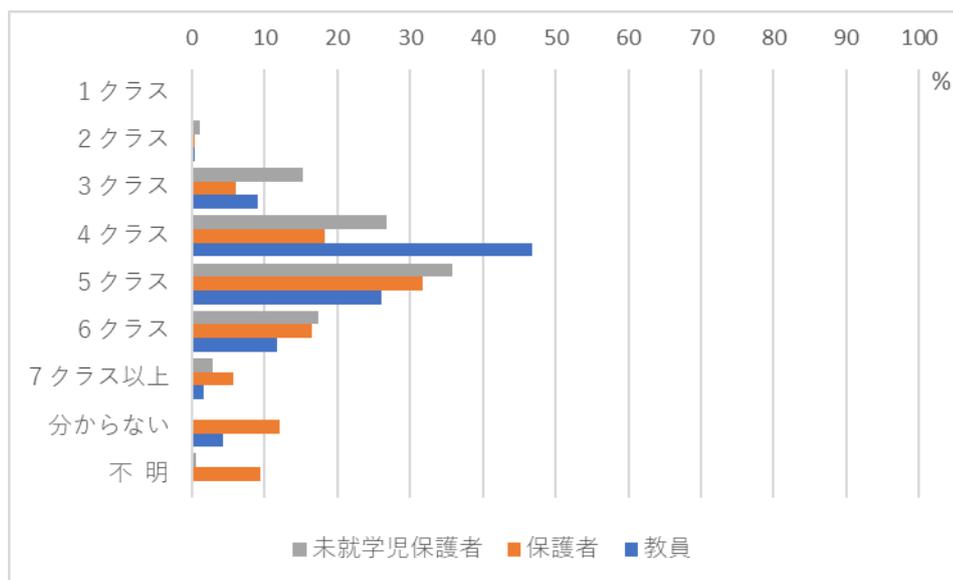
#### ■ 小学校1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】



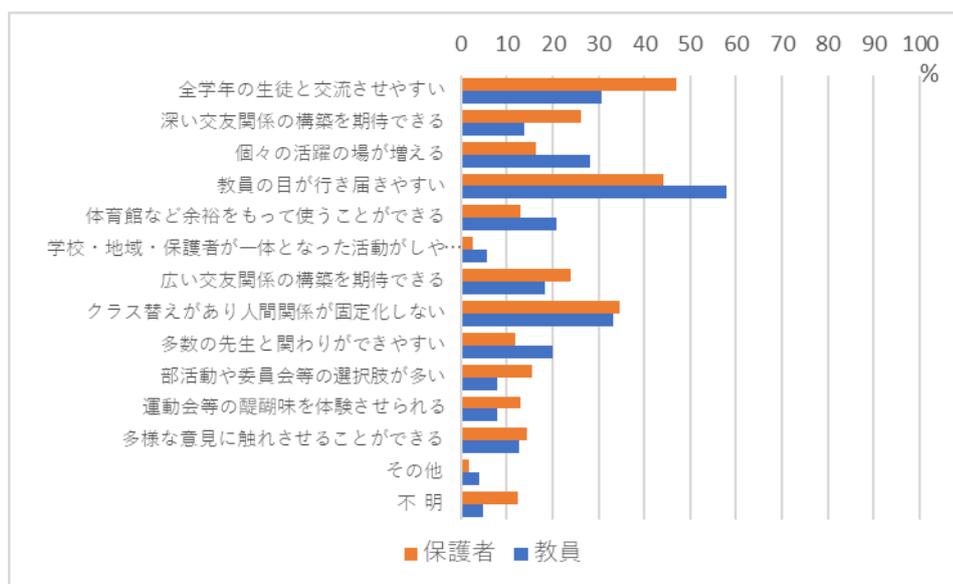
#### ■ 小学校1学年あたりの適切なクラス数の理由【複数回答】



■ 中学校1学年あたりの適切なクラス数【単数回答】



■ 中学校1学年あたりの適切なクラス数の理由【複数回答】



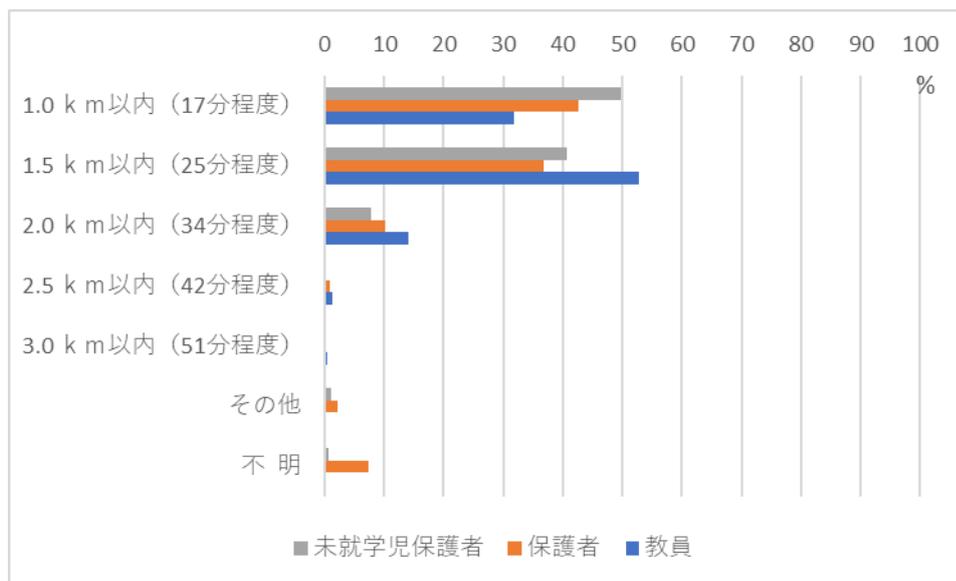
## 8. 調査のまとめ

### 3) 通学距離

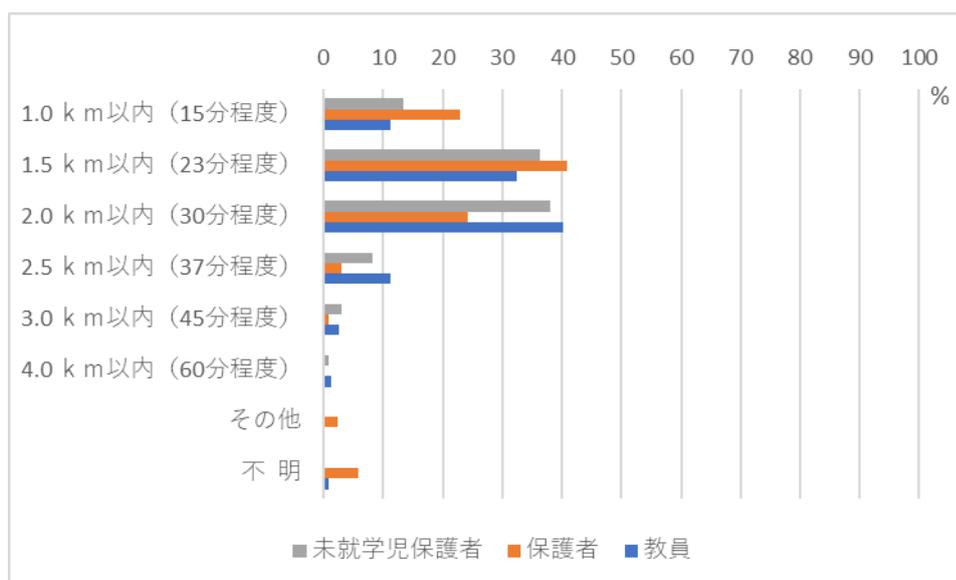
小学生の片道の通学距離の上限を見ると、「1.0km以内（17分程度）」【保護者・未就学児保護者】「1.5km以内（25分程度）」【教員】が、中学生の片道の通学距離の上限は、「1.5km以内（25分程度）」【保護者】「2.0km以内（30分程度）」【未就学児保護者・教員】が最も多くなっている。

保護者や未就学児保護者の考える通学距離の上限は、教員の考える通学距離の上限より若干短いことがうかがえる。

#### ■ 小学生通学距離上限【単数回答】



#### ■ 中学生通学距離上限【単数回答】

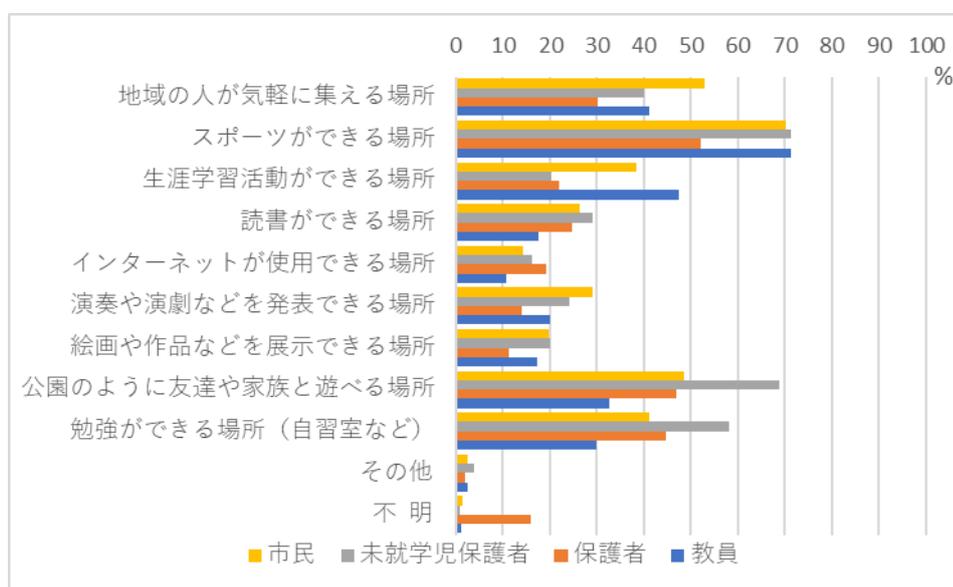


#### 4) 新しい学校づくり

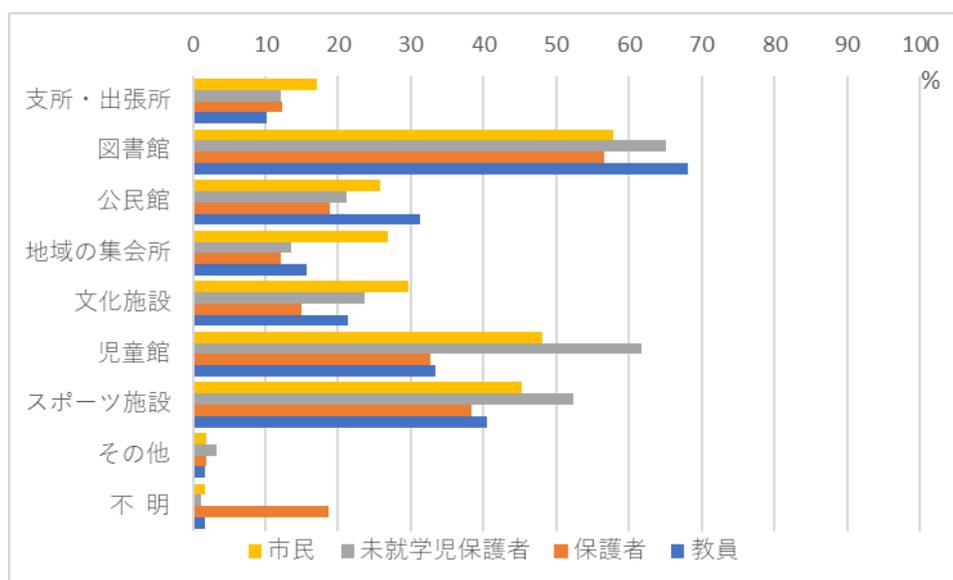
放課後や休日の学校の使い方を見ると、「スポーツができる場所」が最も多くなっている。また、地域の人が集団で余暇活動に利用する「生涯学習活動ができる場所」、「地域の人が気軽に集える場所」「公園のように友達や家族と遊べる場所」、がある一方で、「勉強ができる場所（自習室など）」のように、学習利用の意向もうかがえる。

学校と他の公共施設の複合化を見ると、「図書館」が最も多く、次いで「スポーツ施設」「児童館」が選択されており、学校の既存施設の活用や、学校と関連性の深い施設との複合化をイメージしていることがうかがえる。

##### ■ 放課後や休日の学校の使い方【複数回答】



##### ■ 学校と他の公共施設との複合化【複数回答】



## 8. 調査のまとめ

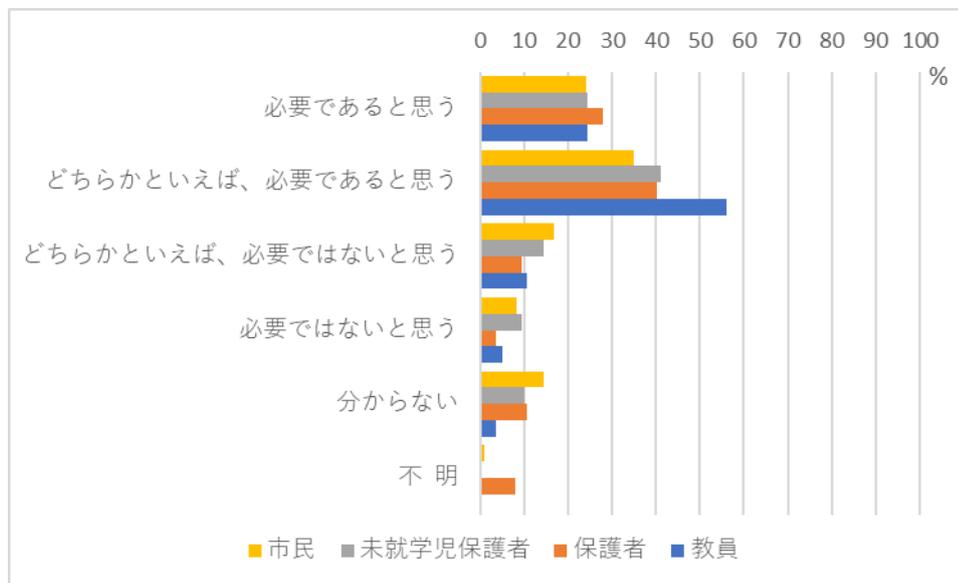
### 5) 小中一貫教育

小中一貫教育に肯定的な意見（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）が、【教員】で8割、【保護者】で7割、【未就学児保護者】で6割となっている。

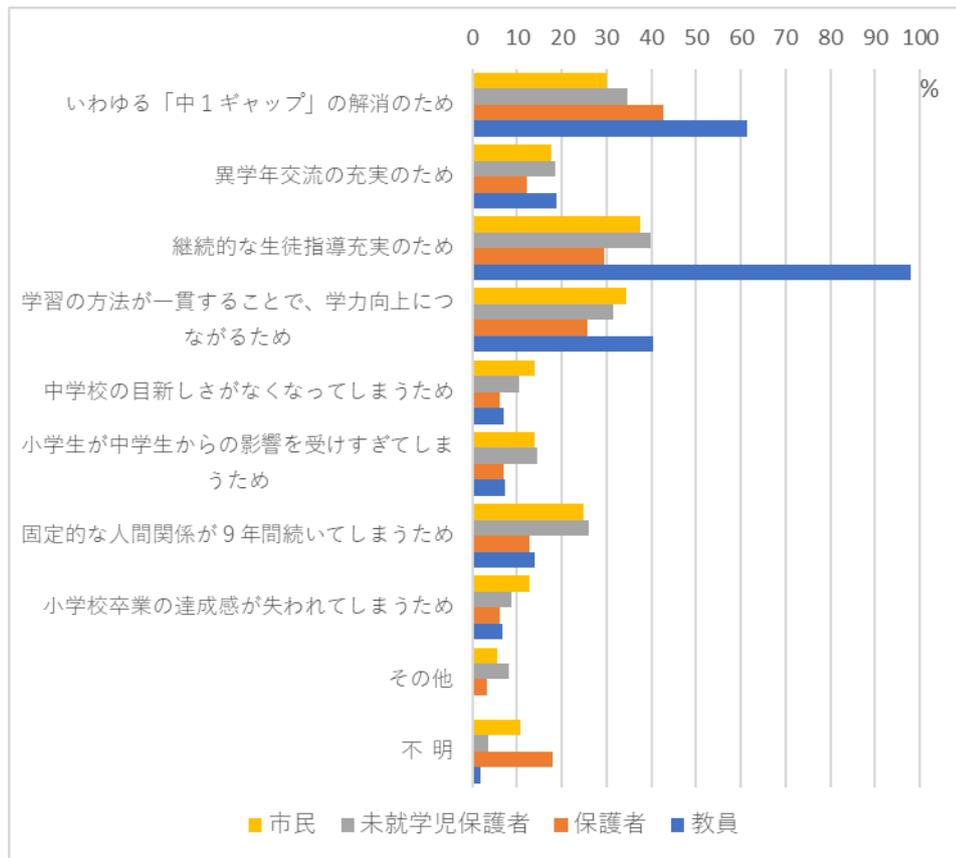
小中一貫教育に肯定的な意見を選択した理由として「いわゆる「中1ギャップ」の解消のため」、「継続的な生徒指導充実のため」、「学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため」が選択されており、小学校と中学校で学習指導や児童生徒への指導支援が連携あるいは連続することが評価されていることがうかがえる。

一方で、その実施方法については、「モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する。」が最も多く、次いで「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない」、「全小中学校が一斉に実施する」の順となっており、全小中学校で一斉に小中一貫教育を実施するよりも、一部の小中学校で試験的に導入し、教育的な効果等を検証しながら実施校を拡大していく意向が強いことがうかがえる。

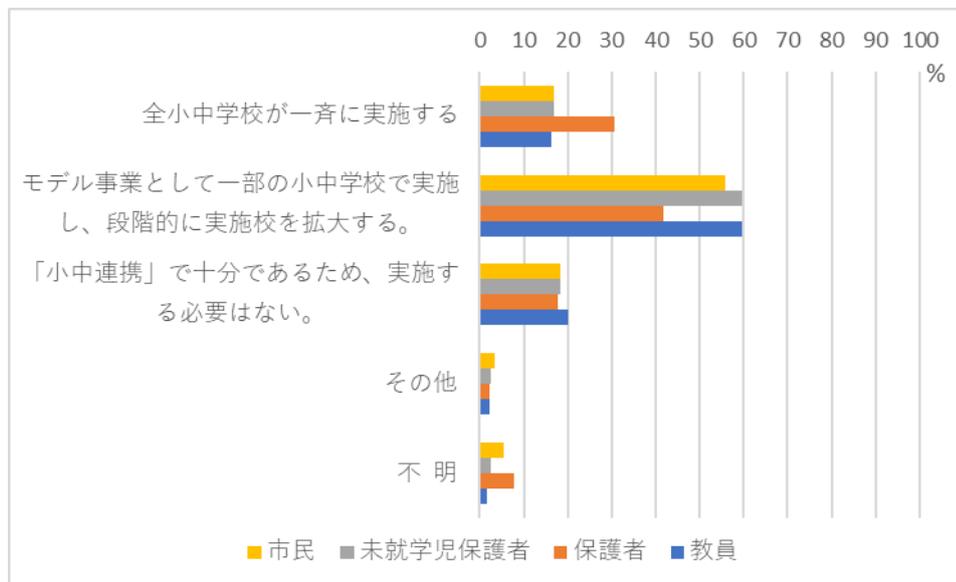
#### ■ 小中一貫教育の是非【単数回答】



■ 小中一貫教育の是非の理由【複数回答】



■ 小中一貫教育の実施方法【単数回答】



## 8. 調査のまとめ

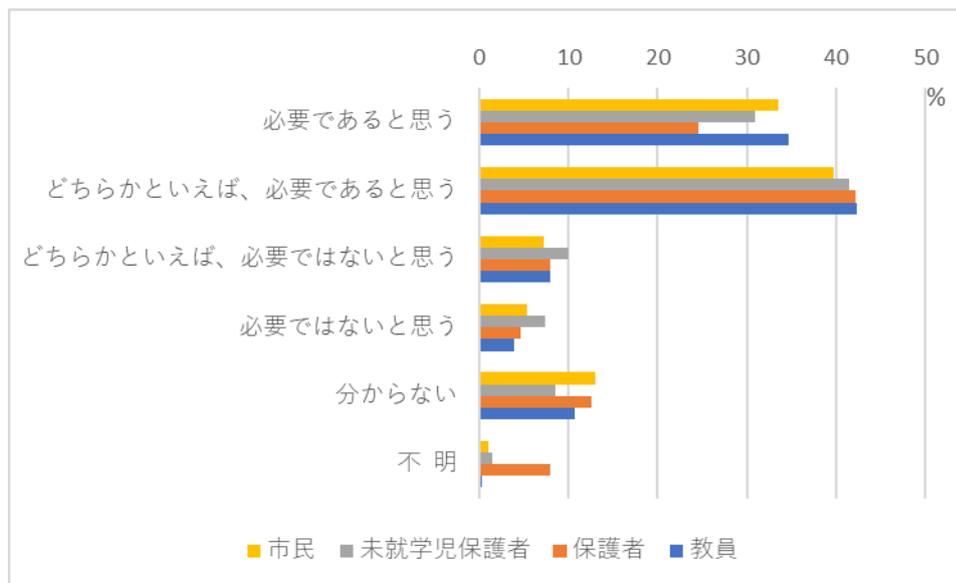
### 6) 学校の再編

学校再編に肯定的（「必要であると思う」「どちらかといえば、必要であると思う」の計）な意見は、【教員】は8割、【保護者】は7割、【未就学児保護者】は7割、【市民】は7割となっており、学校再編に対しての必要性が全市的に認識されていることがうかがえる。

但し、【保護者】アンケートにおいては一部の小学校で否定的な意見（「どちらかといえば、必要ではないと思う」「必要ではないと思う」の計）が全校の平均より10ポイント以上高い数値が出ており、学校区ごとの実情を踏まえたいきめ細かな学校再編の検討が必要と考えられる。

学校再編の配慮点を見ると、「子供たちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」が最も多く、次いで「子供たちの人間関係づくりや心身の負担軽減」、「保護者・地域住民・学校関係者等との十分な協議と丁寧な説明」となっており、通学や人間関係といった子供たちの環境に配慮することが大切だと考えていることがうかがえる。

#### ■ 学校再編の是非【単数回答】



### ■ 学校再編の配慮点【複数回答】

